

○提言関連事業数の推移							
項目				R6	R5	前年比	備考(要因)
事業数				291	289	2	
	うち提言関連事業数			39	33	6	
	①「命を守る」生涯学習・社会教育の取組み強化			7	6	1	公民館講座の充実(みんなの防災)
	②ICT活用・デジタルデバйд解消に向けた施策の推進			9	10	△ 1	高齢者向けスマホ講座の開催 公民館の減
	③子ども・若者・子育て世代の地域、社会への参画の推進			23	17	6	公民館講座の充実(小学校ってどんなどこ？他)

		総事業数										※()内は、事業数のうち、提言に該当する取組数	
		R3		R4		R5		R6					
		273		277 (18)		289 (33)		291 (39)					
基本 目標	施策目標	具体的な施策等		事業数						事業例	備考		
				R3		R4		R5				R6	
1 学び 場を つくる	1 ライフステージに応じた学習機会の充実	1	幼児教育	1	1		2		1		子育て支援センター事業	提言3(1)	
		2	青少年教育	13	15	(1)	17	(5)	22	(4)	下野JLC運営、青少年育成市民会議との連携(市立学校音楽祭等)、公民館講座		
		3	成人教育	22	24		20	(1)	26		年輪のつどい、公民館講座		
		4	子育て・家庭教育	21	17	(3)	21	(6)	26	(12)	児童館活動、公民館講座、家庭教育学級、赤ちゃん教室		
		5	高齢者教育	5	4		4		4		公民館講座(寿大学、グリム大学等)		
		小計		62	61	(4)	64	(12)	79	(16)			
	2 健康・体力づくりのための学習機会の充実	1	健康教室	23	19	(1)	22	(2)	18	(3)	健康づくり基礎教室、高血圧予防教室、自治医大連携公開講座・予防医学講座	提言1(1)、3(1)	
		2	スポーツ教室	11	11		11		10		ボルダリング教室、親子スキー教室、シニアスポーツ塾		
		小計		34	30	(1)	33	(2)	28	(3)			
	3 共生の心を育むための学習機会の充実	1	人権教育・啓発の推進	5	5		5		4		中学生平和研修派遣事業、市民人権講座		
		2	男女共同参画についての学習	1	1		1		1		男女共同参画推進事業(つどい、セミナー)		
		3	多文化共生についての学習	4	3		8		5		英語でコミュニケーションDAY、公民館講座		
		4	障がい者等への生涯学習の支援	2	2		2		2		障がい者スポーツ交流会		
		小計		12	11	(0)	16	(0)	12	(0)			
	4 快適な生活環境づくりのための学習機会の充実	1	防犯・防災・交通安全についての学習	4	4		5	(1)	6	(2)	総合防災訓練、社会を明るくする運動、公民館講座(みんなの防災等)	提言1(2) 提言2(1)	
		2	情報・消費生活についての学習	2	5	(4)	7	(6)	7	(6)	公民館講座(スマホ活用講座)、消費者被害防止啓発事業		
		3	環境・ごみ問題についての学習	4	4		4		4		ごみ減量化ポスターコンテスト、エコ施設見学バスツアー		
		4	道路・公園整備・上下水道についての学習	3	3		3		2		しもつけ水道ニュース発行、水道施設見学会		
		5	福祉についての学習	4	4		4		4		認知症サポーター養成講座、障がい福祉セミナー		
		小計		17	20	(4)	23	(7)	23	(8)			
	5 地域づくりのための学習機会の充実	1	市政についての学習	4	4		4		4		市政懇談会、市長といきいきランチトーク	提言1(2)、2(1) 提言3(1)	
		2	まちづくりリクエスト講座	46	47	(2)	49	(4)	48	(4)	「総合計画」「自治基本条例って何だろう」「防災について考えよう」		
		3	まちづくりについての学習	7	11	(2)	9	(1)	9	(2)	シモツケ大学、自治基本条例推進事業、公民館講座		
		4	観光・産業についての学習	2	2		2		2		商工業者ICT講習、しもつけかんぴょうまつり		
		5	各種ボランティア養成講座の開催	13	12		11	(1)	8		剪定と花のボランティア養成講座、傾聴ボランティア養成講座		
		小計		72	76	(4)	75	(6)	71	(6)			
	6 豊かな文化を育むための学習活動の充実	1	文化芸術活動に関する学習	15	14		13		13		市立学校芸術文化鑑賞会、グリム絵画展、グリム童話賞	提言3-②	
		2	市内の歴史・文化財についての学習	9	12	(3)	10	(3)	10	(3)	公民館講座、しもつけ歴史学講座、ふるさと学習の支援		
		3	市内の文化遺産の保存と活用に関する学習	6	5		5		5		歴史体験事業、史跡まつり、文化財絵画展		
		小計		30	31	(3)	28	(3)	28	(3)			
	合 計		227	229	(16)	239	(30)	241	(36)				

基本 目標	施策目標	具体的な施策等		事業数								事業例	備考
				R3		R4		R5		R6			
Ⅱ 学び を支 援す る	1 市の各種情報の提供・情報収集	1	学習相談窓口の充実	1	1		1		1		学習相談体制の充実		
		2	学習情報の提供	2	2		2		2		生涯学習情報誌「エール」による普及・啓発		
		3	人材情報の提供	1	1		1		1		生涯学習人材バンクの整備		
		4	資格取得助成制度	2	2		2		2		ボランティアコーディネーション力検定料助成、防災士資格取得補助		
		小計		6	6	(0)	6	(0)	6	(0)			
	2 生涯学習推進体制の整備	1	生涯学習推進本部	2	2		2		2		生涯学習推進本部機能の充実、生涯学習推進協議会の機能充実		
		小計		2	2	(0)	2	(0)	2	(0)			
	3 生涯学習施設等の整備と充実	1	生涯学習施設等の整備	2	2		2		2		史跡等保存整備、社会教育施設の整備		
		2	生涯学習施設等の充実	10	11		12	(1)	12	(1)	文化施設整備・スポーツ施設設備・社会教育施設等の充実、ICTを活用した学習の推進	提言2(2)	
		小計		12	13	(0)	14	(1)	14	(1)			
	合 計				20	21	(0)	22	(1)	22	(1)		

基本 目標	施策目標	具体的な施策等		事業数								事業例	備考
				R3	R4		R5		R6				
Ⅲ 学びを 活かす	1 生涯学習成果 の発表の場の 充実	1	市民芸術文化祭の開催	1	2		2		2		しもつけ市民芸術文化祭、天平の桜歌会		
		2	公民館まつり等の開催	1	1		2		2		公民館まつり、市民活動センターまつり		
		3	市民体育祭、各種スポーツ大会の開催	3	3		3		3		市民体育祭キンボールスポーツ大会、スポーツフェスティバル		
		4	庁舎等を活用したコンサート等の開催と各種発表展示	4	4		4		4		自主発表開催の支援、選挙ポスター展示、税に関する啓蒙・啓発		
		小計		9	10	(0)	11	(0)	11	(0)			
	2 各種活動支援 の充実	1	各サークルの活動支援	1	1		1		1		自主グループの支援		
		2	市民活動等の支援	7	7	(1)	7	(1)	7	(1)	公募型市民活動補助金制度、地域コミュニティ活動の支援	提言2(1)	
		3	ボランティア講師による自主講座	2	2		2		2		ボランティアの自主企画講座の開催支援、国分寺ゴーゴー学び塾		
		小計		10	10	(1)	10	(1)	10	(1)			
	3 学習成果を生 かした協働のま ちづくりへの参 画支援	1	各団体の活動成果を活かした協働の推進	2	2		2		2		「YOUがおネット」による団体支援、図書館ボランティアによる読み聞かせ		
		2	各種公募委員制度	1	1		1		1		人権推進審議会、男女共同参画推進委員会、自治基本条例検討委員会		
		3	協働による学習機会・場の創出	1	1		1		1		活動団体との協働による市民講座		
		4	ふれあい学習の推進	2	2	(1)	2	(1)	2	(1)	ファミリエ下野市民運動、ふれあい学習推進事業	提言3-②	
		5	地域とともにある学校づくりの推進	1	1		1		1		学校運営協議会制度		
		小計		7	7	(1)	7	(1)	7	(1)			
	合 計			26	27	(2)	28	(2)	28	(2)			

令和 6 年度 生涯学習実績報告

下野市生涯学習推進計画（第三次）
計画期間：令和 3 年度～令和 7 年度
＜ 4 年次＞

※中止となった取組みは  で網掛けしています。

※本計画で記載されている「小学生」には、義務教育学校前期課程の児童を含み、「中学生」には義務教育学校後期課程の生徒を含みます。



下野市

【目 次】

I. 学び場をつくる	1
1. ライフステージに応じた学習機会の充実	1
2. 健康・体力づくりのための学習機会の充実	19
3. 共生の心を育むための学習機会の充実	23
4. 快適な生活環境づくりのための学習機会の充実	26
5. 地域づくりのための学習機会の充実	29
6. 豊かな文化を育むための学習活動の充実	35
II. 学びを支援する	39
1. 市の各種情報の提供・情報収集	39
2. 生涯学習推進体制の整備	40
3. 生涯学習施設等の整備と充実	41
III. 学びを活かす	43
1. 生涯学習成果の発表の場の充実	43
2. 各種活動支援の充実	45
3. 学習成果を生かした協働のまちづくりへの参画支援	47

《凡例》 R 5 実施計画に記載した事業の色分け

- 無印 既存（継続）事業
- **【新規】** 新規事業
- **【追加】** 計画に未記載の追加事業
- **黄色セル** 生涯学習推進協議会提言に該当する事業

I. 学び場をつくる

1. ライフステージに応じた学習機会の充実

グローバル化や情報化、少子高齢化など、変化の激しい現代社会を、より豊かに生きていくために必要となるライフステージに応じた多様な学習機会の提供

(1) 幼児教育

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
親子体操、親子ピクス教室、親子ヨガ	親子のふれあいと子どもの成長を感じる。	6 か月～3 歳までの親子	○リズム遊びをする。 ○ふれあい遊びを行う。	・親子体操 6/17(月) 10/4(金) 12/16(月) 2/17(月)	12 名 15 名 22 名 20 名	講師：宇賀神博子インストラクター 親子で音楽に合わせて体を動かしたり、様々な運動器具を使って体を動かす。	募集対象年齢は一人歩きができる～3 歳位までの親子が対象。様々な運動器具を使った遊びを楽しむことができた。保護者が子どもの身体の成長を知る機会にもなっている。今後も継続したい。	子育て支援センターつくし
				・親子ピクス 4/30(火) 9/13(金) 11/22(金) 2/10(月)	18 名 14 名 26 名 32 名	講師：大橋光子インストラクター 音楽に合わせ親子でリズムカルに楽しく体を動かす。	募集対象年齢を令和 6 年度より「6 か月～1 歳 3 か月の親子」から「首が座った頃～歩き始めの頃」と設定を変更。年齢（月齢）で区切らず歩行がまだのお子さんが利用できるように配慮した。音楽に合わせて体を動かすことで、ふれあいや心地よさを味わうことができた。今後も継続したい。	
				・親子ヨガ 9/4(水) 1/29(水)	20 名 16 名	講師：佐藤京美インストラクター 親子で体を動かし、ふれあいを楽しむ。	募集対象年齢を令和 6 年度より「6 か月～1 歳 3 か月の親子」から「首が座った頃～歩き始めの頃」と設定を変更。年齢（月齢）で区切らず歩行がまだのお子さんが利用できるように配慮した。また場所を令和 6 年度よりつくしからゆうゆう館大ホールへ変更した。広い場所で実施したことにより一人ひとりの間隔が取れ、親子がゆったりとふれあいを楽しむことができた。保護者は自身の体と向き合うことで心身のリフレッシュを図れた。今後も継続したい。	

(2) 青少年教育

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
青少年育成事業	体験活動等を通して、青少年が自ら学び自ら考え行動できる能力を育む。また、小学生～高校生の異年齢交流により、「お互いが助け合いながら各年代で必要な知識・技能・態度を学ぶことができる」環境をつくる。	小学生～高校生	○中学生・高校生で構成する下野ジュニアリーダースクラブを運営し、若者が地域と関わるきっかけをつくる。 ○下野市青少年育成市民会議や PTA 等との協働による、子どもの健全育成を目的とした事業の実施。 ・市立学校音楽祭 ・子どもなんでも発表会	○下野 JLC 通年 ○子どもなんでも発表会 12/17～12/22 ○市立学校音楽祭 9/21	○JLC 会員 6 名（3/31 時点） ○子どもなんでも発表会 応募者 179 名 ○市立学校音楽祭 500 名 ※市内全校	○下野 JLC 青少年の主体性・協調性を育むため、イベントへの協力、研修会、壬生町 JLC との交流会等を行った。 ○子どもなんでも発表会 子どもたちの自己肯定感を高めることを目的として、子どもたちが自主的に好きな事等を発表する機会を提供した。 ○市立学校音楽祭 市内児童・生徒に音楽発表の機会を提供し、音楽を通して児童・生徒の心身の健全育成に寄与するとともに児童・生徒の親睦、交流を図った。	○下野 JLC 地域行事に積極的に参加し、会員の自己の向上、地域の方々との交流につながる活動ができたと考える。 ○子どもなんでも発表会 児童は自主的にそれぞれ好きな事、やりたい事を楽しく発表することができ、自信を持つことができたと考える。 ○市立学校音楽祭 日頃の練習成果の発表の場となるとともに、他校の合唱・合奏を鑑賞し、心の成長に寄与したと考える。	生涯学習文化課 提言 3(1)
青少年健全育成事業	青少年の育成環境の整備	市民	○子ども会育成会活動の促進。 ○PTA 活動の支援。 ○下野市青少年育成市民会議の活動支援。 ○下野市倫理法人会との連携による「家庭の日」の普及・啓発	通年	—	○下野市 PTA 連絡協議会と教育委員会との座談会を実施。 ○下野市青少年育成市民会議では、「ファミリア下野市民運動」「家庭の日」の普及のため、啓発グッズを作成し配布した。	青少年の健全育成を進めていくためには、学校・家庭・地域の連携が重要になることから、今後も事業内容の検討や継続的な啓発活動などの取り組みを実施していきたい。	生涯学習文化課

【新規】 小学生の、夏休み絵画応援隊	夏休みの課題などの絵画創作を楽しむ心を育む。	小学生	夏休みに小学生が行う創作活動(宿題など)を支援し、意欲的に取り組む心や絵画創作を楽しむ心を育む。	7/27、8/3、8/10	延べ87名	1年生から6年生まで全学年の児童の参加があったことから、学年ごとにグループを分け、学校から提供された「夏休み作品募集一覧」から参加者がそれぞれテーマを選び作品づくりに取り組んだ。	3回の講座で全員が作品を完成させた。講座の最終日に参加者に感想を聞いたところ全員が「楽しかった」「参加してよかった」との意見であり、好評な講座であった。	国分寺公民館 提言 3(1)
【新規】 自転車を楽しもう	自転車でもつけ風土記の丘等までサイクリングする。	小学生と保護者	自転車の点検整備を身に着け、交通ルールを守り、親子でサイクリングを楽しむ。	5/25	7名	出発地点の蔓巻公園にて下野警察署の警察官から自転車の点検の仕方や交通ルールについて講話をいただき、交通ルールに従ってしもつけ風土記の丘資料館、埋蔵文化センター、琵琶塚をめぐる親子サイクリングを実施した。	子どもの自転車をこぐスピードには個人差があるのでところどころで立ち止まり、列が離れないよう注意しながら実施した。参加者が多い場合は特に注意が必要と感じた。しもつけ風土記の丘や埋蔵文化センターでの説明や体験は、参加者に好評であった。	国分寺公民館 提言 3(1)
【新規】 音楽いかがですか？	シンセサイザーの演奏による多岐に亘る音楽を楽しむ。	小学生～中学生	学童保育や子供会へ出張音楽会をコーディネートする。友達とシンセサイザーの音楽会を楽しむ。	7/23、7/26、8/8、8/9、8/22、8/27、12/26、12/27、1/7	延べ498名	シンセサイザーの美しい音色を楽しむだけではなく、いっしょに歌ったり、踊ったりして音楽のすばらしさを体感した。	シンセサイザーの美しい音を聞き楽しむだけではなく、みんなで歌ったり、踊ったりすることで、音楽のすばらしさを共有することができた。	国分寺公民館
【新規】 新聞活用塾	新聞スクラップを体験する。	小学生～中学生	「下野新聞の日」とタイアップし、新聞スクラップを制作する。	7/20	11名	新聞の成り立ちを知り、自分の興味の持てる「テーマ」を新聞記事から探して切り取り、模造紙の半分サイズの用紙に張り付け、感想を書き入れた。	参加者11人中、1年生が2人、2年生が4人と低学年の児童が多かったが、子どもたち皆が真剣に取り組み、1時間半という短い時間ではあったが、最後にはほとんど完成することができた。	国分寺公民館
ものづくり体験出前講座	地域の大先輩や中高生ボランティア(JLC)に学び、手作りによるものづくりのよさを体験し、交流を図る。	小学生	身近な材料を使っておもちゃや季節の飾りなどの工作を通して、ものづくりの楽しさを体験する。			※講師死亡により中止		石橋公民館
こどもクラブ1 ちびっこ料理教室	食への関心とコミュニケーション能力を育てる。	小学生	市民活動団体を講師に、食育学習と異学年交流を体験する。	6月15日(土) 8月31日(土) 10月26日(土) 12月14日(土) 計4回	24名 21名 19名 22名 延べ86名	下野市で唯一の女性オペリオンリーダーとの触れ合いを通じ、児童の社会性を育成するとともに調理学習を通してグループで協力することを体験して、助け合う楽しさと自立心を養い、児童の自主性を育てる。	小学校1・2年生が多く、最初のうちは調理に関わるのが難しかったり、周りに合わせて食べ終えることができなかったが、徐々に積極的に調理に参加するようになり、自分で作った料理を完食するようになった。	石橋公民館
こどもクラブ2 めざせサイエンス Dr.	興味関心の高い分野に関し好奇心や探究心を育てる。	小学生	地域の専門家を講師に、実験や観察等の体験を行う。	7月6日(土) 7月28日(土) 9月8日(土) 9月28日(土) 10月5日(土) 計5回	17名 17名 17名 17名 16名 延べ84名	生き物や物質の不思議など科学分野に関して、学校の理科では学ばない内容を地域の方々から学び、科学への関心を高める。	毎年受講している児童もあり、定員を超える応募があった。皆、理科好きな子どもばかりで、熱心に楽しみながら実験を行っていた。全5回を通して、多くの講師の方に来ていただき熱心な指導をしていただいた。内容的には難しいものが多かったが、新しい発見や気づきが多かった。	石橋公民館
こどもクラブ3 わくわくクラフト教室	作品作りを通して観察力や集中力を磨くとともに参加者間の交流を図る。	小学生～中学生	粘土やボンドを使って作品作りを楽しむとともに、参加者間の交流を図る。	8月24日(土) 9月7日(土) 9月21日(土) 計3回	22名 18名 17名 延べ57名	小中学生を対象とした作品作りを通して、工作の楽しさを体験するとともに参加者間の交流を図る。	定員を8名オーバーしたが、全員受講することができた。各回とも市販されている材料を購入し、自分の創意工夫で手作り作品を楽しめる技を学んだ。講師も熟練の方で、子どもたちへの指導が上手く、適切な指導がされていた。	石橋公民館
【新規】 みんなでABC～英語で異文化体験～	日常英会話を取り入れながら、季節のイベントを楽しむ。	小学生	英語でコミュニケーションを取りながら、音楽や季節のイベントを通して海外の文化に触れる。	9月28日(土) 10月19日(土) 12月21日(土) 計3回	25名 25名 25名 延べ75名	下級生から上級生が助け合い、音楽、季節の行事などを体験しながら、英語でコミュニケーションを図る。また、楽しみながら英語と触れ合い、異文化を学ぶ。	1回目は初対面の子どもの壁を取り除き、2回目の講座で協力し合えるよう、内容を工夫されていた。3回目は、緊張感がとれて、みんなが仲良くなれたのは良かったが自由すぎて講師の指示に従わず、英語でのコミュニケーションが滞ってしまうことがあった。	石橋公民館

親子で体験！	地域の自然を親子で 知ること、より一層の 関心を深める。	小学生と 保護者	映像や話だけでなく、実際に自然の中に入り、見て触って五感で感じることで興味を深める。	7月28日 (日) 10月26日 (土) 11月30日 (土) 計3回	24名 11名 46名 延べ 81名	自然環境への関心を親子で深める。 自然が好きな方々の仲間づくり、交流の場を広げる。	どの回も子どもたちは自然に興味津々で、熱心に観察していました。たくさんの質問も飛び出し、積極的に学ぼうという姿勢が見られました。保護者の方々も子どもと一緒に自然を楽しんでいる様子でした。	南河内公民館 提言 3(1)
ガッテン！科学の芽 2024	科学への興味関心を 高め、ものの見方・考え 方を深める。	小学3～ 6年生	身近な生活の中にある科学の不思議を、実験を通して楽しく学習する。	6月29日(土) 7月20日(土) 8月3日(土) 8月31日(土) 9月21日(土) 計5回	10名 8名 7名 8名 8名 延べ 41名	身近な生活の中にある科学の不思議を実験を通して楽しく学習し、自ら実験することで自然界の原理に対してなぜだろうという疑問を抱く心を育て、惹いては理科への興味・関心を高める。	参加した子供たちは楽しそうに受講しており、中には毎年参加している子供も複数いる。今年度で16年目を迎える講座だが、部会の人たちもやりがいを感じており、青少年教育として地元の子どもたちに発展的学習の機会を与える良い講座であった。	南河内公民館
プログラミングに挑戦 ～小中学生のIT 入門	プログラミングへの高い 興味・関心を持つ子ども に学習の機会を与える。	小学4～ 中学3 年生	プログラミングの基本・応用を講義・実習形式で習得する。	12月27日 (金) 12月27日 (金) 計2回	12名 11名 延べ 23名	小中学生の中にはプログラミングへの興味関心が高く、学校以外でも学習したいと考えている子どもたちがいる。そのような子どもたちに発展的な学習の機会を与え、IT技術に対する興味・関心を高める。	今年は、学校で使っているロボット制御ソフトの他に、学校では使っていない発展的プログラミングに挑戦した。一つは3Dプリンターソフトを使ってオリジナルバッジのデザイン、もう一つはドローンソフトを使って飛行ルートを設定して飛ばすという、学校では体験できない発展的プログラミングに挑戦した。	南河内公民館
【新規】 こども水彩画入門	絵画制作を通して、作品 を作り上げる喜びや 達成感を味わう。	小学生～ 中学生	絵を描く心構えや色環を学び、水彩絵の具を使って絵を描く。	7/20、7/27、 8/3、8/10	延べ 46名	回ごとに学習内容に変化を持たせることにより、児童生徒が毎回新鮮な気持ちで講座に取り組むことができた。また、講師の丁寧且つ熱心な指導により、学年に違いがあるにも関わらず、どの作品も個性溢れる力作を仕上げることができた。作品に対して互いに認めあうことで個性の尊重に繋がり、自己肯定感を高めることができたと思われる。	多様な表現活動の中で水彩画は、想像力を養い自己表現を促す事の出来る分野であり、成長期において相応しい学習と思われる。学校を越え交流を持つことができる公民館講座のメリットを活かし、地域の児童生徒の育成に繋げることができるような講座を今後も企画していきたい。	南河内東公民館
【新規】 親子で学ぼう～点字 と手話～	共生社会の実現に向け、視覚障がい者とのコミュニケーションの手段である点字や手話について学ぶ。	小学生と 保護者	点字や手話の成り立ちを学ぶほか、絵本や歌を通して楽しく体験する。	7/27、8/3、 8/10、8/17、 8/24	のべ 37名	点字では、話す言葉と同じ文字で点訳することを学んだ。点字を打つ時の約束をたくさん覚えることができていた。小学1年生から4年生の参加だったため、親子での協力がなければうまく進まず、絵本の点訳も各家族の連携が見られ、微笑ましい姿が見られた。手話では、聴覚障害とは見た目だけではわからないことを知り、手話とは何かを学んでいた。指文字や手話で自分の名前や好きな動物、嫌いな動物を教えてもらい、翌週に家族で自己紹介を発表することができた。	手話講座では、ろう者講師を迎えることで、手話通訳者やアシスタント、多くの人に手助けを受けながら講座を進めることができ、受講者も貴重な経験ができた。感想には「子どもと一緒に参加できとても有意義に過ごせた」「もう少し深く学びたかった」「楽しかった」とあり、親子で学ぶ楽しさが伝わり、目標を達成できた。	南河内東公民館
【新規】 わくわくキッズ	科学に興味を持ち、疑問に思ったことを探求する気持ちを育むとともに、モノづくりの楽しさを学ぶ。	小学生	気象台の職員から台風などの気象に関することを学ぶほか、段ボールアートを作る。	9/14、10/5、 10/19、10/26	延べ 45名	ペットボトルを使って台風のできる様子や液状化現象、雲ができる様子を再現したり、気圧によって風船が膨らむ様子を体験した。その他、科学実験や段ボールアートに取り組んだ。	アンケートからは、楽しかった、また参加したいと好評だったが、学校行事と重なることがあったので、日程の調整を十分に考えながら企画を進めていくよう心がけていきたい。	南河内東公民館
子ども司書体験講座	図書館司書体験を通じて本にふれることで、子どもの読書活動を推進する。	小学4～ 6年生	図書館員としての業務を体験する講座。	6月～10月	延べ 72名	夏休み等に図書館員としての業務を体験する講座	全2回を履修した子どもに認定証を渡し、その後おはなし会やハロウィン・クリスマス等の飾りつけを『子ども司書のお仕事』として体験してもらった。来年度も実施し、子どもが本や図書館に親しむ機会を増やしていきたい。	全図書館

私の推薦する本	学校と連携して、子どもの読書活動を推進する。	小学生～中学生	秋の読書週間に合わせ、児童・生徒が推薦する本のリスト作成や推薦された本の紹介をする。	9月～2月	2,595名	優秀推薦文については各部門10名、計30名を表彰すると共に、冊子を作成し市内小中学校に配布各図書館において推薦された図書の展示を実施	小学校及び義務教育学校1～3年生の部・952名、同4～6年生の部・1,045名、中学校及び義務教育学校後期課程の部・598名、合計2,595名の参加があった。 一人ひとりに読書習慣が身につくよう、今後も学校と連携した読書活動を図りたい。	全図書館
図書館探検	図書館に親しみを持ち、関心を高める。	幼児～小学生	季節の行事に合わせて図書館内を探検することで、楽しみながら図書館について学ぶ。	8/25、10/27	延べ45名	館内・書庫の探検、館内設置機器(OPAC・除菌機)の体験、貸出体験(セルフレジ・カウンターPC)	8月はぬいぐるみのおとまり会とあわせたイベントとして実施し、ぬいぐるみと一緒に館内を探検した。10月はハロウィンの工作会とあわせて実施し、多くの参加者が仮装して参加した。どちらのイベントも施設について楽しく学ぶ機会となった。今後も図書館の魅力を伝える場を提供し、利用促進につなげたい。	国分寺図書館
科学教室	実験等を通し、科学への関心を高める。	小学生	サイエンスショーや工作を通して楽しみながら科学について学ぶ。	7/28	28名	栃木県子ども総合科学館から講師を招き、サイエンスショーと、輪ゴムカーの制作を実施。	ドライヤーを使った実験やペットボトルロケットなど、身近な材料を使った科学実験や輪ゴムカーの制作を行い、子どもたちに科学を学ぶ楽しさを伝えることができた。今後も科学への興味を育む場を提供できるよう努めていきたい。	国分寺図書館
【新規】読み聞かせサポート事業	学校と連携して、子どもの読書活動を推進する。	小学生～中学生	学校の図書委員による絵本・大型絵本等の読み聞かせ活動に際し、事前に読み聞かせの基本を指導する。	7/4、10/3	42名	祇園小学校と南河内小中学校へ出向き、読み聞かせボランティアと共に高学年の図書委員を対象に読み聞かせ活動のサポート指導を実施	祇園小学校は大型絵本と紙芝居を使用し、南河内小中学校は絵本の読み聞かせを実施した。読み聞かせの基礎を指導したあとに実践してもらったが、緊張せずしっかりと読むことができていた。今後もボランティアと協力をしてサポート指導をしていく	南河内図書館

(3) 成人教育

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
年輪のつどい	セカンドステージを支援する。	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日生まれの方	社会参加・地域参加に取り組むきっかけ作りと、同世代で集い交流を深める。	1/12	63名	○講演会 講師：(一社)とちぎ市民協働研究会代表理事 廣瀬 隆人 氏 演題：私たちが生きてきた時代と、人のつながり ○アトラクション 「しのYAN&ふらいぱん+さちこ」によるフォークソングコンサート	講師からこれからの社会参加の必要性について、ユーモアを交えながら講話をいただいた。公民館に出向くことや、ボランティア等の活動が社会参加への第一歩になるとの提案もあり、今後の人生をより豊かなものにする機会を提供することができた。	生涯学習文化課
「詩吟」を楽しむ	詩吟に触れ、ストレス軽減などの健康推進を図る。	市民	詩吟を楽しみ、自らの趣味とする。また、講座を通じて教養を高めるとともに、仲間づくりにつなげ、既にある自主サークルへの加入を促す。	11/6、11/13、11/20、11/27	延べ26名	詩吟を行うことによりストレスの軽減や、肺周辺の筋肉を鍛えることで誤嚥予防などの健康増進を図った。	詩吟を楽しみ、詩吟を通じて教養を高めるとともに健康増進を図り、仲間づくりと情報交換の場となった。	国分寺公民館
【新規】しもつけのいいお味	料理を通して参加者同士の交流を楽しむとともに、地域の食文化を体感する。	市民	廃棄物のおからを利用した味噌づくり。	10/22、11/19	延べ30名	市内にある有名店の「おから味噌」づくりを体験した。	定員12名のところ第1回は16名、第2回は14名の応募があった。「おから」を利用した味噌づくりは非常に珍しく、作り方も簡単で、減塩効果も期待できるため、地域に普及させたい食品である。講座終了後のアンケート結果は大変満足、満足合わせて93.4%と好評であった。	国分寺公民館
【新規】寿司—SUSHI—	日本食の良さを学ぶ機会を提供する。	市内在住の外国籍の方	地域の寿司店の協力のもと、寿司づくりを体験する。	11/12	22名	地元の寿司店主を講師に迎え外国人に寿司づくりを通じて和食の魅力を伝え、日本食文化に触れる機会とするとともに、市民との交流を図った。	講師が魚をさばく実演を行い、各自が寿司を握り自分で作った寿司を試食した。各調理台ごとのグループで協力しながら作業を行い、日本食文化に触れる機会となった。また、市民と外国籍の方が楽しく交流することができた。	国分寺公民館

【新規】 消しゴムハンコで年賀状づくり	ものづくり体験を通して、趣味づくりや参加者の交流を促す。	市民	手軽な材料である消しゴムハンコを使い、年賀状を作る。	10/1、10/8、10/29、11/12、11/26、12/10	4 6 名	安価で手軽な材料である消しゴムを使いハンコを作り、そのハンコを使い年賀状作成をした。	自分で作成した消しゴムハンコを使い年賀状を作成し、実際に完成した年賀状を投函することから、参加者は投函期限に間に合うよう集中して作品づくりに取り組んでいた。また、受講者同士も楽しく交流していた。	国分寺公民館
【新規】 ミニボールエクササイズ	継続的な体づくりのきっかけ、姿勢改善を支援する。	市民	ミニボールを使い、インナーマッスルを鍛える運動を会得する。	6/5、6/12、6/19、6/26	1 6 1 名	ミニボールが入手できなかったことからタオルを使い、軽快な音楽に合わせて身体を動かしインナーマッスルを鍛える運動とあわせ、柔軟性を高めるストレッチ、筋力アップを図る筋トレを組み合わせた運動を行った。	タオルを使い軽快な音楽に合わせて体を動かすインナーマッスルを鍛える運動とあわせストレッチ、筋トレを組み合わせた運動を行い総合的な健康増進を図った。講座終了後のアンケートの結果では大変満足、満足合わせて96.8%と好評であった。	国分寺公民館
【新規】 在宅医療という選択肢	高齢社会が進行する中、人生の終末期について考える。	市民	在宅医療の最前線で活躍する医師による講座。	6/13	2 8 名	「在宅医療という選択肢」～住み慣れた我が家で最後まで生き生きと暮らすために～と題して講演会を実施した。	在宅医療を取り巻く現状や、利用するための手続きなど高齢期の方にとって必要な情報を提供するための講演会を実施したところ、講座終了後のアンケートの結果では大変満足、満足合わせて87.7%と好評であった。	国分寺公民館
【新規】 クリスマスコンサート	市内で活躍する学生団体の演奏を楽しむ。	市民	自治医科大学軽音楽部（ルート4）によるクリスマスコンサートを開催する。	12/21	3 5 名	自治医科大学軽音楽部（ルート4）によるクリスマスコンサートを開催した。	公民館利用者からリクエストがあり毎年恒例になっている「寿大学」のクリスマスコンサートに合わせて実施した。クリスマスの時期に音楽を聴いて日ごろの喧騒を忘れ癒しの時間を過ごしていただいた。	国分寺公民館
【新規】 ドイツ、世界の「今」を学ぼう	ドイツの文化を学び、日本や世界の諸問題について考える。	市民	国際交流員ウィルベルトさんからドイツの文化を学び、日本や世界の諸問題について考える。	5/31、6/14、6/21	延べ3 6 名	国際交流員ウィルベルトさんを講師にドイツの文化を学び、日本や世界の諸問題について考えた。	第3回目のボリビアでの青年海外協力隊の活動の話では、日本の若者たちがこうして世界とかかわり、そこで役立つことをし、日本に帰ってからも活かそうとしていることを頼もしいと感じたという感想が多く寄せられた。講座終了後のアンケートでは大満足、満足合わせて85%と好評であった。	国分寺公民館
【新規】 ていねいな私の暮らし～ハーブとアロマでナチュラルライフ～	自身の生活を見直し、心と体を整える。	市民	ハーブやアロマを衣食住に活かす方法を学ぶ。	6月27日（木） 7月25日（木） 10月24日（木） 11月28日（木） 計4回	23 名 20 名 20 名 23 名 延べ86 名	時間に追われ、ないがしろにしがちな日々の生活を見直してみるきっかけづくりとするため、ハーブやアロマを使い心と体を整える。	健康でリラックスできる生活を送ることができるよう、自然のハーブを利用し生活の中で使用する石けんやお茶などの飲み物を作った。沢山の材料を用い丁寧に作っていくために、多くのボランティアの方にも参加をいただき、受講生が満足できる講座であった。	石橋公民館
【新規】 和の文化探求「詩吟を楽しむ～入門編」	詩吟の歴史や発声法、詩歌等の教養を学ぶ機会とする。	市民	詩吟を体験することで和の文化を学ぶだけでなく、声を出すこと健康法まで体得する。	7月3日（水） 7月10日（水） 7月17日（水） 7月24日（水） 計4回	10 名 9 名 8 名 9 名 延べ36 名	和の文化である「詩吟」を体験し、その歴史、発声法、詩歌や古典などの教養を学ぶ機会とする。	詩吟のおもしろさは、独特の節回しの中で、物語の情景を思い浮かべながら吟じるところで、カラオケに近いものがあり現代の若い人にも通用するのではないかと感じた。	石橋公民館
【新規】 大河ドラマからの探求～紫式部を取り巻く社会と文学～	紫式部を通して、平安時代の歴史と文学を学ぶ。	市民	紫式部を取り巻く人物や平安時代の暮らしを学び、紫式部の日記や源氏物語を読み解く。	7月6日（土） 7月13日（土） 10月5日（木） 10月12日（木） 計4回	41 名 41 名 38 名 38 名 延べ158 名	紫式部が生きた時代の社会背景をテーマに取り上げ学んでいく。また、代表作である「源氏物語」を、楽しく読み解く。	紫式部が生きた平安時代の婚姻制度や内外の危機などについて、現代社会との比較をしながら説明を受け、受講者には分かりやすかったと好評であった。また、源氏物語では、講座の中で、受講者が講師から質問を受ける場面もあり、皆が集中して受講していた。	石橋公民館
【新規】 物語を奏でる～ミュージカルとオペラ～	総合芸術について学び、ミュージカルやオペラに足を運ぶきっかけとする。	市民	オペラの歴史的背景やミュージカルの概要を学び、総合芸術が身近なものであること理解する。	6月27日（木） 12月6日（金） 計2回	48 名 43 名 延べ91 名	音楽と物語の融合であるミュージカルとオペラについて、ピアニストによるピアノ演奏とともに学び、観る機会の少ない総合芸術に触れる機会とする。	ミュージカルとオペラをそれぞれ1回ずつ計2回の講座を実施し、ミュージカル、オペラの歴史やミュージカルとオペラの違いなどを学び、それぞれへの関心が高まった。各1回ずつであり、さらに深堀するためのはもう少し時間が必要であった。	石橋公民館
【新規】 絵本の読み聞かせスキルアップ～子ども達に感動を届けたい～	読み聞かせのテクニックを学ぶ。	市民	腹式呼吸や発声、滑舌等読み聞かせのための体づくり、アクセントやイントネーション等の文の読み方を学び実践する。	9月25日（水） 10月9日（水） 10月23日（水） 11月13日（水） 11月27日（水） 計5回	19 名 18 名 19 名 18 名 23 名 延べ97 名	小学校、図書館、児童館などで子どもたちに絵本の読み聞かせをする場で、聞き手が心動かされる読み聞かせができるよう、テクニックを習得する。	全5回の講座で、読むための体づくりで重要な腹筋を使った声の出し方や反射神経を鍛えるゲームから、絵本の選び方、絵本の持ち方、姿勢などを学んだ。 最後の講座では、講師とピアニストによる読み聞かせコンサートを、視覚障がい者の方を招待し実施した。	石橋公民館

【新規】 知っとく！しもつけの味 ～郷土の食材で健康 づくり～	郷土の食材を利用し た調理を体験し、食と 健康の関連も学ぶ。	市民	特産のかんぴょうをはじめ、郷土の 食材を利用した調理を通して、食 と健康の関連を学ぶとともに、郷土 食材の良さを見直す機会とする。	10月12日(土) 11月2日(土) 11月16日(土) 計3回	10名 11名 12名 延べ33名	本市特産のかんぴょうをはじめ、郷 土の食材を利用した調理を体験し、 食と健康の関連から郷土の食材の 良さを見直すとともに、次世代につな げていく。	外国人の応募があり、日本でも特に石橋地 区の食材を利用した調理に興味があるよう であった。 3回の講座で、ごぼう、かんぴょうを使っ た料理を講師の指導で、無駄なくスムーズ に進められていた。講座を通して受講者の 交流が深まり、和気あいあいとした雰 囲気の中で実施できた。	石橋公民館
【新規】 折り紙 季節を彩る折り紙遊び	指先と頭を使い、楽し みながら、健康長寿 を目指す。	市民	折り紙の基本を学び、新たな趣味 の発見とし、作品を楽しむ。	9月13日(金) 9月27日(金) 10月11日(金) 10月25日(金) 11月8日(金) 計5回	23名 22名 24名 21名 22名 延べ112名	折り紙を通じたボランティア活動に つなげるとともに、指先と頭を使 い折り紙を楽しみながら、健康長 寿を目指す。	折り紙が得意な方と苦手な方で進み具合が 大きく異なり、進度を合わせるのが難し かったように思います。しかし、近くの 席同士で教えあう姿が見られ、温かい 雰囲気での講座となりました。難しく すぎないレベルで、月ごとに飾れる折 り紙を学び、皆さんとても楽しく参加 していただき、出席率も高い講座とな りました。	南河内公民館
【新規】 江戸文化を学ぶ ～江戸時代の庶民の 生活をよむ～ 江戸文化の旅（浮世 絵編）	江戸時代の風俗や 生活を理解し、歴史 への関心を深める。ま た、探求心を養う。	市民	文学、文化、歴史を浮世絵等から 視覚的に見つけ、江戸時代の庶 民の文化を学ぶ。	7月30日 (火) 8月6日(火) 8月27日 (火) 9月6日(金) 計4回	33名 30名 25名 19名 延べ107名	文学、文化、歴史を視覚的に学ぶ ことができる浮世絵を中心に、江戸 時代の庶民の文化への興味、関心 を深める。	館外学習では、浮世絵の講師が勤務す る「茂木本家美術館」へ行き、解説し ていただきながら浮世絵を鑑賞しまし た。館外学習では、受講生同士で趣 味の話や自身の活動について大いに 盛り上がる様子が多く見られ、通常 の講座では得られない貴重な交流の 機会になりました。	南河内公民館
【新規】 うそ！ほんと！ ～何が真実～ それって真実？	情報の本質を見る目 を養う。	市民	あふれる情報をどのように判断する かを、過去から学ぶ。 なお、学び直しの時間とする。	12月13日(金) 1月10日(金) 1月24日(金) 計3回	16名 17名 14名 延べ47名	目の前にある情報が「正しい」もの であるのか、下手な情報に振り回 されないための情報リテラシーを 身に着ける。	情報過多な現代社会において、情報リ テラシーを身に着け、情報を正しく判 断する能力を養うことを全体の目的 として行った。 講座での学びを生かし、一人一人が 情報の真偽を判断する能力を向上さ せ、日常生活や社会生活において情 報を適切に判断し、主体的に行動で きる力を身に付けていただきたい。	南河内公民館
【新規】 うらかか～ 印象UPの近道～	印象力を上げ、自信 を持ち、心の健康を 向上させる。	市民	メイク、話し方等の技術を学び、内 外面から美しさと健康を引き出し、 コミュニケーション能力の向上を 目指す。	5月21日 (火) 5月31日 (金) 計2回	22名 17名 延べ39名	メイクや話し方の技術を学び自信 をつけることにより、心の健康を向 上させ、説得力のある話し方を習 得することで、コミュニケーション 能力を向上させる。	メイク講座では、自身のメイクの悩 みや疑問を積極的に講師に質問する 姿や、受講生同士で楽しく話す様子 が多く見られた。また、「生き生きと 伝える力」では、早口言葉や語彙を増 やす訓練など、日々の生活で今後も 続けていけそうな内容で参考になった。	南河内公民館
【新規】 古典文学に親しむ 2024	古典文学を学び、明 るく豊かな生き方を探 る。	市民	古典文学から先人たちの生き方、 考え方にふれ、自己啓発の機会と する。	5月29日(水) 6月12日(水) 6月26日(水) 7月10日(水) 計4回	28名 26名 23名 23名 延べ100名	古典に親しみ、古典から学ぶ。時 代を超えて大切にされてきたことを 学び、明るく豊かな生き方につな げていく。	学び直しの観点から、昔学んだこと をもう一度学ぶ機会を望む市民のた めに企画した講座であり、盛況で、 多くの参加者が最後まで熱心に受 講していた。 「作品を通して当時の様子がよく理 解できた」、「引き続き当講座をや ってほしい」など、受講者の熱意を 強く感じる。	南河内公民館
ミニコンサート in 下野 2024 ～地域の音楽 活動に親しむ～	地域で活動している 団体の鑑賞と体験を 通じ、サークル等の発 表場を提供し、活動 を支援する。また、地 域コミュニティの活 性化を図る。	市民	公民館の音楽の自主サークル等の 鑑賞と体験を通じ、豊かな情操を 養う。	11月9日(土) 11月30日(土) 計2回	37名 49名 延べ86名	地域の人材による音楽活動やサー クル活動を紹介し、交流活動の理 解を深める。 地域コミュニティの活性化を促進 し、市民の相互理解を深め温かい 人間関係づくりを図る。	体験型の講座はいろいろあるが、楽 器演奏の体験は新鮮さがあり、「音 楽鑑賞と演奏体験を通して関心 を高め豊かな情操を養う」という 目標も十分達成できた。	南河内公民館
【新規】 はじめての竹工芸	竹細工の魅力を学 ぶ。	市民	作る難しさ、できた喜びを体験し、 伝統工芸のすばらしさを感じる。ま た、新たな趣味の一つとして学ぶ。	9月26日(木) 10月10日(木) 10月24日(木) 11月7日(木) 計4回	16名 18名 17名 18名 延べ69名	日本の伝統工芸の一つ竹工芸に 挑戦し、作る時の難しさと完成させ た時の喜びを味わい、 同時に伝統工芸のすばらしさを感 じる。	「楽しかった」、「また受講したい」 などの感想がほとんどで、ものづく りの講座として人気のある講座であ った。	南河内公民館

【新規】 ハッピー!パンレッスン	パン作りの楽しさを知る。	市民	パン作りの基礎的な技術を学ぶ。	6/12、6/26、 7/10	延べ 29 名	応募者が多数いたため抽選となった。講師と相談した結果、調理台の関係で当初の予定通り 10 人という限られた人数での開催になったため、1 テーブルごとの人数が少なく、講師の目の行き届くまとまりのある講座となった。講師や受講生同士の交流を深めることができ、地域活性化へと繋げることができた。	更なる技術向上と交流を求める希望者が 2 名おり、既存の自主サークル「まごまごパン」への入会に繋げることができた。	南河内東公民館
【新規】 介護を学ぶ	市の介護サービスの現状と介護技術を学び、自立支援と心のケアにつなげる。	市民	高齢福祉課職員やケアマネジャーから介護の現状とサービスを聞いた、介護技術を学ぶ。	9/12、9/26、 10/10	延べ 18 名	市高齢福祉課職員から、市の介護サービスについて学んだ。ベットや車いす等の福祉用具を使い、排泄や移乗について実体験による学習をした。	アットホームな雰囲気の中、質疑も活発にあがり、受講生の介護に対する関心の深さが窺える講座となった。	南河内東公民館
【新規】 ちぎり絵で花を	日本古来の和紙に親しんで、作品作りを楽しむ。	市民	ちぎり絵について学んだあと、ちぎり絵を作る。	9/4、9/18、 10/2	延べ 27 名	ちぎり絵の作り方について基礎を学び好きな題材の花を選び、色紙にちぎり絵を製作をした。	アンケートで、もう少し回数が多いと良かった・次回もある事切望しますとあり、受講生たちは意欲的に取り組むことができた。	南河内東公民館
【新規】 楽しく描こう！己書	身近な素材を使って、自分なりに文字を表現する。	市民	己書とは何かを学び、筆ペンを使って、絵や文字を描く。	10/9、10/23、 11/6、10/20	延べ 67 名	己書とは心のままに描く書、自分だけのオンリーワンの書であることを知り、グルグル書きや逆書き、書き順にとらわれず、大小太く細くメリハリをつけて書くことを体験した。ありがとう・心・笑・お地藏さん・竹など 4 枚の作品を仕上げた。	全体を通して、欠席者もほぼなく、とても熱心に取り組んでいた。アンケート結果にも丁寧な指導で楽しくできた様子が伺え好評であった。	南河内東公民館

(4) 子育て、家庭教育

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
おでかけ児童館 おでかけ支援センター	児童館が市内子育て支援センターに、市内子育て支援センターが児童館に出向き、遊びを通して、親子が交流し情報交換をする場や育児相談の場を開設する。	未就園児とその保護者	○児童館職員・市内の子育て支援センター職員が、手遊び、うた、絵本の読み聞かせ、ふれあい遊びなど遊びを提供する。 ○おしゃべりや育児情報の交換ができる場を開設する。 ○育児相談を実施する。	5/17(金) つくし→姿西児童館 7/12(金) ゆりかご→石橋児童館 9/27(金) 東児童館→みるく 11/8(金) みるく→南河内児童館 1/15(水) 駅西児童館→つくし 2/21(金) 石橋児童館→ゆりかご	17 名 45 名 29 名 22 名 10 名 28 名	児童館が子育て支援センターに出向く「おでかけじどうかん」と、子育て支援センターが児童館に出向く「おでかけ支援センター」を実施した。	保護者に市内の子育て支援施設を知ってもらい利用を促すことができた。遊びをきっかけとして、子育ての不安や悩みが解消するよう今後も継続したい。	全児童館
児童館活動事業	活動を通して、児童の健全育成を図る	小学生	○育ちに関する組織や人とのネットワークを生かした体験活動（生け花、理科実験、読み聞かせなど） ○楽しい工作の実施 ○お楽しみ会の実施	【南河内児童館】 4/24 5/29 6/26 8/6 9/25 10/30 11/27 1/29 2/26 3/25	9 名 8 名 11 名 9 名 11 名 11 名 10 名 10 名 9 名 0 名	・くろすけしおり ・ヒカリの箱 ・おもしろ実験 ・出張！南河内児童館「クリスタルアートを作ろう」 ・ぶにぶにキャンディーバック ・コースター作り ・クリスマスガーランド ・キョロキョロさんのテッシュケース ・ストローキューブ ・出張！南河内児童館「オリジナルトートバックを作ろう」	参加した児童が工夫して取り組めるような内容を企画し実施した。参加人数が減少傾向のため、内容がマンネリ化しないよう企画を検討したい。	全児童館

				【駅西児童館】				
				4/20	8 名	・工作室へようこそ～おもしろ割りばしマジックハンド～	昨年度は児童のみで実施だったが、保護者の関心が高かった為、親子参加企画にした。本格的な生け花に触れながら、親子での貴重な体験となり好評だった。	
				5/18	6 名	・光れ！泥だんご		
				6/23	15 名	・暗闇遊び～光るリング作り～		
				7/27	12 名	・親子 DE いけ花		
				7/30	21 名	・ウォーターパニック		
				8/6	31 名	・ウォーターパニック第 2 弾		
				8/20	28 名	・ウォーターパニック第 3 弾		
				9/21	5 名	・ステンドグラスを作ろう		
				10/19	15 名	・ハロウィン先生の魔法学校	初めての児童からの持ち込み提案・企画を実現でき、子ども達の意欲向上や児童館とのつながりが深まった。長期休み（春・夏・冬休み）を利用した、次回の企画への意欲もみられた。	
				11/9	11 名	・グランドゴルフ in 日酸公園		
				12/21	7 名	・駅西♥クリスマスお楽しみ会		
				1/7	36 名	・お正月を楽しもう！～リニューアル昔あそび～		
				2/15	9 名	・ペットボトルキャップゲーム大会～カーリング&慣性の法則あそび～		
				3/15	10 名	・謎解きレクリエーション～めざせ新聞紙島～		
				3/26	39 名	・春休みお楽しみ会～児童館にステージが！みんなで大笑いしちゃおう～		
				【姿西児童館】				
				4/10	10 名	・チョークで無限らくがき		
				4/24	9 名	・「子ども読書の日」空の下～春のおはなし会～		
				5/15	7 名	・フィールドビンゴエントリーカード作り		
				5/29	7 名	・フィールドビンゴ in すがたにし		
				6/12	21 名	・じどうかんのおもちゃ「はこはこトータムボール」づくり		
				7/10	6 名	・たのしいおりがみ製作「おはなしの世界」		
				8/5	8 名	・はじめてのいけ花	本格的な生け花に触れながら、夏休みの貴重な体験となり好評だった。	
				9/11	6 名	・たのしいおりがみ製作「おはなしの世界」その 2		
				9/25	5 名	・動物愛護週間～秋のおはなし会～		
				10/9	8 名	・草むしりレクリエーション		
				11/1	11 名	・チョークで無限らくがき		
				11/13	8 名	・草むしり検定 3 級		
				11/27	8 名	・いろんな鬼ごっこ		
				12/11	3 名	・じどうかんを「クリスマスで彩っちゃおう」		
				12/25	6 名	・クリスマスお楽しみ会レクリエーション	児童提案のゲームや進行で、児童館内でのクリスマス会を楽しんだ。長期休み（春・夏・冬休み）を利用した、次回の企画への意欲もみられた。	
				1/8	6 名	・みんなで長なわとびチャレンジ①		
				1/22	6 名	・みんなで長なわとびチャレンジ②		
				2/12	6 名	・シッティングバレーボール		
				2/26	6 名	・動く科学おもちゃ～マグネットアニマルズ		
				3/14	10 名	・春のガーデニング		
				【国東児童館】				
				4/20	6 名	・パステルアート	行事開催が定着し友人を誘って参加してくださる方が増えた。新規の方にも関心を持ってもらえるよう PR に努めたい	
				5/18	7 名	・くるくる回るカライドサイクル		
				6/15	10 名	・ゆらゆらプラ板キーホルダー		
				7/24	4 名	・水鉄砲をつくってあそぼう		
				8/21	6 名	・ふうりんを作ろう		
				9/21	6 名	・キラキラスライム作り		
				10/19	7 名	・ハロウィンのミニリース作り		

				11/16 12/21 1/18 2/15 3/15 3/18 【石橋児童館】 4/20 5/18 6/15 7/20 8/8 8/20 9/21 10/19 11/16 11/30 12/21 1/18 2/1 2/22 3/15	3名 5名 4名 6名 4名 0名 7名 10名 8名 7名 8名 9名 10名 10名 7名 5名 10名 10名 9名 10名 12名	・ランタン作り ・お正月飾りを作ろう ・ゆきだるまの小物入れ作り ・フェルトでポーチ ・飛行機をつくってとぼそう ・はじめてのいけばな ・ふっとび UFO ・くるくるレインボーミニ ・カラフルプロペラ ・絵本の読み聞かせ・ステンドグラス風しおり作り 理科実験「浮沈子」 ・民話語り・押し花コースター作り ・ルームプレート制作 ・ハロウィン制作 ・オーシャンドラムミニ ・スクラップブック ・クリスマスリースを作ろう ・かんたんけん玉制作 ・パステルアート体験 ・フラワーアレンジメント ・みんなで作るお楽しみ会	幅広い学年の子どもたちが楽しめるような制作になるよう配慮した。 制作物をイメージし、期待が持てるよう、事前に児童館だよりには写真をつけて告知した。	
	0歳～ 18歳	○自ら遊びたいことを見つけ、楽しく過ごせるような支援 ○放課後活動の実施 ○児童館まつりの実施 ○地域リーダーとして、仲間と自発的に活動できる場の提供(児童館行事参加・提案・運営)	【南河内児童館】 11/16 【駅西児童館】 10/12(土) 【姿西児童館】 1/25(土) 【国東児童館】 12/14 【石橋児童館】 4/1～4/6 4/8～4/13 4/15～4/20 4/22～5/2 5/7～5/11 5/13～5/18 5/20～5/25	165名 165名 75名 85名 16名 13名 7名 23名 12名 9名 7名	・南河内児童館まつり ・国分寺駅西児童館まつり ・国分寺姿西児童館まつり ・国分寺東児童館まつり ・ひらひらちようちよう ・折り紙「プロペラ」 ・あおむし ・こいのぼり制作 ・折り紙「いちご」 ・くるくる流れ星 ・びよんびよんアニマル	地域講師やグリーンクラブの方のちからをお借りし、5年ぶりの児童館まつりを盛り上げることができた。また、中学生ボランティアがお手伝いしてくれ、多くの世代が楽しんで参加してくれた 多くの小学生や親子の参加者が来館してたのしむことができた。また、時間で戸外でのビンゴ大会やボランティアによる腹話術で盛り上がった。ジュニアリーダーのボランティアは、小中学生の参加者により近い感覚での親しみある接し方で好感が持てた。改善点として、室内が狭いため回路等を考慮した内容にする。 事前のチラシ効果があり姿西地区以外の小学生参加も多く見られた。改善点として、主に小学生以上を対象とした遊びだったため、乳幼児も楽しめるコーナーを拡大する。 市外の方も参加し交流の場となった。児童館のアピールが出来た。今後の利用につなげていきたい 週替わりで簡単な工作の提供を行った。 市内、市外問わず行えるため来館時に制作を楽しむ小学生が増えてきた。 年齢にかかわらず、誰でも楽しめるような工作の提供を行ってきたい。		

				5/27～6/1 6/3～6/8 6/10～6/15 6/17～6/22 6/24～6/29 7/1～7/5 7/8～7/13 7/16～7/20 7/22～7/31 8/1～8/10 8/13～8/17 8/19～8/24 8/26～8/31 9/2～9/7 9/9～9/14 9/17～9/21 9/24～9/30 10/1～10/6 10/7～10/12 10/15～10/19 10/21～10/26 10/28～10/31 11/1～11/9 11/11～11/16 11/18～11/22 11/25～11/30 12/2～12/7 12/9～12/14 12/16～12/21 12/22～1/4 1/8～1/11 1/14～1/18 1/20～1/25 1/27～2/1 2/3～2/8 2/10～2/15 2/17～2/22 2/25～3/1 3/4～3/8 3/10～3/15 3/17～3/22 3/24～3/31	13 名 17 名 16 名 13 名 35 名 11 名 15 名 17 名 17 名 41 名 18 名 42 名 24 名 19 名 7 名 11 名 17 名 22 名 28 名 36 名 22 名 8 名 14 名 13 名 11 名 15 名 25 名 10 名 15 名 23 名 10 名 23 名 18 名 21 名 15 名 21 名 15 名 20 名 21 名 10 名 20 名 65 名	・折り紙「歯～歯の衛生週間～」 ・とけい制作 ・パッチンかえる ・折り紙「のりもの(UFO)」 ・てるてるぼうず ・折り紙「かさ」 ・ストローロケット ・ひよこのたまご ・変わり絵水族館 ・ゆらビット ・折り紙「ソフトクリーム」 ・プラバン制作 ・くるくるロケット ・折り紙「かき、くり」 ・メッセージカード ・バタバタかざぐるま ・セレクト DIY ・BIG キャンディー ・フォトプロップス～おばけ～ ・こうもりバッグ ・折り紙「ハロウィンかぼちゃ/おばけ」 ・ゆらゆらクロネコ ・折り紙「きのこ」 ・とんぼ ・ありがとうカード ・みのむし ・ストローオーナメント ・折り紙「サンタクロース」 ・ペーパー芯でキャンドル作り ・おめでとうカード ・コロコロへびさん ・おめかしペンギン ・折り紙「ラッコ」 ・おにのカップケーキ ・ハート de カード ・へんしんしろくま ・折り紙「雪だるま」 ・ひなあられバッグ ・セレクト DIY ・折り紙「うさぎ」 ・チューリップの花束 ・プラバン制作	
		地域の方 と利用者	○世代間交流事業(グランドゴルフ、みんなのマルシェ参加等) ○地域交流事業(防犯教室等)	【南河内児童館】 7/26 8/7・8 8/22 12/25 3/25 【駅西児童館】 11/9(土) 11/5(火)	10 名 22 名・9 名 8 名 18 名 7 名 16 名 5 名	・パステルアート ・自由に絵を描こう ・切り絵を作ろう ・フラワーアレンジメント ・オリジナルトートバックを作ろう ・泉町老人会と小学生でグランドゴルフを実施 ・小学生対象に防犯教室(スクールサポーター)を実施	地域ボランティア講師を依頼し、本格的な作業に、参加した児童も真剣に取り組み、完成品に満足した様子が見えた ・老人会の方にやり方を教わりながら、一緒にグランドゴルフを楽しんだ。お年寄りと小学生のふれあいの機会ができ、お互いに親しみを持つことができた。 ・学童小学生の日常生活の中の防犯について話を聞き、参加者達は防犯意識を高めることができた。

				【国東児童館】 8/7	4 名	・クレイクラフト	地域の方とのふれあいの場を持つことが出来た	
				【石橋児童館】 10/1 11/5 1/28	20 名 24 名 23 名	・防犯教室 ・親子で楽しむ音楽会① ・親子で楽しむ音楽会②	親子で楽しく地域の方との交流を持てる企画を実施することができた。	
のびのびひろば	親子で一緒に遊びを楽しむ(子育て支援)。	0 歳～ 3 歳児の 親子	絵本読み聞かせ、手遊び、親子ピクス、エプロンシアターや、七夕まつり、クリスマス会 運動会、お誕生会などの年中行事、育児相談、保護者対象の食事相談、食育講演会、防犯教室などを実施する。	4/10	21 名	・おともだちいっぱい	食育講話で、保育園の管理栄養士に離乳食等のお話をお願いし、質問がとびかたり、親子ピクスで、保護者中心の動きを取り入れていただき、保護者のリフレッシュにもつながった。	南河内児童館
				4/17	10 名	・ふわふわふうせん		
				4/24	19 名	・誕生会・避難訓練・シールぺったん～はらぺこあおむし～		
				5/1	4 名	・こどもの日		
				5/8	10 名	・お砂場遊び		
				5/15	16 名	・親子で運動遊び	地域ボランティアの方の協力を得た行事を取り入れた。	
				5/22	10 名	・誕生会・避難訓練・デザイナーになろう	音楽会では様々な楽器に親しむことができた。	
				5/29	18 名	・手形キーホルダー	防犯教室では、防犯に関する意識が高まる講話であった。	
				6/5	10 名	・食育～歯と口の健康習慣～講師：グリム保育園栄養士	お散歩しましよでは、のんびりと散歩を楽しみながら、周辺の植物の解説を聞き、新たな発見につながった	
				6/12	6 名	・誕生会・避難訓練・おはなしだいすき（地域交流事業）	おはなし大好きでは、親子向けの絵本の読み聞かせや絵本の紹介で、職員にとっても参考になった	
				6/19	18 名	・親子ピクス①		
				6/26	14 名	・～雨遊び～ふわふわかたつむり作り～		
				7/3	14 名	・七夕会		
				7/10	12 名	・誕生会・避難訓練・サーキット		
				7/17	20 名	・水遊び	季節の行事や伝統行事は人気である。今後も楽しく企画し、大切にしていきたい行事と考える	
				9/4	14 名	・お水で遊ぼう		
				9/11	6 名	・防犯教室 講師：スクールサポーター倉持氏・バルーン遊び		
				9/18	17 名	・親子ピクス②	親子でふれ合い楽しい時間を過ごしてもらえような雰囲気づくりを心がけ、今後も企画立案していきたい	
				9/25	4 名	・8.9 月誕生会・避難訓練・ゆらゆらくまさん		
				10/2	20 名	・手作り楽器演奏会		
				10/9	8 名	・誕生会・避難訓練・秋のおはなしだいすき		
				10/16	19 名	・砂遊び・芋ほり		
				10/22	25 名	・運動会		
				10/30	21 名	・ハッピーハロウィン		
				11/6	10 名	・おさんぽしましよ 講師：吉田氏（地域交流事業）		
				11/13	18 名	・ぶるぶるつるつる感触遊び		
				11/20	20 名	・誕生会・避難訓練・バルーン遊び		
				11/27	18 名	・クリスマスオーナメント作り		
				12/4	16 名	・親子ピクス③		
				12/11	20 名	・誕生会・避難訓練・クリスマスサンキヤッチャー		
				12/17	31 名	・クリスマス会		
				12/25	10 名	・親子で遊ぼう！感触遊び		
				1/8	10 名	・お正月遊び		
				1/15	20 名	・誕生会・避難訓練・おはなしだいすき講師：小林氏（地域交流事業）		
				1/22	19 名	・楽しい音楽会パストラル（地域交流事業）		
				1/29	7 名	・節分会		
				2/5	16 名	・親子ピクス④		
				2/12	8 名	・誕生会・避難訓練・オレンジカフェの皆さんと遊ぼう（地域交流事業）		

				2/19	16 名	・おはなし大好き 講師：小林氏 (地域交流事業)		
				2/26	20 名	・ひな祭り会		
				3/5	16 名	・おみせやさんごっこ		
				3/12	15 名	・誕生会・避難訓練・フォトフレーム 作り		
				3/19	20 名	・手形・足形アート		
ひよこ教室				4/10	8 名	お友だちになろう		
				4/17	13 名	ちょうちよになって花を咲かせよう		
				4/24	15 名	4 月生まれ誕生会・春のべったんこ		
				5/1	6 名	子どもの日を楽しもう		
				5/8	12 名	えんそくごっこ		
				5/15	7 名	5 月生まれ誕生会・わくわくシアター		
				5/22	21 名	楽しい音楽会		
				5/29	11 名	しゃぼん玉あそび		
				6/5	10 名	わにわにカバおくんのはみがきあそび		
				6/12	4 名	おさかなつりごっこ		
				6/19	8 名	6 月生まれ誕生会・スノードーム作り		
				6/26	11 名	願いをこめて（七夕制作）		
				7/3	8 名	親子ピクス		
				7/10	7 名	7・8 月生まれ誕生会・夏のべったんこ		
				7/17	7 名	ころころゲームあそび		
				9/4	7 名	ふれあいあそび		
				9/11	8 名	ボンボンロケット作り		
				9/18	7 名	防犯教室・9 月生まれ誕生会		
				9/25	18 名	風船でたのしくあそぼう		
				10/2	7 名	楽器あそび		
				10/9	7 名	ペタペタシールあそび		
				10/16	6 名	10 月生まれ誕生会・秋のべったんこ		
				10/23	17 名	ミニミニ運動会		
				10/30	12 名	ハロウィンを楽しもう		
				11/6	9 名	秋を楽しもう		
				11/13	7 名	11 月生まれ誕生会		
				11/20	10 名	いろいろかたちあそび		
				11/27	15 名	おはなしだいすき		
				12/4	3 名	12 月生まれ誕生会・いろあそび		
				12/11	6 名	ツリーの壁飾りをつくろう		
				12/18	15 名	たのしいクリスマス会		
				1/8	10 名	クリスマスを楽しもう♪		
				1/15	6 名	食育（おせち料理）		
				1/22	7 名	お正月あそびをしよう		
				1/29	9 名	1 月生まれ誕生会・冬のべったんこ		
				2/5	4 名	新聞紙あそびをしよう		
				2/12	10 名	かくれんぼあそび		
				2/19	11 名	バレンタインのおくりもの		
				2/26	10 名	ひなまつり		
				3/5	10 名	からだをつかってあそぼう		
				3/12	8 名	3 月生まれ誕生会		
				3/19	21 名	お楽しみ会		
バンビ教室				【駅西児童館】 4/9	12 名	・はじめまして児童館～あくしゅでこん にちは～		
				4/16	12 名	・親子ふれあい遊び～パクパク靴下 パペット～		
				4/23	12 名	・こいのぼり電車を作って公園にレッツ ゴー！		
				4/30	2 名	・おさんぽスタンプラリー・避難訓練		
				5/7	4 名	・しゃぼん玉とあわぶくあそび		
				5/14	4 名	・風船あそび・誕生会		
							国分寺東児童館	
							国分寺駅西児童館 国分寺姿西児童館	

				5/21	6 名	・サーキットあそび		
				5/28	4 名	・赤ちゃんのおもちやをつくろう・避難訓練		
				6/4	8 名	・くいしんぼうかばくん～はみがきあそび～		
				6/11	6 名	・ゆつくりはやくやってみよう～まねっこあそび～		
				6/18	8 名	・いたずら大好きあわあわあそび～感覚あそび～・誕生会		
				6/25	4 名	・あめあめふれふれリズムあそび・避難訓練		
				7/2	4 名	・たなばたを楽しもう～星あそび～避難訓練		
				7/9	4 名	・いたずら大好き！水遊び・誕生会		
				7/16	6 名	・夏祭りごっこ～祭りの雰囲気味わおう～		
				9/3	9 名	・おじいちゃんおばあちゃん大好き～にっこりカード作り～		
				9/10	2 名	・おはなし大好き～あおむしになろう～・誕生会		
				9/17	9 名	・親子ピクス		
				9/24	5 名	・秋のおさんぽ元気に歩こう～とんぼさんみつけた！		
				10/1	2 名	・砂あそび～まぜまぜお砂でクッキーを作っちゃおう		
				10/8	10 名	・かぼちゃだらけのハロウィンパーティー		
				10/15	13 名	・いたずら大好き！どんぐりあそび・誕生会		
				10/22	15 名	・駅西姿西合同たのしい運動会		
				10/29	9 名	・いたずら大好き！トイレトペーパーであそんだら・避難訓練		
				11/5	4 名	・タンプリンジャンプで音あそび		
				11/12	11 名	・ひらひらくるり落ち葉であそぼ・誕生会		
				11/15	16 名	・たのしい音楽会		
				11/19	4 名	・まんまるちゃんのお店屋さんごっこ		
				11/26	7 名	・いないいないばああそび		
				12/3	6 名	・不思議なポケット～冬のおいしいものみつけた		
				12/10	6 名	・ひもであそぼう～握ったりひっぱったりしてみよう～・誕生会		
				12/17	26 名	・駅西姿西合同クリスマス会		
				12/24	11 名	・カラフルな袋であそぼう ～これなあに？～		
				1/14	13 名	・くるくるテープであそぼう～いろいろ長さ楽しもう		
				1/21	9 名	・コロコロ輪っか～つかんだり、いれたり、のぞいたり誕生会		
				1/28	11 名	・みんなで鬼たいじ～節分を楽しもう～		
				2/4	10 名	・いたずら大好き～どんな音かならしてみよう～・避難訓練		
				2/18	11 名	・親子ふれあい遊び～おすもうごっこ～・誕生会		
				2/25	13 名	・うれしいひなまつり～おひなフォトを撮っちゃおう～		
				3/4	10 名	・風とあそぼう・花壇に春の花を植えよう		
				3/11	13 名			

				3/18 【姿西児童館】 4/23 5/28 6/25 7/18 9/24 10/22 11/26 12/17 1/28 2/21 2/25 3/18	11 名 0 名 2 名 4 名 0 名 2 名 15 名 4 名 26 名 0 名 21 名 2 名 2 名	・お話の世界へようこそ～おててたち～誕生会 ・赤ちゃんサーキットあそび・避難訓練 ・春のおさんぽにでかけよう ・水鉄砲を作ってあそぼう ・はこはこテーマボールツムツム ・おさかなつりあそび ・チョークあそびときどきおにわあそび ・駅西姿西合同運動会 ・落ち葉でペタペタステンドグラス ・駅西姿西合同クリスマス会 ・はじめてのハサミあそび ・姿西たのしい音楽会 ・しかけ絵本ときどきパネルシアター ・ほかほかしゃぼん玉あそび		
なかよし教室				4/9 4/16 4/23 4/30 5/7 5/14 5/21 5/28 6/4 6/11 6/18 6/25 7/2 7/9 7/16 9/3 9/10 9/17 9/24 10/1 10/8 10/15 10/24 10/29 11/5 11/12 11/21 11/26 12/3 12/10 12/17 12/24 1/14 1/21 1/28 2/4 2/18 2/25 3/4	17 名 23 名 27 名 24 名 26 名 19 名 21 名 14 名 27 名 23 名 20 名 24 名 25 名 21 名 21 名 23 名 13 名 21 名 12 名 21 名 22 名 22 名 11 名 20 名 24 名 20 名 8 名 28 名 20 名 21 名 22 名 29 名 25 名 19 名 23 名 40 名 23 名 28 名 24 名	・おともだちになろう ・ちょうちよペンダントを作ろう ・春をつくろう ・こどもの日を楽しもう ・造形あそび ・紙コップおもちゃを作ろう ・ふれあい遊びを楽しもう ・サーキット遊び ・はみがき制作・誕生会 ・てるてるぼつずを作ろう ・楽しい音楽会 ・感触あそび ・七夕制作 ・水遊びおもちゃを作って遊ぼう ・夏祭りごっこ・誕生会 ・シールあそび～なかよしマンション～ ・ネコフリスビー ・お月見制作・誕生会 ・サーキットあそび ・ふうせんで遊ぼう・防犯教室 ・応援グッズづくり ・ハロウィン・誕生会 ・親子で楽しむ ABC ・運動会 ・楽しい音楽会（オカリナひびき） ・親子ピクス・誕生会 ・親子ヨガ ・作って遊ぼう ・サンタクロースのお菓子箱 ・クリスマスツリーを飾ろう ・クリスマス会 ・とんがり帽子を作ろう ・作って遊ぼう～パタパタペンギン王国～・誕生会 ・食育教室 ・親子で楽しむ音楽会（こひつじクワイア） ・いろいろな雪だるまを作ってみよう ・室内遊びを楽しもう～体を動かしてあそぼう～ ・ひなまつり制作 ・サーキットあそび		石橋児童館

				3/11	34 名	・作って遊ぼう 空気でポン！・誕生会 ・お楽しみ会		
				3/18	34 名			
【新規】 にこにこタイム	親子で一緒に遊びを楽しむ中で、他の親子との交流や育児不安の解消を図る。	0 歳～未就学前の親子	○絵本読み聞かせ、手遊び、歌、体操、エプロンシアター、パネルシアター、誕生会、季節の行事などを実施する。 ○親子の交流・情報交換の場を提供する。 ○育児不安の解消を図る	4/4(木)	午前 25 名・午後 18 名	・大型絵本「はらぺこあおむし」	遊びを通して親子のふれあいや保護者同士の交流を深めてもらえるように、また遊びを家庭に持ち帰ってもらい生活の中に取り入れてもらえるよう配慮した。 地域との交流や連携が課題となっているので、念頭に置き支援センターの役割をふまえてこの事業を発展させたい。 保護者の育児不安解消のために継続したい。	子育て支援センターつくし
				4/11(木)	午前 19 名・午後 20 名	・ふれあいあそび		
				4/18(木)	午前 19 名・午後 16 名	・こいのぼり製作		
				4/25(木)	午前 9 名・午後 7 名	・誕生会		
				5/2(木)	午前 15 名・午後 4 名	・エプロンシアター「くいしんぼゴリラ」		
				5/9(木)	午前 21 名・午後 4 名	・パネルシアター「5 つのメロンパン」		
				5/16(木)	午前 28 名・午後 14 名	・みんなであそぼう		
				5/23(木)	午前 18 名・午後 14 名	・大型絵本「きんぎょがにげた」		
				5/30(木)	午前 18 名・午後 14 名	・製作「簡単モビール作り」		
						・誕生会		
				6/6(木)	午前 23 名・午後 16 名	・エプロンシアター「おおきなかぶ」		
				6/13(木)	午前 24 名・午後 14 名	・「食育あそび」		
				6/20(木)	午前 14 名・午後 13 名	・「あじさい製作」～スタンプ遊び～		
						・誕生会		
				6/27(木)	午前 10 名・午後 12 名	・パネルシアター「だあしてひっこめてここにちは」		
				7/4(木)	午前 7 名・午後 10 名	・エプロンシアター「カレーライスのうた」		
				7/11(木)	午前 15 名・午後 12 名	・「新聞紙で遊ぼう！」		
				7/18(木)	午前 14 名・午後 14 名	・「水あそびおもちゃを作ろう」		
						・誕生会		
				7/25(木)	午前 17 名・午後 18 名	・パネルシアター「かいぞくじまのぼうけん」		
				8/1(木)	午前 18 名・午後 8 名	・大型絵本「でんしゃにのって」		
				8/8(木)	午前 21 名・午後 13 名	・製作「オリジナルうちわを作ろう！」		
				8/22(木)	午前 23 名・午後 8 名	・パネルシアター「くいしんぼおばけ」		
						・誕生会		
				8/29(木)	午前 27 名・午後 24 名	・ペットボトルシアター「まほうの泉」		
						・みんなであそぼう！「なつまつりごっこ」		
				9/5(木)	午前 22 名・午後 10 名	・大型絵本「あかまるちゃんとかろまるちゃん」		
						・製作「秋のリースづくり」		
				9/12(木)	午前 25 名・午後 24 名	・「親子ふれあいゲーム」		
				8/19(木)	午前 24 名・午後 14 名	・誕生会		
				9/26(木)	午前 19 名・午後 14 名	・パネルシアター「手をたたきましょう」		
						・スケッチブックシアター「はっぱでかくれんぼ」		
				10/3(木)	午前 14 名・午後 10 名	・うんどうかいごっこ		
				10/10(木)	午前 23 名・午後 20 名	・「まつぼっくりドーム」を作ろう！		
				10/17(木)	午前 25 名・午後 12 名	・誕生会		
				10/24(木)	午前 20 名・午後 18 名	・カードシアター「おもちゃのチャチャチャ」		
						・絵本「私のワンピース」より「透かしカード」作り		
				10/31(木)	午前 16 名・午後 12 名	・「楽器であそぼう！」		
				11/7(木)	午前 23 名・午後 20 名	・パネルシアター「3 びきのこぶた」		
				11/14(木)	午前 24 名・午後 10 名	・誕生会		
				11/21(木)	午前 16 名・午後 18 名	・ペープサート「忍者がどろん おめでとうでござる！」		
						・みんなであそぼう！「パンやさんごっこ」		
				11/28(木)	午前 24 名・午後 22 名	・「ツリー」の壁飾りを作ろう！		
						・クリスマス会		
				12/5(木)	午前 26 名・午後 16 名	・大型絵本「なにをたべてきたの？」		
				12/12(木)	午前のみ実施 121 名	・誕生会		
				12/19(木)	午前 21 名・午後 17 名			
				12/26(木)	午前 24 名・午後 19 名	・エプロンシアター「てぶくろ」		

				1/9(木) 1/16(木) 1/23(木)	午前 11 名・午後 4 名 午前 20 名・午後 16 名 午前 22 名・午後 8 名	・「体を動かしてあそぼう！」 ・製作「ひっぱりおもちゃを作ろう！」 ・誕生会 ・カードシアター「コンコンクシャンのうた」 ・大型絵本「みんなでぼん！」 ・エプロンシアター「おべんとうバス」 ・絵本「しましまぐるぐる」を楽しもう！ ・製作「おひなさま」を作ろう！ ・誕生会 ・ペープサート「だるまさんが」 ・誕生会 ・ペープサート「ふうせんのうた」 ・「お楽しみ会」 ・パペットシアター「アンパンマン」		
赤ちゃん教室	赤ちゃんを育てる保護者の育児不安解消を図る。	3 か月～ 1 歳の親子	助産師から赤ちゃんとのスキンシップ、母乳、体重、体温、睡眠時間などについて、話をしてもらうほか、保護者からの質問に返答してもらう。	7/10(水)	22 名	講師：藤川智子 助産師 赤ちゃんの夏のスキンケアについて話を聞く。母乳、体重、体温、睡眠時間などの個別相談も受ける。	保護者からは赤ちゃんのスキンケアについての質問だけでなく、生活習慣や生理的なことについての質問も出て、個別相談も受けた。保護者の不安が解消できるよう今後も継続したい。	子育て支援センターつくし
赤ちゃん口腔ケア教室	赤ちゃんを育てる保護者の育児不安解消を図る。	6 か月～ 1 歳の親子	歯科衛生士から赤ちゃんの口腔ケアや離乳食などについて話をしてもらうほか、保護者からの質問に返答してもらう。	6/26(水)	34 名	講師：鈴木美弥子 歯科衛生士 赤ちゃんの歯の生え方や、歯磨きの仕方、離乳食の与え方などの講習を受ける。母子手帳に記入される歯の成長についての話もあった。個別相談あり。	募集対象年齢を令和 6 年度より「6 か月～1 歳くらいまでの親子」から「3 か月～1 歳くらいまでの親子」と設定した。まだ歯の生えていない子もいたが、今後の成長を踏まえ参加していた。離乳食の食べさせ方の質問にも対応した。今後も継続したい。	子育て支援センターつくし
子育て相談事業（つくし子育てサロン）	子育て中の親同士が、気軽に集い、仲間づくりと情報交換を行う。	0 歳児～ 就学前の親子	主任児童委員による子育てサロンを行い、個々の悩み相談に対応し、親同士の情報交換をする。	4/16(火) 5/21(火) 6/18(火) 8/20(火) 9/17(火) 10/15(火) 11/19(火) 12/3 (火) 1/28(火) 2/18(火) 3/11(火)	14 名 27 名 12 名 13 名 12 名 9 名 9 名 18 名 34 名 27 名 27 名	絵本の読み聞かせや手遊び・楽器あそびなどの後、子育てについての保護者向け講話、個別相談の実施。	親子でふれあう時間を設けたり、主任児童委員による講話や個別のアドバイスを受けることで、安心する保護者の姿が見られた。子育てサロンが目的で来所する保護者も多い。今後も継続したい。	子育て支援センターつくし
音楽鑑賞「親子ふれあいコンサート」	生の演奏を聴き、親子で優しい癒しの時間を過ごす。	0 歳児～ 就学前の親子	ピアノ、ヴァイオリン、ビオラによる演奏。クラシック曲、季節に応じた曲を聴く。	10/29(火)	88 名	講師(演奏者)：青木浩子、阿形有佳、大塚由紀枝 ピアノ、チェロ、クラシックギターによる演奏。クラシック曲、季節の曲、子ども向けの曲などを聴いて楽しむ。	令和 6 年度より、対象をコロナ禍前戻し、地域の方にも参加していただけるようにした。改めて地域の方に子育て支援施設を知ってもらう機会にもなった。保護者や地域の人との交流や癒しの時間になるよう、今後も継続したい。	子育て支援センターつくし
両親学級（フレッシュママ・パパ教室）	妊娠・出産・育児について学び、安心して出産を迎えることができる。	妊婦と夫 その家族	○産後の生活について（心と身体・生活リズムの変化） ○妊娠中の生活や食事について ○保育施設の紹介、子育て支援センター「つくし」見学会	R6.4 月～R7.3 月 集団：12 回 個別：22 回	【集団】 父親(パートナー)の参加者数：87 人(延べ) 母親の参加者数：107 人(延べ) 【個別】 父親(パートナー)の参加者数：19 人(延べ) 母親の参加者数：21 人(延べ)	妊娠中・産後の生活、育児についての講話、利用支援専門員による保育施設の紹介、子育て支援センター「つくし」所長による子育て支援センターの紹介を実施した。 赤ちゃんのお世話・沐浴体験、管理栄養士による妊娠中の食事についての講話は隔月で実施した。	育児に自信が持てない母親の増加、育児休暇取得する父親の増加に伴い、産後のメンタルヘルス、父親の育児参加について講話を実施した。 産後の育児についてイメージができるよう、新生児人形を使用した赤ちゃんのお世話体験、沐浴体験を取り入れた。	こども家庭センターふわり
家庭教育学級	学校と連携しながら、家庭教育についての学習機会を充実させ、親の家庭教育力の向上を図り、子どもの健やかな成長を支援する。	小中学校の保護者	外部機関から講師を招き、保護者を対象に趣旨に沿った学習（参加型学習・講話）を各学校において開催する。	細谷小 7/10（水） 石橋北小 2/5（金）	15 名 29 名	市内学校ごとにテーマ（子どもとの関わり方、親子で楽しむ折り紙教室）を定め、児童・保護者・教員を対象に講話を行った。	学校(地域連携教員)と連携し、子どもに関わる様々な問題についてテーマを定め、実施することができた。家庭教育力の向上や親同士の交流を深め、心豊かに学びあうことを目的とした保護者のための学びの場として実施していきたい。	生涯学習文化課 提言 3(2)

【新規】 小学校ってどんなところ？	就学の不安を解消し、仲間づくりの機会を提供する。	乳幼児を持つ保護者、祖父母	小学校生活の基本を学校関係者から学ぶほか、家庭教育支援チームによるワークショップを実施し、参加保護者の仲間づくりの機会とする。	【南河内公民館】 8月28日(水) 1月23日(木) 計2回	【南河内公民館】 14名 25名 延べ39名	【南河内公民館】 小学校の取り組みや学校環境について知り、就学への不安を解消するし、就学前に保護者同士のつながりを持つ機会とする。	【南河内公民館】 入学前に顔見知りを作ることで入学後の保護者の孤立を防ぎ、情報交換や協力体制がスムーズに作られた。また、同じ不安を抱える保護者同士が交流することで、経験談の共有や具体的な対策を立てるヒントを得たりと保護者の安心感にもつながった。	全公民館 提言 3(2)
				【南河内東公民館】 8月2日(金)	【南河内東公民館】 32名			
				【石橋公民館】 7月30日(火) 7月31日(水) 8月1日(木) 8月7日(水) 計4回	【石橋公民館】 石橋北小 2名 石橋小 20名 古山小 16名 細谷小 0名 延べ38名	【石橋公民館】 未就学児の保護者を対象に、「家庭教育」の大切さを再認識してもらう。また、家庭教育支援チームのスキルアップの機会とする。	【石橋公民館】 受講者が知りたいことを事前に把握し、学校側がそれに答える方法を取り、スムーズに進行することができた。 託児については、当日申し込みのない子どもを預かるケースがあったが、指導員同士の協力で受け入れることができた。	
				【国分寺公民館】 8/2、8/6	【国分寺公民館】 延べ38名	【国分寺公民館】 小学校や学童保育の説明を行い、保護者同士の仲間づくりの機会とした。	【国分寺公民館】 国分寺地区では初めての実施であったが、親同士のつながりがつくれ、小学校や学童保育の情報を得ることができたことで小学校入学に対する心配が薄らいだと思われる。	
子育てハッピーレッスン	子育ての不安を解消する。	乳幼児を持つ母親	子育て期に必要な知識を多角的に学ぶことで、育児期間の不安を解消するとともに、仲間づくりに繋げ、孤独感・閉塞感を緩和する。	5/30、6/9、 6/30、7/6	延べ56名	子どもと共に行えるヨガやお菓子作りを通して、子育て中の方々の不安やストレスの軽減を図った。また、保育士、看護師から幼児教育について必要な情報を提供し考える機会とした。	ヨガを行うことで不安やストレスの軽減を図ることができた。また、子育て中の方々が一緒に活動することで交流、情報交換が図れ、不安の解消につながった。講座終了後のアンケート結果では、大変満足、満足合わせて90%と好評であった。	国分寺公民館 提言 3(2)
【新規】 犬も猫も家族	ペットの正しい飼い方を学び、家族の一員として終生楽しく暮らす方法を学ぶ。	小学生と保護者	犬や猫の正しい飼い方を学ぶ。	10/5	10名	近年ペットを飼う人が増えているといわれているが、特に飼育件数の多い犬猫に焦点を絞り、ペットの置かれている現状を知り、正しい飼い方の基本について学んだ。	5組10名の小学生と保護者の参加であったが既に犬を飼っているのは1組で、他の4組はこれから犬や猫を飼いたいという参加者だった。参加者全員から、「栃木県における犬の殺処分の状況は減少傾向にはあるが、いまだに多くの犬が殺処分されている現状等の話を聞き、最後までペットを家族として大切に飼育することの重要性を学ぶことができた。」との意見をいただいた。講座終了後のアンケート結果では、大変満足が100%と好評であった。	国分寺公民館
【新規】 「親」を学ぶ	小1プロブレムの解消を目指し、子育てについて学ぶ機会を提供する。	小学生と保護者	親が抱える不安や心配の解消を図る講座を開催する。	6/8、6/22、 7/6	延べ36名	第1回「おこづかいの使い方が子どもの人生を変える」、第2回「デジタルの時代だからこそ～読書のすばらしさを知る。」「本で調べる」～、第3回「子どもの育て方～小児科医からのアドバイス～」として小1プロブレム解消を目指し子育てについて学ぶ機会を提供した。	特に第3回目の子どもの育て方～小児科医からのアドバイス～は好評であった。 ・自分が親として「学べる場」を持てたことがリフレッシュにつながった。 ・先生の話が子育て全般に関わり、広く、深い話で勉強になった。など意見をいただき、アンケートでは大変満足、満足合わせて100%と好評であった。	国分寺公民館 提言 3(2)

【新規】 骨盤を元気にしよう！	子育てに追われる母親の健康づくり、仲間づくりを支援する。	乳幼児を持つ母親	産後のボディメンテナンスについて学ぶ。	11/14、11/28	延べ36名	参加者は産後2年以内の女性で、最初に講師が参加者の骨盤の状況を確認し、個々に適した自宅でできる簡単なストレッチや体操を指導し、その後全員で骨盤メンテナンスストレッチを行った。	参加者からは骨盤の状況を教えていただき自分で毎日ストレッチすることでゆがみ等が改善することがわかり、参加してよかったとの意見が多く寄せられた。講座の最後には話し合いの時間を設け参加者同士が情報交換等行えるよう配慮した。講座終了後のアンケート結果では、大変満足、満足合わせて100%と好評であった。	国分寺公民館 提言 3(1)
家族で ^{がくしゅう} 楽習	体験活動を通して、良い親子関係を築く。	小学生と保護者	親子での料理体験を通じ、関係性を深める。			実施なし		国分寺公民館 提言 3(1)
【新規】 子育てリフレッシュ～育児仲間とホッと一息～	子育ての疲れを解消し友達づくりの機会を提供する。	就学前の子を持つ保護者	子育てのリフレッシュと共に、子育て情報等の共有をし、楽しく視野を広げる。	9月19日(木) 10月17日(木) 11月21日(木) 計3回	11名 11名 12名 延べ34名	子育て中は時間に追われ忙しく、社会生活の孤独感を感じることがある中で、同じ子育て中の保護者と共通の作業を通して、リフレッシュしながら、今後の子育てにも有意義な時間となる機会とする。	1回目の「自分のパーソナルカラーを見つけよう」では、初め緊張気味であったが、明るい人柄の講師の話に、受講生もだんだん打ち解けてきた。2回目、3回目のパン作り、ランチ作りでは作業の合間に会話がはずむなど仲間づくりが進み、3回を通して充実した講座となった。	石橋公民館 提言 3(2)
【新規】 親子で楽習	親子で学ぶ楽しさや喜びを体験する。	小学生と保護者	工作、山や川の生き物の話やドローンの操縦等を親子で行い、共有の体験から興味を深める。	7月27日(土) 8月10日(土) 8月24日(土) 9月7日(土) 計4回	19名 11名 10名 22名 延べ62名	親子で楽しく学ぶ楽しさや喜びを体験し親子の絆をさらに深める。	ドローンの操作を体験できるということで、子どもたちにとっては大変好奇心を掻き立てる講座だった。	南河内公民館 提言 3(2)
【新規】 子供わくわく広場 しもつけ親&子わくわく広場	子どもに日常の生活環境の充実を図り、友達づくりの一環とする。	小学生と保護者	運動、工作、学習活動等を行い、学校では味わえない時間とする。	9月14日(土) 10月5日(土) 11月2日(土) 12月7日(土) 計4回	15名 10名 5名 3名 延べ33名	子供の日常の生活環境の充実を図り、友達づくりの一環とする。	参加者の友達等の参加により、1コマ目は15名となり、応募者の2倍強となったことは活動団体の励みとなった。 なお、2コマ目からは学校行事とかななることが多かった。	南河内公民館 提言 3(2)
【新規】 ハンドメイドソーイング	ミシンの使い方を学び、子供が使うものを作る。	子育て中の保護者	新学期に向けて、巾着やバックを作る。			実施なし		南河内東公民館
赤ちゃんといっしょ	赤ちゃんと保護者のための図書館・本のふれあいの場を提供する。	0～3歳児	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌、工作等。	4/26,6/14, 10/25,11/29, 2/28	延べ26組54名	育児に役立つお話し・手遊び・季節の工作や、指先を使った作品作りなど親子で図書館に来て本とふれあうひと時を提供	参加者の対象年齢や季節に応じた内容で、工作等を実施した。会場内には、乳幼児向け絵本や育児書、幼児向けの視聴覚資料を用意して講座の前後で自由にみてもらい利用に繋げることができた。今後も親子で楽しく参加いただける内容で展開し、乳児期からの図書館の継続利用を促していく。	南河内図書館 提言 3(1)
ちいさなおはなし会	赤ちゃんと保護者のための図書館・本のふれあいの場を提供する。	未就学児	絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌、工作等。	毎月 第3月曜日	延べ185名	幼児・保護者を対象とした本の読み聞かせなどを行うことで本への興味を持たせ、読書の楽しさ、読書する習慣を身につける	親子で絵本の読み聞かせに聞き入ったり、わらべうたを歌ったりと、楽しく参加されている様子がうかがえた。今後も読書を楽しむきっかけとなる事業として開催していきたい。	石橋図書館 提言 3(1)
【新規】 子育て応援講座	子育てに不安や孤独感を感じている親に子供と向き合い喜びを感じながら安心して子育てできるよう支援する。	子育て世代の保護者	簡易性格テスト等から自分の性格、特徴を知り、自己理解するとともに、子どもの現状を知ることで子どもとの関わり方を学ぶ。	9/8(金)	12名	親自身が簡易心理テストにより自分の性格等を知り、自己理解をするとともに、思春期に見られる子どものこころの発達や症状、問題行動や子ども達の抱えている課題や現状について学んだ。	栃木県警察少年サポートセンターに講師を依頼し、少年の犯罪・被害防止や子育てをテーマに講座を開催した。現在の子どもの現状を把握する	生涯学習情報センター 提言 3(2)

(5) 高齢者教育

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
寿大学	学びを通し、生きがい・健康・仲間づくりを図る。	60 歳以上	高齢者の生活に関係した学習を提供し、学びの楽しさを感じてもらう。	6/13、7/11、9/26、10/24、11/21、12/21、1/23	延べ 3 3 9 名	高齢者の生活に関する学びの場を提供し、生きがい、健康、仲間づくりを支援した。	定員 4 0 名のところ 6 3 名の応募があったが、会場の確保ができたことから全員を受け入れた。寿大学の応募者は年々増えており高齢者を対象とした講座の必要性を感じている。皆勤賞は 1 8 名となり学習意欲の高さが伺えた。	国分寺公民館
グリム大学	生き甲斐をもって明るく元気に充実した生活を送る。	60 歳以上	高齢化社会の様々な課題と向き合い新たな学びを通して豊かな生活を送れるようにする。	6 月 12 日（水） 6 月 26 日（水） 7 月 31 日（水） 9 月 11 日（水） 10 月 30 日（水） 11 月 27 日（水） 12 月 25 日（水） 計 7 回	40 名 42 名 37 名 35 名 24 名 32 名 36 名 延べ 246 名	加速する高齢化社会の中で直面する様々な課題を解決するとともに、新たな学びを通して自他ともにより豊かな生活を送れる機会をつくる。	申し込みが定員の倍に及び、全 7 回、様々なテーマのアラカルトシリーズで、どの講座をとっても充実した内容のものであった。 高齢者講座であるが、どの年代でも受け入れられる内容であると感じたので、ほかの講座の参考になるのではないかな。	石橋公民館
ゆうがお大学	第二の人生を仲間と一緒に、楽しく健康に過ごす。	60 歳以上	様々な角度から学びを提供し出会いと学びの楽しさを知ってもらう。	6 月 27 日（木） 7 月 25 日（木） 8 月 29 日（木） 9 月 19 日（木） 10 月 31 日（木） 11 月 28 日（木） 12 月 19 日（木） 1 月 30 日（木） 計 8 回	26 名 25 名 25 名 26 名 19 名 25 名 17 名 21 名 延べ 184 名	生きがいづくりや生活課題の解決法などを楽しく学び、自分や家族の健康寿命を伸ばす。	受講者の年齢幅が幅広いため、すべての方に満足いただけるアラカルトの講座内容を設定することが難しいという課題がある。今後、課題解決に繋がる講座と、楽しみながら学べる講座のバランスをうまくとりながら、より魅力的な講座を企画していきたい。 高齢者学級は、高齢者の学習意欲を刺激し、社会参加を促進するうえで重要な役割を担っており、受講者のニーズを的確に把握し、バラエティ豊かな講座を提供することで、地域社会の活性化に貢献していきたい。	南河内公民館
吉田シニア大学	学びを通して同世代と交流し、今後の人生を豊かにする。	60 歳以上	楽しく元気に暮らす上で活用できる題材を学び、今後の生活に活かす。	6/14、7/12、8/30、10/3、10/18、11/8、12/20	延べ 104 名	人権講座、歌唱、太極拳、震災についての講話、己書、歴史講話、演奏会	自主サークルうたの会「スマイル」へ、本講座がきっかけで 5 名の入会につなげることができた。日直担当日には協力して役割を全うする姿が見られ、仲間づくりへと繋がったと言える。これからも、地域の活力源となるシニアに向けた有意義な講座を企画し、仲間づくりへ繋げていきたい。	南河内東公民館

2. 健康・体力づくりのための学習機会の充実

生きがいや健康づくりのために必要な健康・スポーツに関する学習機会の提供

(6) 健康教室

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
特定健診受診促進事業	特定健診の受診促進により生活習慣病等の疾病予防、健康の保持・増進を図る。	市民	市の各事業等において、チラシや促進グッズの配布、パネル展示等を行う。	10/27	約 100 人	下野市産業祭において、特定検診受診促進チラシとグッズ（マスクほか）の配布を行った。併せて、参加者向け血管年齢測定を実施した。	令和 7 年度以降も、特定検診受診 P R を引き続き実施するとともに、市民の健康づくりに寄与できるよう支援していきたい。	市民課
健康教室 フレイル予防教室	高齢者の健康の維持・向上。	高齢者	在宅で、いつまでも健康で生活できるよう、日常生活における健康管理のための知識の習得や体力の維持・向上を図るための研修会等を開催する。	3 回コース：27 回 1 日コース：2 回	3 回コース：933 人 1 日コース：47 人	健康な状態と介護状態の間のフレイル（虚弱）を予防することで、介護予防につながるため、専門職が 1 日ずつ予防について講話を行った。	1 度も申し込みのないサロン等もあるため、普及啓発を強化していく。	高齢福祉課

しもつけ元気はつらつ 体操サポーター養成講座	高齢者の体力・筋力 向上のための体操を 学び、普及啓発を行 う。	市民	体力及び筋力向上のための体操を 普及啓発する、元気はつらつ体操サ ポーターを養成する講座を地域包括 支援センターが開催する。	12/5.6	1 6 人	16 名のサポーターを養成した。	はつらつ体操の普及啓発を継続していく。	高齢福祉課
介護予防出前講座・ 講話（ リハビリテーショ ン専門職 、薬剤師、管 理栄養士、歯科衛生 士、 保健師・看護師 ） ・筋力向上プログラム ・ミニ終活セミナー	高齢者の健康維持・ 向上。	地域ふれ あいサロン や老人クラ ブなどの通 いの場に参 加する高 齢者	いつまでも自立して、豊かな暮らしを 続けるために、通いの場へ講師を派 遣し、通いの場や自宅での介護予防 の取り組みを支援する。	薬剤師：9 回 管理栄養士： 3 回 歯科衛生士： 9 回 筋力向上プロ グラム：44 回 ミニ終活セミナ ー：14 回	薬剤師：112 人 管理栄養士：45 人 歯科衛生士：151 人 筋力向上プログラム： 1119 人 ミニ終活セミナー：156 人	申し込みのあった地域ふれあいサロン へ各専門職が出向いて、講座を実 施した。	講座としての活用が多く、個別（個人に対 しての介護予防等について）の相談が少な いため、合わせて周知を行っていく。	高齢福祉課
ふれあいサロン 「ゆうゆう」 「サンクス」	高齢者の健康維持と 交流の場を提供。	高齢者	いつまでも自立して、豊かな暮らしを 続けるために、「筋力低下防止」「認 知症予防」「閉じこもり防止」の目的 で、送迎付きサロン活動を実施する。	「ゆうゆう」138 回 「サンクス」50 回	「ゆうゆう」延 1,400 名 「サンクス」延 491 名	一般介護予防事業として、要介護・ 要支援認定を受けていない高齢者 に対して閉じこもり防止のため送迎付 きサロンとして実施した。	それぞれのサロンの特徴を理解し、本人の希 望に沿って利用できるよう、普及啓発に努め ていきたい。 介護予防につながるよう、実施内容等につ いて検討をしていきたい。	高齢福祉課
健康づくり基礎教室	健診結果をもとに、生 活習慣を見直し運動 や食事を学ぶ。	20 歳 以上	○健診結果の見方と検査値による 病気との関連について。 ○生活習慣病予防のための食事につ いて。 ○生活に取り入れやすい運動の実践	9/19, 11/22, 1/24	44 名	・健診結果の見方や生活習慣病が 起こる過程についての説明を実施 した。 ・健康運動指導士による家でできる 運動を実践した。 ・管理栄養士によるバランスの良い食 事の説明と試食を実施した。	3 か月後アンケート実施し、食事の目標達 成度は平均 66%、運動の目標達成度は 57%となった。 生活習慣の改善を目的としているため、運 動の目標達成率をさらに高められるよう対 象にあった講座内容にしている。	健康増進課
運動基礎教室	運動習慣のきっかけづ くり。	20～ 74 歳	自宅でも続けられる運動の紹介と実 践。	9 月クール 12 月クール	16 名 11 名	自宅でも続けられる有酸素運動、筋 トレ、ストレッチを中心とした運動を実 施した。	きらら館トレーニング室の利用の増加など運 動習慣定着につながった。	健康増進課
高血圧予防教室	減塩の必要性につい て学び、高血圧や腎 臓病を予防する。	40～ 74 歳 (国保加 入者)	○高血圧の病態についての講話 ○減塩についての講話 ○減塩料理の試食 ○高血圧予防のための運動の実践	8/28, 10/24, 12/18,2/13	35 名	・高血圧の病態について媒体やスラ イドを使用して説明を実施した。 ・健康運動指導士による家でできる 運動を実践した。 ・減塩の講話とおかずの試食をした。	3 か月後アンケートを実施し、食事の目標 達成度は 71%、運動の目標達成度は 76%であった。高血圧予防を目的とし、自 身の健康状態を改善するために生活に取り 入れられる内容となっていた。	健康増進課
糖尿病重症化予防プ ログラム	糖尿病の重症化を予 防する。	健診及びレ セプトデー タで糖尿病 性腎症の病 期が第 2 期 以上の市民 及び 40 歳 以上の国保 加入者	個別・グループ支援を組み合わせた 継続的な糖尿病重症化予防指導 ・糖尿病性腎症の病態についての講 話 ・食事バランスや減塩について の講話、調理実習 ・運動の実践 ・個別面接 ・尿中塩分量測定 ・血液検査	オリエンテー ション (9/20) 個別オリエン テーション (9/25.10/17) グループ指導 (11/25) 個別面接 (10/21.10/ 24.12/18.1/ 27.1/29.1/3 0.3/3.3/4.3/ 7. 3/ 10)	4 名 各 1 名 7 名 各 1 名	糖尿病重症化予防のために、管理 栄養士、保健師による個別面接とグ ループ指導を通し、生活習慣改善に 向けた支援を実施した。 また、歯科衛生士による糖尿病とお 口の健康に関する講話とブラッシング 指導を実施した。	対象者の生活習慣に沿った個別面接によ り、検査数値が改善となり、合併症予防の ための目標値を達成した。 また、次年度以降も参加しやすい環境づく りに努めつつ、参加者増加に向けた取組につ いて、他課やかかりつけ医と連携し事業展 開をする。	市民課 健康増進課
小山地区医師会によ る市民公開講座	健康増進に関する意 識の高揚を図る。	市民	生活習慣病、感染症、認知症など 身近な疾病の予防や改善についての 普及・啓発。	12/1	89 名	発達障がいテーマに、「発達障がい のある子を地域で育む～発達特性を 知り、支援につなげる～」と題した講 演会を実施した。	発達障がいについての知識と理解が深まり、 地域としてどう関わっていくべきかを考える機 会となった。 次年度以降も地域の健康増進に繋がるテ ーマを検討し実施していく。	健康増進課

自治医科大学連携公開講座	自治医科大学との共催による講座を実施することで、市民に対し、健康長寿のための学習機会を提供する。	市内外の方	自治医科大学等の講師を迎え、テーマに沿った演題を連続して開講し、分かりやすく講義する。	6/29 (土) 7/13 (土) 7/27 (土)	295 名 269 名 296 名	「医療と情報」 講師：自治医科大学 学長 永井良三 氏 「糖尿病の早期発見と対策」 講師：自治医科大学内分泌代謝学 教授 矢作 直也 氏 「感染症科と感染制御部って何が違うの？」 講師：自治医科大学感染制御部 部長 笹原 鉄平 氏 「虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞）治療の最前線」 講師：自治医科大学血管内治療センター 准教授 船山 大 氏 「胃がん治療の夜明けから現在まで、そして未来へ」 講師：自治医科大学消化器一般移植外科 教授 山口 博紀 氏 「認知症診療の最前線～予防から早期治療まで～」 講師：自治医科大学脳卒中センター 教授 田中 亮太 氏	今回は「医療最前線の今～自治医大の取り組み 2024～」をテーマとした演題を連続して開講し、受講生に分かりやすく講義を実施した。	生涯学習文化課 提言 1(1)
【新規】 筋力・骨密度アップ↑ 教室	運動を始めるきっかけづくりを行うほか、仲間づくりを支援する。	高齢者	運動の重要性を理解し、元気に生活できるからだづくりを学び、筋力・骨密度低下を予防する。	10/3、 10/17、 10/31、 12/5、 12/12、 12/19	延べ 2 3 4 名	運動を始めるきっかけづくりを行い高齢者に陥りやすい筋力、骨密度低下を予防し、元気に生活できる身体づくりを行った。	3 0 名定員のところ 8 6 名の応募があり、6 回コースの講座を 3 回 2 クールとし応募者全員を受け入れた。講座終了後のアンケート結果では大変満足、満足合わせて 93.4%と好評であった。また、講座終了後に、自主サークル「筋・骨・うるおいアップサークル」が発足した。4 9 名が会員となり月 2 回活動を行うこととなった。	国分寺公民館
【新規】 一生歩ける体づくり～ ストレッチ＆筋トレ～	ストレッチやトレーニング法を学び、フレイルを予防する。	市民	ストレッチや下半身強化のトレーニング法を学び、一生歩くことができる体を作っていく。	5 月 23 日 (木) 5 月 30 日 (木) 6 月 6 日 (木) 6 月 13 日 (木) 計 4 回	15 名 15 名 15 名 13 名 延べ 58 名	加齢や運動不足によるフレイルを予防するため、一生自力で歩ける体をつくることのできるよう、ストレッチと下半身強化の筋トレを身につける。	定員を大幅に上回る応募があったため、4 回の講座を 2 日ずつ 2 回に分けて開催した。自宅でも実践できるよう写真入りの資料を用意したが、回数が少なすぎたとの意見を多くいただいた。 運動系の講座は毎年人気となっているので、内容や回数を考える必要がある。	石橋公民館
【新規】 健康と病気 ～病気を知って健康維持～	健康維持に必要な自己管理を学ぶ。	市民	医師等による専門家から生活習慣病にならないための予防法、運動、改善方法を学ぶ。また、認知症、うつ病についても正しい理解を学ぶ。	9 月 12 日 (木) 10 月 3 日 (木) 10 月 17 日 (木) 11 月 14 日 (木) 12 月 5 日 (木) 計 5 回	46 名 42 名 43 名 44 名 42 名 延べ 217 名	常に背中合わせの健康と病気について専門家の話を通して真剣に考え、日常生活を自身でコントロールし、健康維持を図り楽しく元気な人生を歩めるようにする。	病気の予防や認知症予防、健康維持のための運動や介護・医療サービスの利用法など、高齢者にとって身近な問題がテーマとなっており、医師や専門家の話を聴けるというので大変人気の講座になった。 講座を欠席した人からも、後で資料だけ欲しいという希望がたくさんあり、受講者の本気度が伺えた。	南河内公民館
【新規】 はじめての太極拳	健康維持のため、無理のないように体を動かす。	市民	太極拳の基礎を体験する。	10/1、10/8、 10/22、 10/29	延べ 60 名	基本的な太極拳の動きを実践的に習得すると共に、配布された資料により、太極拳の理論も学んだ。	家庭でも実践しやすいよう工夫された講座内容であり、受講生が楽しみながら学ぶことができた。	南河内東公民館
【新規】 未来のための健康プロジェクト	健康でいられるための秘訣やポイントを知ること、これからの人生を元気に過ごす。	市民	最適な睡眠や健康維持のポイント、健康寿命と認知症対策等を学ぶ。	9/6、9/13、 9/20、9/27	延べ 40 名	睡眠についての正しい知識と、よりよい睡眠をとるための食事や入浴の仕方、生活習慣などを学んだ。また、ロコモティブシンドロームについて学んだ 最後に管理栄養士が考えたレシピを基にグループに分かれて調理をした。	健康に関する講座への関心が高いため、これからも内容を色々と検討しながら企画していきたい。	南河内東公民館

食に関する講座	食について学び、健康を維持する。	市民	生きる上での基本となる「食」に関する知識と健康について、幼児から大人まで楽しく学ぶ。	2/9	19 名	落合里子氏（とちぎ食育応援団）を講師に招き、「「知っているかな？野菜のひみつ」と題して、食の栄養バランスについての講座を実施した。協力：栃木県農業振興公社	野菜の絵本の読み聞かせやクイズを通じて食について学ぶことができた。後半には大人向けの食問題の解説もあり、親子で楽しく学ぶ機会となった。今後も、子どもたちの興味を引くテーマで食について考える機会を提供したい。	国分寺図書館 提言 3(1)
自治医大予防医学講座	病気の基礎や予防法を学び、健康への意識を高める。	市民	自治医科大学から講師を招き、専門的な分野について詳しく学ぶ。	12/15 12/22	延べ 23 名	自治医科大学から講師にお招きし、「婦人科の病気」、「口腔ケア」というテーマで 2 回にわたって講座を実施した。	両講座とも、とても分かりやすい内容で日常生活に役立つ知識を得ることができた。今後も利用者の多様なニーズを捉えたテーマで開催したい。	国分寺図書館 提言 1(1)

(7) スポーツ教室

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ボルダリング教室	初心者を対象とした教室を開催することにより、ボルダリングの楽しさを知ってもらう。	小学生以上	ボルダリング競技の注意事項、ウォールの登り方の基本的動作など、競技の基礎を学ぶ。	①5/8～7/10 ②9/25～11/27	のべ 79 名	旧国分寺西小体育館 ジュニアクラス、一般クラス 全 4 シリーズ 各 10 回	参加者のレベルに合わせた指導を行い、ボルダリングの楽しさを伝えることができた。ジュニアクラスでは、応募定員を超えたため、運営について検討したい。	スポーツ振興課 （NPO法人夢くらぶ）
水泳教室	初心者・初級者を対象とした教室を開催することにより、水泳の楽しさを知ってもらう。	小学生以上	水に慣れることから始まり、バタ足や息継ぎ等、主にクロールを中心に実施する。	①7/2～7/24 ②7/31～8/28	のべ 90 名	B&G 海洋センタープール 2 コース 各 4 回	各コースとも定員を超える参加者があり、前年と比較し、4 割増となった。指導体制を充実させ、細やかな指導を行った結果、参加者は上達を実感していた。	スポーツ振興課 （NPO法人夢くらぶ国分寺）
トランポリン教室	小学生のバランス感覚を養い、スポーツの楽しさに触れる機会を創出する。	小学生	トランポリンを使った運動などを行う。	9/21, 28, 10/5, 12, 19	のべ 38 名	石橋体育センター 全 5 回	前年よりも少数の参加者となったが、練習時間を多くとることができ、技の習得ができていた。	スポーツ振興課 （NPO法人グリムの里スポーツクラブ）
健康ハイキング	市民を対象に自然に親しみながら健康づくりを図る。	20 歳以上	郊外の健康づくりに適した郊外のコースで、ハイキングを実施する。	3/1	11 名	埼玉県長瀬町 宝登山	2/1 予定であったが、積雪情報があり、延期となった。自然を感じながら健康増進を図ることができた。	スポーツ振興課 （NPO法人グリムの里スポーツクラブ）
体幹トレーニング教室	全ての運動の基礎となる体幹をトレーニングする方法を学ぶ。	小学生以上	専門の講師による体幹の基礎トレーニングを行う。	①5/11,18,25 ②6/8,15,22	のべ 51 名	南河内体育センター	体感トレーニングが認知され、参加者の増加を図ることができた。幅広い年齢層の参加が見られ、参加者からは回数増を希望する声もあった。	スポーツ振興課 （NPO法人元気ワイワイ南河内）
親子スキー教室	ファミリーを対象とした教室を開催することにより、スキーの普及を図る。	小学生以上の親子	午前中は参加者のレベルに応じて現地スクールでの実技習得、午後はファミリーで楽しく滑ってもらう。	1/26	40 名	福島県南会津町 たかつエスキー場	参加者のレベルを考慮し、開催場所を変更した。レッスン参加者からは、十分に楽しめたとの声があった。	スポーツ振興課 （NPO法人元気ワイワイ南河内）
ノルディックウォーキング教室	ノルディックウォーキングを通じて体力を問わず全身運動することにより健康づくりを図る。	20 歳以上	市内の名所において、2 本のポールを使用してノルディックウォーキングを実施する。	①10/26 ②2/22	のべ 13 名	友愛館けんこう広場	参加者は初心者が多く、レベルに合わせたレッスンを実施した。次回も参加したいという方も多かった。後期は強風に見舞われてしまったため、開催時期の検討も考えたい。	スポーツ振興課 （NPO法人元気ワイワイ南河内）
シニア体操教室	壮年期からの健康的な体づくりを目指す。	50 歳以上	栃木 S C のトレーナーによる基礎体力を強化する体操などを行う。	6/18,25, 7/2,9,16	のべ 57 名	スポーツ交流館大会議室	介護予防体操教室を実施。必要性はあると思うが、参加者が増えていない。特に男性参加者が少なく、周知方法の検討を要する。	スポーツ振興課 （NPO法人グリムの里スポーツクラブ）
シニアスポーツ塾	子育てを終えて時間に余裕のできたシニアの同世代の人達との交流を深める。	50 歳以上	毎月第 3 土曜日にノルディックウォーキングやハイキング、ニュースポーツ等を実施する。			実施なし		スポーツ振興課
栃木 S C によるサッカー教室	下野市と栃木 S C の地域支援パートナーシップ協定の一環でプロスポーツ選手によるサッカー教室を開催しスポーツへの関心を高める。	スポーツ少年団又は総合型地域スポーツクラブに所属するサッカーチームの指導者又は団員	栃木 S C によるサッカー教室を実施。トップアスリートから実技指導を受ける。	①5/11 ②10/19		大松山運動公園陸上競技場	学年ごとに分け、選手、コーチによる指導、ミニゲームを実施。プロ選手との交流を経てサッカーへの情熱を高めることができた。また、各クラブの指導者は、教室を通して指導方法に関する知識を深めることができた。今後は、中学生向けの教室の実施について検討を行う。	スポーツ振興課 （栃木 S C）

3. 共生の心を育むための学習機会の充実

社会情勢の変化や価値観の多様化に応じた人権・男女共同参画等に関する学習機会の提供

(1) 人権教育・啓発の推進

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
人権啓発事業	基本的人権尊重の立場から、人権問題に対する理解を深めるとともに、解決に向け意欲を養う。	市民	人権週間におけるポスターの掲示や広報、啓発物資配布によるイベント活動及び人権擁護委員による市内学校訪問を行う。	○11月～ 12月	市内小・中学生	○市内小中学校における人権教室（人権擁護委員） ○人権週間における街頭啓発活動、市内各イベントにおける啓発活動、広報紙への掲載	○各学校の人権週間への取組と合わせて、人権擁護委員の人権講話を実施することにより、子どもたちへの人権教育に効果があった。今後も新たな人権課題等を踏まえ、より効果が望めるよう検討する。 ○街頭啓発活動、市内イベントでの啓発活動を昨年度に引き続き実施することができた。広報紙では、市の心配ごと相談窓口のほか、法務省の各種電話相談ダイヤル記事を掲載した。	市民協働推進課
中学生平和研修派遣事業	次代を担う若い世代に核兵器の恐ろしさ、平和の尊さ、生命の尊厳について学ばせることで将来につなげる生徒を育成する。	中学生	○中学生を広島市に派遣し、広島平和記念式典への参列等による体験を通し、平和の尊さ、生命の尊厳について学ぶ。 ○各中学校、義務教育学校の文化祭等で、現地で学んだことを生徒・保護者や地域住民に発表する。 ○報告書を作成し、図書館に配架する。	8月5日～ 8月7日	11人	広島県広島市へ非核平和都市宣言推進事業及び平和学習活動の一環として広島平和記念式典への参加や原爆ドーム、平和記念資料館の見学など核兵器の恐ろしさや平和の尊さ、生命の尊厳について学ぶことが出来た。		総務人事課
				8月5日～8月7日	8名	・中学校・義務教育学校の文化祭において、見学を通して学んだこと等を児童生徒や保護者等の前で発表した。 ・参加者の中から希望者を募り、天平の桜花歌で地域の人に向けて、報告会を実施した。	・報告会で、生徒たちは自分たちが体験したことや感じたことを、地域の方に伝えることができた。次年度は教育のつとめでの報告会を行う予定である。	学校教育課
オレンジリボンキャンペーン事業	児童虐待防止。	市民	児童虐待防止の象徴であるオレンジリボンを広く周知することにより児童虐待を防止し、児童虐待のない社会をつくりたいとの共感の輪を広げる。	①12/4 ②11/1～30	①児童虐待防止講演会 会場：48名 ②児童虐待防止啓発活動 グッズ：1260個配布 ポスター：71件配布	ヤングケアラーに対する理解を深めるために、市民、学校職員、民生委員、介護医療関係者を対象に、児童虐待防止講演会を開催した。オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン(11月)に併せて、庁内にオレンジボンツリーを展示した。また、市内の児童館や子育て支援センターに啓発グッズとポスター・リーフレット、医療機関にポスター・リーフレットを配布した。	ケアする人へ寄り添う社会を目指すことをテーマに、児童虐待防止講演会を実施することで、ヤングケアラーが抱える問題や周囲の理解の重要性について学ぶことができた。また、児童虐待を防ぐため、子育て支援センターや児童館等で啓発グッズを配布し、医療機関にポスター・リーフレットを掲示することで、市民に広く周知啓発ができた。庁内にオレンジボンツリーを展示し、職員がオレンジリボンを身につけることで、オレンジリボンキャンペーンについて周知を行うことができた。	こども家庭センターふわり
市民人権講座	市民を対象に、人権問題についての啓発を行う。	市民	社会課題となっている様々な人権問題に焦点をあて、市民の人権意識向上のための講座を複数回開催する。	【第1回】 11/29 【第2回】 12/5 【第3回】 12/19	【第1回】 31名 【第2回】 30名 【第3回】 26名	【第1回】 「人権が尊重された社会を目指して～外国人の人権について考えましょう～」 講師：下都賀教育事務所ふれあい学習課 椎名裕美氏 【第2回】 「インターネットと人権～ネットで被害者に加害者にもならないために～」 講師：NPO法人奈良地域の学び推進機構理事 石川 千明氏 【第3回】 「『生命の安全教育』について～性暴力・性被害防止のとりくみ～」 講師：宇都宮大学ダイバーシティ研究環境推進本部 川面 充子氏	昨今の社会課題となっている内容であったため、参加者からは概ね好評であった。また、講話だけでなくワークショップを交えた形式とすることで、受講者にも積極的に参加いただくことができた。人権問題は多岐にわたっており、世の中の流れにより関心のある事柄が変化するため、時機に応じたテーマを設定する必要がある。	生涯学習文化課

(2) 男女共同参画についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の実現。	市民 （市外含む）	○市民との協働による男女共同参画情報紙の発行。 ○男女共同参画週間における啓発パネルの展示及び広報。 ○市広報紙及びホームページにおける男女共同参画の啓発。 ○男女共同参画のつどい及びセミナーの開催。	○8月、2月 ○6月 ○通年 ○7/20・1/26	○各号 19,000 部（各戸及び市内中学生に配布するほか、公共施設に設置） ○不明 ○不明 ○61 名・28 名	○男女共同参画情報紙「シェアリング」の発行 32 号：かんびょう FOREVER～下野市とかんびょうの未来～ 33 号：性別とイメージ ○パネル展示、情報紙、啓発物設置（庁舎 1 階ロビー） ○【広報紙】 男女共同参画啓発コラムの掲載（毎月） 【ホームページ】 イベント、キーワード等の紹介、啓発 ○【男女共同参画のつどい】 テーマ：ゆとりをつくる時短家事のススメ 【男女共同参画推進セミナー】 テーマ：家族で学ぶライフ＆マネープラン	○年 2 回情報紙を発行した。今後も周知方法や特集内容について検討していく。 ○パネルと併せて啓発品を設置し、来場者に興味をもってもらえるよう心掛けた。ホームページや SNS を活用し、周知を行った。 ○市広報紙に毎月記事を掲載した。今後も社会の動向や時期等を考慮しながら、取り上げるテーマを選定する。 ○共働き世帯等に向けて身近なテーマを選定し、若年層の参加を呼び掛けた。今後も内容や周知方法を検討していく。	市民協働推進課

(3) 多文化共生についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対 象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ドイツ文化体験事業	ドイツ文化に親しむためのイベントを通し、異なる文化や習慣に触れる機会を創出する。	市民	ドイツ出身の国際交流員(CIR)による、ドイツ語講座や季節のイベント、ドイツの文化に触れるイベントや講座等を実施する。	4/6 4/9～6/18 5/22 6/25 11/30 12/7 1/18 3/16	43 名 8 名 2 名 8 名 8 名 37 名 4 名 5 名	イースターの卵探し はじめてのドイツ語講座 ドイツ語井戸端会議 ドイツのケーキを作ろう フランスのエクレアを作ろう ドイツのクリスマス紹介 （国際交流協会クリスマス会内） チョコレートケーキを作ろう イースターエッグ作り	○8回、国際交流員イベントを実施した。 ○国際交流員の交代にともない、前年度よりイベント回数が減少した。次年度はより積極的にイベントを企画していく。 ○参加者が、日本とは異なる文化や習慣に触れる機会を得られるようなイベントや講座を検討していく。	市民協働推進課
【新規】 英語でコミュニケーションDAY	市内に勤務する外国語指導助手（ALT）の先生方との交流を通して、実践的な英語のコミュニケーション能力を養う。	小中学生	市内に勤務する外国語指導助手（ALT）の先生方と一日学校生活をともにし、英語の学習や体験活動を通して、英語でコミュニケーションを図る楽しさを味わう。	5月～12月	市内全学校	市内に勤務する外国語指導助手（ALT）の先生方との英語によるコミュニケーション活動や異文化体験活動等を実施した。	ALT との活動を通して、英語でコミュニケーションを図る楽しさを味わうことができた。また、活動を通して実践的なコミュニケーション能力を養うことができた。	学校教育課
【新規】 Shimotsuke English Forum	英語を通して、下野市について考えたり、自分の考えを表現したりすることで、コミュニケーション能力の育成を図る。	小中学生	英語プレゼンテーション発表会及び、市内に勤務している外国語指導助手（ALT）の先生方との交流会を行う。	12月13日	40名	市内に勤務する外国語指導助手（ALT）の先生方との国際交流会や英語プレゼンテーション発表会を実施した。	児童生徒は、下野市の魅力やよさについて考え、自分たちの考えを英語で表現することができた。発表の様子をさらに多くの人々に見てもらえるように、情報を発信していきたい。	学校教育課
【新規】 世界の言葉 言葉の世界	世界の言語や文化、料理について学び、国際交流へと繋げる。	市民	様々な言語を通して世界の文化を学ぶ。また、パン作りを通して世界の料理の知識を広げる。	12/8、 12/15、 12/22	延べ 20 名	言語学講話と、異文化理解を深めるためのパン作り。	初回にパン作りを行うことで受講生同士に一体感が生まれ、後に続く言語学講座が少人数ならではのまとまりのある講座となった。言語学講話は時折クイズや受講生同士の対話を織り交ぜ、ワークショップの要素を取り入れた活気のあるものとなった。	南河内東公民館
【新規】 二胡を奏でよう	中国の楽器を通して、中国の文化と音楽に触れる。	市民	二胡について学んだあと、演奏してみんなで楽しむ。	6/11、6/18、 6/25、7/2	延べ 53 名	興味関心を持った人が多く、とても熱心に練習する姿が見られた。かなりの時間を要していたが先生のアドバイスを聴いて頑張っていた。最終日には、きらきら星や春の小川をみんなで合奏することができた。	もっと二胡を弾きたい受講者が集まり、サークルが立ち上がった。今年受講出来なかった人にも体験してもらいたいため、来年も企画したい。	南河内東公民館

(4) 障がい者等への生涯学習の支援

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
理解啓発促進事業	障がい者が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去するため、障がい者への理解を深める。	市民	障がい福祉セミナーを開催し、障がいに対する知識や理解を深める機会を提供する。また、障がい者週間やしもつけふくしフェスタでの啓発や、市内小学校等を対象とした啓発を実施する。	・障がい福祉セミナー ①7/19 ②12/6 ・障がい者週間での啓発活動 ③12/3～12/9 ・しもつけふくしフェスタ 10/5	①39 人 ②34 人 ④ワークショップ 122 人	■障がい福祉セミナー ①「共生社会の実現に向けて～障害者差別解消法とは～」 市職員及び障害者施設従事者を対象に県社会福祉士会に講師依頼し実施。 ■障がい者週間 障がい福祉セミナー ②「障害のあるお子様のためのお金と法律知識 ～親亡き後を安心して暮らせるために、今、準備できること～」 ■障害者週間での啓発活動 ③市内施設にポスターデザイン募集。ヨークベニマル石橋店と市庁舎で展示を実施。 ■しもつけふくしフェスタでの啓発活動 ④●電気自動車からの充電体験 ●市内障がい福祉施設の紹介掲示 ●ワークショップ：きらきらドームを作ろう！ ●わくわくステージ「精神障がいの当事者座談会」 市地域活動支援センターゆうがおに所属している精神障がい者ピアサポーター※（ピア部）のご協力を得て、座談会を実施。	障がい福祉セミナーは、障害者差別解消法の一部改正施行に伴いテーマ選定を行った。合理的配慮や建設的対話について意識してもらえる内容だった。今後は一般事業者向けにも差別解消の啓発は必要であるため、まずは行政職から研修することを継続する必要がある。 障害者週間の日程に合わせて障がい福祉セミナー②では親亡き後のお金に関する法律知識について、講演会を実施した。今回初めての試みのため、今後も継続的に実施していく必要がある。 障がい者週間やふくしフェスタでは、当事者自らが、障がいのことを語り理解を深めてもらうことにチャレンジした。こういう取り組みの中から、今後も参加者体験型の内容を検討し、参加者の習熟度が高まるよう工夫していく必要がある。	社会福祉課
障がい者スポーツ交流会	障がいを持つ方たちの健康と体力の保持・増進とスポーツを通じてコミュニケーションを図る。	市内障がい児（者）支援団体	交流会として、障がい者スポーツ指導員やスポーツ推進委員の指導のもと、障がいのある方も楽しめるコントロールアタックや卓球バレー等を実施。	11/2	25 名	ボッチャ・卓球バレーボールの体験	ボッチャ、卓球バレーボールの体験を通じて参加者の健康と体力の増進を図るとともに、参加者同士の交流を深めることができた。	スポーツ振興課

4. 快適な生活環境づくりのための学習機会の充実

生活環境作りなどの実生活に役立つ学習機会の提供

(1) 防犯・防災・交通安全についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
総合防災訓練	市民の防災意識の高揚と災害時における迅速な対応が図れるよう訓練を実施し、緊急時の体制を整備する。	市民	大規模地震発生時の火災を想定し、消防署、消防団及び各参加団体、市職員との協力により、避難訓練、初期消火訓練、避難所開設訓練等を実施する。	8/25	約 300 名	消防署及び災害救助犬のよる倒壊家屋からの救助・救出訓練、消防団による消火訓練、道路啓開訓練、給水車による給水訓練、救援物資の受入訓練等、市民生活に直結する訓練を実施。 石橋体育センターにおいて、地元自治会と合同で避難訓練、避難所開設訓練を実施。 その他、避難行動要支援者安否確認連絡体制制訓練、初期消火訓練、VR 車による災害の疑似体験を実施。	より実践的な訓練を行うことができた。協定締結先の協力を得ることができ、また、地元自治会が、使用中の体育館からの避難訓練の他、避難所開設や災害トイレ設置訓練にも協力してくれたことで、市民参加型の訓練が実現でき、防災意識の向上に寄与した。 各訓練項目が危機管理担当からの提案で実現したものであったが、各担当課から災害協定の活用、連携する関係各所との連携等を訓練に盛り込む提案が出てくるような意識の向上が望まれる。	安全安心課
交通安全運動	子供と高齢者の交通事故防止や飲酒運転根絶のため、市民一人ひとりの交通安全意識の高揚を図る。	市民	春、秋、年末を中心に街頭啓発活動・講習会などの交通安全運動を実施する。	春：4/6～4/15 夏：7/18 秋：9/21～9/30 冬：12/11～12/31	春：1,284 名 夏：10 名 秋：1,210 名 冬：30 名	街頭広報活動を実施した。 市内小、中、高校で交通安全教室を実施した。	街頭広報活動では、会場周辺の通行人や施設利用者に対して交通安全意識の向上に寄与した。 交通安全教室で安全教育を行い、交通ルール遵守の重要性を理解してもらった。	安全安心課
社会を明るくする運動	犯罪や非行のない明るい社会を築くため活動を展開する。	青少年、市民	7 月の強調月間を中心に、講演会等の様々な啓発活動を実施する。	7/6	101 名	「社会を明るくする運動講演会」	犯罪や非行を防止するため、犯罪や非行をした人たちの更生のため、誰も置き去りにしない居場所の大切さやつくり方、私たちにできることを一緒に考えることができた。	社会福祉課
耐震アドバイザー派遣事業	住宅の耐震化の向上。	市民	耐震アドバイザーが希望のあった家庭などを訪問し、耐震性の無料チェックと簡単な耐震診断や助言により、耐震診断と改修を促進する。			実績なし		整備課
【新規】 ザ・ヒーローズ 街を守る家族を守る消防団	消防団や消防署の活動を知ること、市民の防災意識の向上を図る。	市民	消防団の放水訓練見学や活動体験のほか、消防士から救急救命方法や AED の使い方を学ぶ。	9 月 14 日（土） 11 月 9 日（土） 12 月 7 日（土） 計 3 回	40 名 33 名 29 名 延べ 102 名	日々、街や家族を火災や災害から守ってくれている消防団の活動を体験し、子どもたちに興味を持ってもらうとともに、安全安心な街を自らつくる意識づけとする。	放水体験では、子どもだけでなく保護者も参加し、全員が真剣に普段できない体験に取り組んでいた。 また、競技大会のビデオで火事の時の消防団の規範、防火服や道具などの説明を受け、受講者からは毎年実施してほしいとの意見がでた。	石橋公民館 提言 1(2)
【新規】 みんなの防災	自分自身や家族を守るため、また、地域の人たちと助け合うため、災害に対する心構えと備えについて学ぶ。	市民	災害に対する備えや、いざというときの対処法を学んだり、ふくしま語り部から東日本大震災の話を聞く。	9/19、 10/3、 10/17	延べ 14 名	市安全安心課職員による講話、震災についての講話、地区防災計画についての講話	受講者に自治会での防災担当者や、小学校 PTA、地域にてボランティア活動に従事されている方々があり、講座の内容をそれぞれのコミュニティへの周知につなげることができた。	南河内東公民館 提言 1(2)

(2) 情報・消費生活についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
シニア向けスマートフォン教室	高齢者のデジタルデバイス対策。	市民	スマホ初心者の方を対象に、スマホの基本的な操作方法やインターネットの活用方法を学習する。	10/3 10/9 10/16 10/17	12 名 10 名 7 名 5 名	高齢者のデジタルデバイス対策の一環として、高齢者向けスマートフォン講座を行った。	ドコモショップ自治医大店のスタッフを講師に招き、スマートフォンの基本的な操作方法の講座を行った。今回学んだ内容を活用していきたいとの声もいただき好評だった。	総合政策課 提言 2(1)
しもつけオンラインサービスの利用促進取組	電子申請システムの利用促進。	市民	電子申請システム（しもつけオンラインサービス）の機能や使用方法について周知する。	—	—	令和 5 年 2 月から開始されたしもつけオンラインサービスの利用促進のため周知を行った。	広報しもつけやホームページで機能や使用方法の周知を行った。	総合政策課 提言 2(1)

消費者被害防止啓発事業	消費者被害防止、また、消費者教育の観点から消費者意識の高揚を目指す。	市民	市民を対象に消費者被害防止のために必要な知識の普及を図る。さらに、小中学校における消費者教育を展開し、学齢期からの消費者教育の充実を図る。	6/24：石橋中 7/4：緑小 7/16：国分寺中 9/9：祇園小 10/4：南河内小中後期課程 11/11：国分寺小 11/28：南河内第二中 1/17：細谷小	石橋中：202名 緑小：78名 国分寺中：139名 祇園小：99名 南河内小中後期課程：89名 国分寺小：190名 南河内第二中：87名 細谷小：15名	若年層が陥りやすいインターネットやゲーム課金のトラブル、契約とは何かについて、ロールプレイを交えながら講座を実施した	事前に「こんなトラブルがある」というのを知ること、トラブル防止になると思われる。また、万が一トラブルに陥っても、消費生活センターというものがあるというPRになった。	安全安心課
スマートフォンをスマートに使う	改めてスマホの基礎を知り、自由に使いこなせる助力とする。	市民	スマホの基本操作から、電話の掛け方、便利なアプリの利用法などを習得する。			実施なし		国分寺公民館 提言 2(1)
【新規】 ～学びあい～スマホ仲間講座 つながるスマホ講座	スマホをより理解し、向上を図る。また、学んだことを教えられる知識を身に着ける。	市民	受講者同士が教えあい、学び、協力することで仲間意識、社会参加意識を養い、地域コミュニティを広げることを目指す。	5月18日(土) 6月1日(土) 6月15日(土) 10月1日(火) 計4回	22名 21名 18名 17名 延べ78名	スマホのカメラ・SNS・動画などの機能を使い、新たな趣味や娯楽につなげ、高齢者同士が交流する場とし、社会参加意識を高める。	実技を中心に講座を行い、普段よく使うアプリを中心に学んだため、日常生活に即座に生かせる内容でした。講座では、グループ形式にして、受講生が相互に教え合う環境を整えたことにより、活発な学習の場となり、講座後には受講生が主体的に勉強会（復習）を行う会をつくる話が進んだ。	南河内公民館 提言 2(1)
【新規】 暮らしに役立つ生活の知恵～知って得する豆知識～	必要な知識を得、失敗せずに充実した人生を養う。	市民	人生設計を専門家から学び、詐欺等犯罪やトラブルに合わない生活を目指す。	5月22日(水) 6月5日(水) 6月19日(水) 7月3日(水) 7月17日(水) 計5回	21名 21名 22名 21名 16名 延べ101名	ますます進む高齢社会において、失敗せずに充実した人生を歩むため、社会問題になっている詐欺や消費者トラブルにあわないための知識を得る。	主に高齢者を対象に、普段の生活の中で知っていると役に立つ身近な問題をテーマに取り上げて企画した。 多くの参加者が受講に満足していたようである。	南河内公民館 提言 2(1)
【新規】 スマホを使った図書館活用術	Wi-fi環境を活かしスマホを使った図書館の利用方法を学ぶ。	市民	図書館ホームページにアクセスし、資料の検索、予約、利用状況の確認等を実際に操作しながら学習する。	1/13	2名	各自のスマートフォンを使って図書館のホームページの見方や資料検索の手順や図書館の活用の仕方を学んでいた。	少人数での開催となったが、一人ひとり丁寧に説明するなど大人数ではできない細やかな対応をすることができた。Webカードや新着資料検索などの便利な使い方について紹介したところ大変好評で喜ばれていた。図書館を活用していただくきっかけとなる講座となった。	石橋図書館 提言 2(1)

(3) 環境・ごみ問題についての学習

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ごみ減量化ポスターコンテスト	環境学習の普及推進および環境啓発。	小中学生	ごみ減量化推進のため、小中学生からポスターを募集し、環境に対する意識を高める。	11/8	576名	募集テーマ『ごみの減量に関すること』応募数は前年（R5：649名）から減少した。	様々なテーマのポスターが提出され、児童・生徒がごみの減量化について考える機会になった。時事的なものもテーマとして検討していく。	環境課
ごみ処理を知ろう！エコ施設見学バスツアー	環境学習の普及推進。	小学4～6年生、市民	ごみ処理施設および市内の工場見学。	8/5	38名 (小学生25名、保護者・一般13名)	市内の(株)ウィズペットボトルリサイクル、リサイクルセンター、小山市のメルテック(株)にて、ごみの処理について見学した。	前年（R5：11名）から大幅に増加。普段見ることのできない処理工程を見学することでごみの処理について学ぶ機会となった。次年度以降も民間施設との連携などを図っていく。	環境課

環境基本計画推進事業	パートナーシップにより、みんなで環境を守り育てる社会の実現を目指す。	市民	○しもつけ環境市民会議の活動支援。 ○環境基本計画に計画されている協働プロジェクトの実施。 ○環境ネットワークの構築。	①5/14 ②9/25 ③12/3 ④12/15 ⑤2/25	①7名 ②6名 ③6名 ④500人 ⑤6名	①市民会議（前年度決算） ②市民会議（産業祭出店） ③市民会議（環境フェア） ④環境フェア開催 ⑤市民会議（振り返り）	昨年から環境フェアを消費生活まつりと合同開催したことにより、前年度同様に従来比1.5 倍の集客があった。民間事業者と連携し、カーボンニュートラルやごみ減量化について市民に周知を図ることができた。次年度以降も市民が興味を持てる内容を検討していきたい。	環境課
わんにゃんフォトコンテスト	動物愛護精神の高揚を促す。	下野市 小山市 野木町 住民	動物愛護精神の高揚を図るため、飼い犬、飼い猫を対象としたフォトコンテストの開催。	1/30	下野市民分 39 点	前年（R5：26 点）から増加した。	動物愛護や猫の室内飼養について周知する機会となった。 次年度以降については、管内市町及び獣医師会と連携しながら開催を検討していく。	環境課

(4) 道路・公園整備・上下水道についての学習

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
しもつけ上下水道ニュース発行	水道事業のPR。	市民	市の水道事業や予算・決算について、PRチラシを発行する。	年1回	-	・ホームページに掲載 ・図書館等公共施設窓口に配布		企業経営課
水道施設見学会	水道事業のPR。	市民	普段なかなか見ることができない水道施設の見学などとおして、水の大切さをはじめ、水道の役割、施設の働き等を紹介し、市民の方々の市水道事業への理解を図る。			実績なし		上下水道課

(5) 福祉についての学習

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
障がい福祉セミナー	障がい（身体・知的・精神）について正しい理解を深め、地域全体で障がい者を支える意識醸成のための講座。	市民	障害者差別解消や合理的配慮の実際など障がい者の理解を深めるための内容。さらに、近年増加傾向にある精神疾患について、ピアサポーター（精神障がい者を思い回復した当事者）の体験談等を通じ、精神障がい者について正しい理解を深め、地域全体で見守りながら支える意識醸成を図るために開催する。	①7/19 ②10/5	① 39人	①障がい福祉セミナー 「共生社会の実現に向けて～障害者差別解消法とは～」 市職員及び障害者施設従事者を対象に県社会福祉士会に講師依頼し実施。 ②わくわくステージ「精神障がいの当事者座談会」 市地域活動支援センターゆうがおに所属している精神障がい者ピアサポーター※（ピア部）のご協力を得て、座談会を実施。	障がい福祉セミナーは、障害者差別解消法の一部改正施行に伴いテーマ選定を行った。合理的配慮や建設的対話について意識してもらえる内容だった。市職員のほか商工会、障害福祉事業所にも研修案内をしたが参加者は少なかった。今後も啓発活動の必要性がある。 ふくしフェスタでは、当事者自らが、精神障がいのことを語り理解を深めてもらうことにチャレンジした。こういう取り組みの中から、今後も参加者体験型の内容を検討し、参加者の習熟度が高まるよう工夫していく必要がある。	社会福祉課
家族介護教室（ほっと介護教室）	介護についての情報提供。	家族介護者、他市民	介護者や介護に関心のある方を対象に介護に必要な情報と知識の習得及び健康維持、疲労回復のための研修会等を地域包括支援センターが開催する。	交流会：3/26 教室：3/27	4名	介護の知識や技術、家族ケアについて学ぶ教室を委託により実施した。1 日目に交流会として、リフレッシュを目的として活動等を実施し、2 日目に介護の知識や技術についての勉強会等を実施した。	参加者が少ないため、周知方法等について検討していく。	高齢福祉課
認知症サポーター養成講座	認知症について理解を深め、地域で見守るサポーターの養成講座。	市民	認知症について病態や症状、関わり方等について学び、その理解者となるサポーターを養成する講座を地域包括支援センターが開催する。	10 団体に実施	323名	市民向け講座と希望するサロンに実施した。	高齢者だけでなく若い世代や企業などにも受講してもらえるよう啓発していく。	高齢福祉課
認知症サポーターステップアップ講座	認知症サポーター養成講座を受講した方を対象に認知症に対する理解をさらに深め、地域での活動について考える講座。	認知症サポーター養成講座受講者	認知症の現状や課題について学び、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすために、地域でできることを考える。	1/30	17人	さらなる認知症の理解を深め、受講後の活動内容がわかるようチームアレンジの活動について説明した。	受講者が増えるよう開催日など検討していく。また、	高齢福祉課

5. 地域づくりのための学習機会の充実

市民一人一人が活力を持ち、安心して生活できる地域づくりに必要な学習機会の提供

(1) 市政についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
市政懇談会「市長のいきいきタウントーク」	市民一人ひとりの率直な意見・要望・提言を真摯に受け止め、今後のまちづくりに反映させる。	市民	市政懇談会を開催する。（市政の近況報告、意見交換等）	10/1 10/3 10/5	31 51 25	市民の率直な意見を今後のまちづくりに反映させるため、市政報告及び意見交換を実施した	3 日間で延べ 107 名参加し、市政に対するご意見・ご要望が寄せられた。いただいたご意見等は、今後のまちづくりに生かしていく。	総合政策課
市長と話そう！「ふれあいトーク」	市政を身近に感じてもらうとともに、市政への理解を深めてもらう。また、懇談の中で出された意見等について、市政に反映させていく。	市内で活動している団体・グループ	市長と市内で活動している団体の方々が、これからのまちづくりについて懇談する。	6/13 10/16 11/12 3/4	7 7 3 5	4 団体とふれあいトークを実施した。 ・下古山自治会 ・大人の広場 ・下野更生保護女性会 ・下野市青少年育成市民会議	各団体の活動内容や、これからのまちづくりへの意見等を聞くことができた。	総合政策課
明るい選挙啓発事業	選挙をよく知り、より良い暮らしや社会づくりに参加する。	市民、青少年	○明るい選挙啓発ポスター作品 展の開催 ○市内の中学校、特別支援学校への投票箱、投票記載台の貸し出し。 ○若年層の投票立会人の募集。 ○明るい選挙推進協議会委員による選挙啓発活動の実施。	11/1～17 各校の生徒会役員選挙時 10/16～27 11/1～17	・応募数 164 点 ・4 校に貸出 ・8 人	・市役所において、知事選の投票期間で作品展を開催した。 ・各校の生徒会役員選挙のため、投票箱や記載台を貸し出した。 ・衆院選及び知事選において、延べ 8 人の投票立会人を選任した。 ・自治医科大学医学部 1 年生、石橋高校の 3 年生、二十歳のつどい参加者及び市産業祭の来場者へパンフレット及び啓発物品を配布した。 ・親子連れ投票のぬりえを配布した。	・投票箱等の選挙備品貸出による投票体験や、投票立会人を経験することで選挙を身近に感じてもらうことができた。 ・若年層の投票率は、他の世代に比べて低い傾向があるため、様々な啓発手段を研究し、若者の政治意識の向上や将来の有権者である子供たちの意識の醸成等を図りたい。	行政委員会事務局
出前教育委員会	教育委員会制度に対する市民の理解を深めるため。	市民	教育委員が地域に赴き、教育委員会を開催する。	12/20		古山小学校で出前教育委員会を開催	インフルエンザの流行に伴い中止	教育総務課

(2) まちづくりクエスト講座

講座名	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
総合計画	市の目指すべき方向性を示した下野市総合計画について学ぶ（45 分・職員 1 名）。	7/3	30 人	下野市総合計画についての講師を担った	下野市総合計画の講座を実施した	総合政策課 提言 2-①
公共施設	今後の公共施設の方向性を示す「下野市公共施設等総合管理計画」について解説する（45 分・職員 1 名）。	—	—	実施なし		
「シモツケ大学」	若者・子育て世代等による地域のサードプレイスづくり「シモツケ大学」について（45 分・職員 1 名）。	—	—	実施なし		
しもつけオンラインサービスの利用方法	電子申請システム（しもつけオンラインサービス）の機能や利用方法について（30 分・職員 1 名）	—	—	実施なし	講座開催依頼なし	
市民活動補助事業を活用しよう	市民活動補助事業の応募要件や実施状況などについて説明する（45 分・職員 1 名）。			実施なし	講座開催依頼がなかった。	市民協働推進課
自治基本条例って何だろう	市の自治基本条例が制定された背景や目的、経緯等を説明し、自治基本条例の基本的理念及び条文の内容を解説する（60 分・職員 1 名）。			実施なし	講座開催依頼がなかった。	
「協働」とは～協働によるまちづくり～	市民と行政の協働によるまちづくりについて（60 分・職員 1 名）。			実施なし	公民館のまちづくり入門講座で実施した。	
男女共同参画社会の実現を目指して	家庭・職場・地域における男女共同参画について（45 分・職員 1 名）。			実施なし	講座開催依頼がなかった。	
情報公開	情報公開の手続き、費用、情報の内容について（45 分・職員 1 名）。			実施なし		総務人事課
下野市の家計簿	市のお金の使いみち（30～40 分・職員 1 名）。			実施なし		財政課

住民税のしくみ	住民税はどのように計算されるのでしょうか。所得税との違いについて（45 分・職員 1 名）。			実施なし		税務課
固定資産税のしくみ	固定資産税はどのように計算されるのでしょうか。土地や家屋の評価方法や評価替えについて（45 分・職員 1 名）。			実施なし		
租税教室	国税庁作成の教育ビデオを使った租税に関する啓発教育。税に関する簡単なクイズを出したり、租税教育ビデオの内容について話し合ったりしながら、税金の仕組みや必要性を知ってもらう（45 分・職員 3 名）。			実施なし		
消費者講座 暮らし編	相談事例を紹介しながら、契約の基本、インターネット使用上の注意点等について（消費生活相談員）。	19 回	313 名	不用品の買い取りや訪問販売などといった契約に関するトラブルを、寸劇を交えて説明。	トラブルに発展するまでの経緯や断り方を寸劇に取り入れることで、参加者に理解してもらった。	安全安心課 提言 1-② 提言 1-② 提言 1-②
消費者教育講座 （小中学校向け）	相談事例を紹介しながら、契約とは何か、インターネット使用上の注意等について（消費生活相談員）。	6/24：石橋中 7/4：緑小 7/16：国分寺中 9/9：祇園小 10/4：南河内小 中後期課程 11/11：国分寺小 11/28：南河内第二中 1/17：細谷小	石橋中：202 名 緑小：78 名 国分寺中：139 名 祇園小：99 名 南河内小中後期課程：89 名 国分寺小：190 名 南河内第二中：87 名 細谷小：15 名	若年層が陥りやすいインターネットやゲーム課金のトラブル、契約とは何かについて、ロールプレイを交えながら講座を実施した	事前に「こんなトラブルがある」というのを知ること、トラブル防止になると思われる。また、万が一トラブルに陥っても、消費生活センターというものがあるという PR になった。	
特殊詐欺被害防止講座	近年増加傾向にある特殊詐欺被害について。その手口と事例紹介、被害防止アドバイスについて（45 分・職員 1 名）。	8 回	142 名	振り込め詐欺や SNS 型詐欺といった現在主流になっている手口や事例を説明。	特殊詐欺の手口は巧妙になっているため、最新の事例を紹介することで被害防止を呼びかけた。	
防災について考えよう	「下野市洪水ハザードマップ」を活用しながら、災害時の注意点や、避難所における女性や子ども、高齢者や障がいをもった人等への配慮などについて（60 分・職員 1 名）	18 回	538 名	防災講話や市の備蓄品の説明および体験を行った	災害に対しては平時の備えが最重要であることを理解してもらい、防災意識の向上を図ることができた	
マイ・タイムラインを作ろう	台風等の接近によって河川の水位が上昇した際に、自分自身がとるべき標準的な防災行動を時系列で整理した「マイ・タイムライン」を作成する（60 分・職員又は防災士 1 名）。	8/4 10/12 10/22	11 名 30 名 25 名	洪水が発生した際に、身近に危険な場所がないか参加者に確認してもらった。また台風接近時のマイ・タイムラインを作成し、各家庭ごとに発表をもらった。	下野市でも災害が発生することを説明し、防災意識の向上を図ることができた。	
地域のヒーロー消防団！	消防団の仕事の内容や、行事について紹介、体験学習などを通して消防団について理解を深めていただく。（60 分・職員又は消防団員数名）	9/14 12/7	40 名 29 名	消防団の活動内容を放水体験、ポンプ車見学等により紹介し体験型の説明を実施。消防団の待遇、役割や仕事内容について、消防団員への Q & A やクイズ方式で説明。	体験型や現役団員への質問というにより、消防団の必要性や業務内容等を説明し、消防団が身近な組織であることを理解してもらった。団員の成り手不足解消へのきっかけにもなるように努めたい。	
交通安全教室	高齢者の交通事故防止等について、交通教育指導員が交通安全講話を行う（45 分・職員 1 名）。	2/14	14 名	交通事故の発生状況とその対策について説明。	交通事故の発生件数や状況を説明することで、注意すべき点を理解してもらった。	
ごみ問題を考えよう	ごみの分別やリサイクルによるごみの減量化、ごみを出さない工夫、不法投棄の現状や防止体制について（30 分・職員 1 名）。	11/29	南河内第二中学校 1 年生 3 クラス	下野市のごみの現状と、実際のごみ処理について資料を用いて、説明した。	ごみ処理についての理解を深め、市民一人一人が考え、行動・協力していく必要があることを中学生に理解してもらうきっかけになった。	環境課
幼児の発達支援	幼児の発達障害への理解を深める講座(時間要相談・職員 1 名)。			実施なし		子ども発達支援センター こばと園
介護保険制度の概要	制度のしくみについて（60 分・職員 2 名）。	9/12	3 名	介護保険制度の仕組み及び介護認定申請の方法について説明	法改正に伴う内容の更新を適宜実施していく必要がある。	高齢福祉課

介護予防健康講座	要介護状態にならないための健康管理について（60 分・職員又は地域包括支援センター職員）。	7/11	42 名	フレイル予防について、各専門職から説明。運動の実践も行った。	各専門職から説明を行ったため、実施時間が 120 分かった。 申し込み団体と希望内容等を確認し、必要な内容を検討し実施していく。	高齢福祉課
高齢者への福祉サービス	高齢福祉課で実施している各種サービス事業、権利擁護内容について（権利擁護、成年後見人制度等を含む）（60 分・職員又は地域包括支援センター職員）。	7/23	14 名	高齢福祉課で実施している各種サービス事業及び権利擁護(消費者トラブル等)について説明。	権利擁護については専門用語も多く、高齢者に理解が難しい場合もあるため、説明について工夫し実施していく。	
認知症サポーター養成講座	認知症とその症状について（60～90 分、地域包括支援センター職員・キャラバンメイト等）。		0	リクエスト講座としての実施はなかった	普及啓発に努める	
食育講座（こども編）	食事のバランス・朝食の必要性・おやつに含まれる砂糖や油の量について学ぶ（45 分・職員 2 名）。			実施なし		健康増進課
食育講座（おとな編）	食事バランスや、減塩、嗜好品に含まれる砂糖や油の量について（60 分・職員 2 名）。			実施なし		
生活習慣病予防講座	生活習慣病予防・がん予防について（60 分・職員 2 名）。	12/15	12 名	寿町自治会より依頼があり実施した。 下野市における主要死因別割合の現状や、高血圧の病態について、また冬場の健康管理のポイントを説明した。 特に冬場起こりやすいヒートショックについて栃木県のパンフレットを配布し注意喚起を行った。	講話の中で、減塩クイズや脱水チェックの方法等、実践を取り入れながら説明し、冬に特に注意したい健康管理について理解を得ることが出来た。	
救急医療	かかりつけ医の重要性や救急医療の適正利用について（30 分・職員 1 名）。			実施なし		
下野市の食育・地産地消	下野市の食育・地産地消の取り組みについて（30～60 分・職員 1 名）。	—	市内小中学校	学校給食に使用するかんぴょうの購入費について各学校の生徒数 1 人あたり 400 円を助成し、かんぴょうの普及啓発に努めた。		農政課
下野市産業振興計画	下野市産業振興計画について解説し、下野市の産業振興施策を紹介する（20 分・職員 1 名）。			実施なし		商工観光課
下野ブランド	下野ブランドを紹介し、下野ブランドの認定条件や申請方法について説明する（30 分～60 分・職員 1 名）。			実施なし		
下野市の観光行政	市の観光振興計画に基づく観光施策や取組状況について説明する（45 分・職員 1 名）。			実施なし		
下野市の公園	公園の種類と規模・公園の場所・公園の使い方、維持管理の現状について(60 分・職員 2 名)。			実施なし		管理保全課
都市計画マスタープラン	都市計画マスタープランについて分かりやすく説明（60 分・職員 2 名）。			実施なし		都市政策課
下野市の景観	景観計画について（60 分・職員 2 名）			実施なし		
区画整理によるまちづくり	快適で活力あるまちづくりを行う区画整理のしくみについて（60 分・職員 2 名）。			実施なし		整備課
下野市の水	水の大切さと水道のしくみについて（30 分・職員 1 名）。			実施なし		上下水道課
快適！下水道のある暮らし	下水道のしくみから下水道の使用まで、下水道事業全般の内容について（30 分・職員 1 名）。			実施なし		上下水道課
選挙に行こう	投票や投票立会人の仕事など、身近な選挙に関する豆知識や選挙権年齢の 18 歳への引き下げ等について理解を広める（30～60 分・職員 1 名）。			実施なし		行政委員会事務局
教育委員会って？	教育委員会の組織と仕事（30 分・職員 1 名）。			実施なし		教育総務課
子ども達を守る情報モラル教育とは	学校で行われている情報モラル教育、家庭・地域でも連携してできる教育について考える(60 分・職員 1 名）。			実施なし		学校教育課
生涯学習推進計画	市の生涯学習施策について（40 分・職員 1 名）。			実施なし		生涯学習文化課
子どもと読書	絵本の選び方、読み語りの実施（60 分・職員 1 名+ボランティア 2～3 名）。			実施なし		石橋図書館
考古学的視点でみた下野市	発掘調査成果から見た下野市の歴史について（90 分・職員 1 名）。			実施なし		文化財課
下野市の文化財	市内の文化財について（90 分・職員 1 名）。			実施なし		

下野市のスポーツ	スポーツ推進計画について(60分・職員1名)。			実施なし		スポーツ振興課
----------	-------------------------	--	--	------	--	---------

(3) まちづくりについての学習（地域とコミュニティの活性化）

施 策 ・ 事 業 名	目 的	対 象	内 容	実 施 日	参 加 人 数	実 績（実施内容）	成 果 と 要 改 善 点	担 当 課
【新規】 Uターン促進事業	地域とのつながりを深め郷土愛を育み、将来的なUターン者の増加を目指す。	市民	下野市在住の若者（高校生や大学生等）が地域と関わりを深めるため、地域課題解決への取組やシティブロモーションのための活動を実施する。	①R6.10.5～10.6 ②R7.2.20～3.23のうち10日程度 ③R7.3.25	①15名（市外含む） ②5名（市外含む） ③2名	①東方台地コミュニティイベント「みんなの祭り」運営活動への参加 準備、司会補助、ワークショップ運営補助、カメラ撮影・SNS など ②市内企業（3社）へのインターンシップおよびSNSによる企業や市の魅力発信 ③市内中学生によるふるさと納税返礼品デザイン作成	【成果】 ・市内団体が実施するイベント運営への参加により、地域活性化につながった。 ・市内企業へのインターンシップにより、市内企業の活性化につながるとともに、SNSで市内企業の魅力を発信することで、市外への市の魅力周知につながった。 ・若者がまちづくりに参画することで、郷土愛醸成につながった。 【改善点】 ・参加人数を増やし、事業の活性化を図る必要がある。	総合政策課 提言 3(1)
シモツケ大学	地域の賑わい創出に向けた、公民連携によるまちづくりを推進する地域人材を育成・確保する。	市民	高校生など若い世代を含むまちづくり人材の育成や地域に対する愛着向上のためのプログラム運営と、公共空間を活用した社会実験を実施している。	①7/9 10/12 1/29 12/23 ②7/9 7/16 9/3 9/24 10/1 10/15 10/17 10/22 10/23 10/26 ③毎月第2水曜日（計10回） ④8/23/6 3/15	①49人 ②23人 ③17組 ④13人	①シモツケ大学授業 地域住民や若者が集い、それぞれの得意分野・興味関心のあるテーマ等について学びあう。 ②石橋中学校 SDG s 講座 石橋中学校で毎年実施しているSDG s ゼミに、シモツケ大学など地域の有志が伴走支援を行う企画。 ③妄想&アイデア相談会 市民の「こんなことをやってみたい」という想いを形にするための相談会。 ④石橋にぎわい広場の活用を考える企画と実践 にぎわい広場が市民の居場所となるきっかけや仕組みづくり	【成果】 ・「シモ学オープンスペース」により、小学生や中学生、高校生といった若年層ともかかわりをつくることができた。また、地域の居場所やまちに関心を持つきっかけを提供することができた。 【課題】 ・テーマにより参加する層が異なるため、より多くの市民を巻き込むためには多彩なテーマを設定する必要がある。 ・石橋にぎわい広場の活用については、継続して可能性を模索する必要がある。 ・よりオープンな取組と認知されるためには、人材の育成と同時に、新たな市民の参画や交流人口を生み出す必要がある。	総合政策課 提言 3(1)
自治基本条例推進事業	まちづくりの指針となる自治基本条例を広く市民に周知する。	市民	市民による編集委員会を設置し、市民目線で自治基本条例情報紙「らいさま」を年2回発行する。まちづくりクエスト講座を活用する他、パンフレットや啓発グッズを各種イベント時に配布し、市民に周知する。	8月、2月に発行	19,000部（各戸配布及び公共施設に配置）	自治基本条例情報誌「らいさま」の発行 19号：コミュニティ推進協議会による文化継承 20号：令和のコミュニティ	条例制定に携わった市民委員を中心に編集委員会を構成し、情報紙の作成、配布を行った。令和6年度は、下野市のコミュニティをテーマに編集を行った。	市民協働推進課
小学生地域間交流事業	親善友好都市である高松市との地域間交流により歴史・文化等を学び理解するとともに、地元への郷土愛を深める。	小学生	小学生を相互に受け入れ、歴史、文化などの分野で交流を行う。	①8月6日～8日 ②8月20日～21日	①下野市小学生が高松市へ22名 ②高松市小学生が下野市へ21名	歓迎会、地理・特産品紹介、かんぴょう剥き体験・ふくべ絵付け体験交流、歴史探訪等	相互交流により、互いの歴史・文化を学ぶと同時に、郷土愛を深めることができた。併せて、自治基本条例に定める、交流によるまちづくりを推進した。	市民協働推進課
【新規】 しもつけ 花いっぱい講座	公民館の花壇を手入れしながらガーデニングを学び、花いっぱいの街を目指す。	市民	公民館の花壇を作りながらガーデニングの基礎を学び、自宅の庭等のデザインや手入れに生かす。	5月10日（金） 5月17日（金） 6月7日（金） 9月6日（金） 10月4日（金） 11月15日（金） 計6回	23名 14名 24名 21名 15名 16名 延べ113名	石橋公民館の花壇の手入れを通して、一年間のガーデニングの流れを学ぶ。種まきや挿し芽の方法や、庭のデザインの基本を習得し、自宅の庭でも実践する。	ほとんどの受講者が初めての種まきであったが、立派な苗となり皆が満足していた。石橋公民館の花壇も教材として、苗づくりから植え付け、手入れまで行い、年間を通してきれいな花を咲かせることができた。 講座終了後もSNSを通して情報交換を行い、花づくりを継続している。	石橋公民館

【新規】 公民館でちよこっとSDGs	「SDGs」を学び、課題解決に向けて実践可能な活動を共に考え、家庭や地域に広めていく契機とする。	市民	本市の課題と思われる目標への関心を高めるとともに解決策を共に考え、今後の社会参加や実践に結び付ける	9月20日（金） 10月4日（金） 10月18日（金） 11月13日（水） 11月29日（金） 計5回	4名 6名 3名 9名 7名 延べ29名	現代の課題である「SDDs」（持続可能な開発目標）について学び、課題解決に向けて実践可能な活動を、家庭や地域に広めていく契機とする。	5回を通して参加者は少なかったが、内容的にはどの講座もすばらしく、受講者には大変好評であり、今まで知らなかったことがよく理解できたとの感想をいただいた。 応募者が少なくチラシを作って勧誘したが、平日午後の時間帯であり参加者が限られてしまった。	石橋公民館
【新規】 プロボノ	職業上のスキルや経験を生かした取組を学び、社会貢献活動のヒントを得る。	市民	プロボノの概念や価値観、実際の活動を、楽しみながら学ぶ。			実施なし		南河内公民館
【新規】 まちづくりの役割～市民活動の場として～	協働のまちづくり活動を啓発する。	市民	まちづくりとは何かを学ぶ。	6月15日（土） 7月13日（土） 10月12日（土） 11月16日（土） 計4回	6名 4名 （中止）2名 （中止）2名 延べ14名	まちづくりの方法と活用を学ぶ。 市民ができるまちづくりの一端となることを考える	市行政のまちづくりを知っていただくために開催したが、前期講座は半数ほどの受講があったが、後期講座は定時までの参加が1名であり、中止した。 今後は、すべて（日程、内容、題目等）において、検討しなければならないと考える。	南河内公民館
【新規】 浴衣で盆踊り	地域の人たちとふれあい、つながりを持つことで地域の活性化を図る。	市民	浴衣の着付けを学び、浴衣を着て隣接する保育園の園児や地域の人たちと盆踊りをする。	7/7、7/14、7/25	延べ16名	浴衣の着付け、隣接する吉田保育園の園児たちと盆踊り。	踊りを盛り上げてくれるシンガーソングライターの生歌で夏祭りを再現できた。子どもたちの笑顔に囲まれて和やかな雰囲気の中盆踊りができ、地域交流の場となった。	南河内東公民館

(4) 観光・産業についての学習

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
商工業者ICT講習	商工業者のICTに関するスキルアップをすることにより、商品等のPRによる販売促進や経理の効率化を図る。	商工会員	パソコン教室（ワード講座、エクセル講座、パワーポイント講座、スマホ・タブレット講座、SNS講座、ホームページ講座等）の開催（下野市商工会へ委託）	10/2～1/31	33名	市内2カ所のパソコン教室において、商工業者33名がパソコンやスマートフォンなどの操作方法や、officeソフト等について、個人のレベルに応じた個別授業を受けた。	商工業者の顧客管理や商品PRなどにおいて、ITを活用することにより、事業の効率化やインターネットを活用したPRの促進を図ることができた。	商工観光課
しもつけかんぴょうまつり	下野市の特産物であり、下野ブランドである「かんぴょう」を中心にした地産地消イベントを開催し、生産者と消費者の交流をとおして生産振興と消費拡大を図る。	市民	かんぴょうむきやかんぴょう干しの体験、かんぴょう汁などの無料配布、ふくべの重さ当てクイズ、ジャンボふくべコンテストなどを実施するほか、副産物であるふくべの絵付け教室を実施する。	令和6年7月20日	約1,740人	来場数は約1,740人と盛況であり、下野市産かんぴょうの普及、消費拡大の一助となった。		農政課

(5) 各種ボランティア養成講座の開催

施策・事業名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
図書館サポーター養成講座	本の配架・書架整理・本の修理等、図書館業務ボランティアの育成	市民	本の配架や書架整理、本の修理等を行う図書館サポーターを育成するための講座	3/20	3名	館内案内、サポーターの活動内容の説明の後、実際に本の修理を体験をしていただいた。	少人数の参加者ではあったが、「どんな年齢の方がどのようなサイクルで活動されているのか？」といった、具体的な質問が多くあがり、参加者の図書館への関心の高さがうかがえた。講座の後にサポーターになって下さる方もおり、サポーター活動について知る機会となる講座となっている。	石橋図書館

読み聞かせボランティア養成講座	読み聞かせボランティアの人材育成。	市民	読み聞かせを基礎から学び、地域で活躍するボランティアを育成するための講座。	9/20、9/27	延べ 23 名	講師の方より第一回目は「年齢・学年にあった本の紹介プログラムの作り方と進め方」について講義いただき、二回目は読み聞かせの実践をした	実際に既にボランティア団体に所属している方の参加が多いためステップアップ編として開催した。講師からの適切なアドバイスをいただき、経験者同士グループになって発表する機会もあり、とても有意義な内容となった。今後もボランティアの研鑽と養成・獲得に繋がられるように継続実施していく。	国分寺図書館 南河内図書館
読み語りボランティア体験講座	朗読ボランティアを目指す人の講座。	市民	読み語りをするための基礎講座。	6/30	17 名	絵本専門士 tutti の大山慈美氏を講師に迎え、絵本や読み聞かせに興味のある方や初心者を対象に実施。	講師の実体験をもとに様々なアドバイスや実演があり、大変学びの多い講座となった。アンケートでは多くの参加者から「読み聞かせの参考となる講座だった」とのお声をいただいた。会場内に展示した本も多くの方に借りていただくことができた。今後も継続して開催し、ボランティア育成へ貢献していきたい。	南河内図書館 石橋図書館
音訳ボランティア体験講座	音訳ボランティアを目指す人の講座。	市民	広報等の音訳をするための基礎講座。	9/1、9/8		広報デ이지版CDや音訳ボランティアこだまの活動から音訳を実践的に学ぶ。また、実際に音訳CDを利用されている方の講話。 講師：久野 千鶴子氏 (音訳ボランティアこだま代表)	台風接近のため中止	石橋図書館 国分寺図書館
傾聴ボランティア養成講座	地域、職場、家庭、友人関係などで役立つコミュニケーションスキルを学び、ボランティアの育成を図る。	傾聴に興味のある方	相手の話に耳を傾け受け止め、共感して聴くことで、話し手が自らの中にある答えを見つけるという支援のスキルを学ぶ。	10/9、 10/16、 10/23、 10/30、 11/6	11 名	傾聴ボランティアの心得や基本的な傾聴のスキルなど実践での技法についてワーク形式で学び、福祉施設などで活動できるボランティアを養成した。	傾聴ボランティア団体からも数名の方が参加され傾聴スキルの再確認とスキルアップに努められた。今後も人材発掘と育成に努めたい。	生涯学習情報センター
剪定と花のボランティア養成講座	地域や学校において剪定や植栽のボランティア活動のできる人材を育成する。	市民	剪定や植栽の基本知識・技能と管理の仕方を学び、学校支援ボランティア活動に活かす。	4/25、 6/27、 10/24、 11/28	15 名	市造園建設業組合による土づくりや苗の選び方、低木～高木の剪定方法など正しい技能や知識を身につけ、花と緑に囲まれた自然豊かな下野市を実現するための実践を行った。	蔵王の森にて高木～低木の剪定方法を学ぶことで、樹木に合った選定の仕方を知った。参加者同士でコミュニケーションをとりながら行い、その都度質問に答える形式でわかりやすく技能を習得できた。	生涯学習情報センター
【新規】語り部養成講座	多くの方に語り部の重要性を伝え、伝承する後継者を育成する。	市民	物語を伝えるだけでなく、コミュニケーション能力や表現力の向上、文化や伝統の理解など幅広いスキルや知識を身につける。	6/13 6/27 7/11	11 名	語り部は民話を語ることによって、語りの文化を継承する役割を担っており、講座を通してコミュニケーション能力、表現力の向上の幅広いスキルを身に付けていただくための講座を行った。	受講者のうち、2 名が民話語り部の会員となり、ボランティア活動に参加することとなった。今後も人材発掘と育成に努めたい。	生涯学習情報センター
グリムの森緑化ボランティア養成事業	グリムの森を整備する緑化ボランティア団体を組織し、園内整備により公園に親しみをもってもらうとともに、地域の緑化に対する意識を高めてもらう。	市民	専門家の指導により年間を通した造園計画を立て、月に 2 回、ボランティア登録者により花苗の植え付け、除草、落ち葉掃き、花がら摘み等、季節に合わせた園内、花壇の整備を行い、快適な園内の緑化に努める。	20 日間	延べ 83 人	季節に合わせた花苗を定期的に植え替え、除草や落葉拾いなど定期的に行い園内の美化に努めた。	専門家の指導のもと花苗の植付や除草、補植などを行った。季節に合わせた作業を行うことにより、年間を通して園内の環境が整い、季節の花を楽しむことが出来る。	グリムの館

6. 豊かな文化を育むための学習活動の充実

豊かな文化を育むために必要な文化芸術・郷土の歴史に関する学習機会の提供

(1) 文化芸術活動に関する学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
市立学校芸術文化鑑賞会	情操豊かな心と、生涯にわたり芸術に親しむ心を養う。	小中学生	次代を担う児童・生徒に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供するため、音楽や演劇等の鑑賞会を開催する。	5/21、 6/19、 6/24、 9/24、 11/15、 11/19、 11/26、 11/27、 12/11	延べ 2,875 人	国分寺東小 寄席「わんぱく寄席」 国分寺小 管楽器 南河内第二中 サークスエコロジカル 南河内小中（後期） サクソフォン・チェロ・ピアノの演奏会 国分寺中 音楽劇「ドリーム ミュージカルショー」 石橋中 中国雑技芸術団 緑小 音楽劇「海底 2 万マイル」 祇園小 音楽劇「海底 2 万マイル」 国分寺小 寄席「わんぱく寄席」	通常の授業では、なかなか経験できない劇団の公演鑑賞、演奏、寄席など、質の高い芸術文化を提供することができた。	生涯学習文化課
子ども読書ウィーク	イベントを通し図書（館）に接する機会を設ける。	児童 市民	おはなし会、工作会など	4/20～5/12	石橋館：延べ 401 名 国分寺館：延べ 822 名 南河内館：延べ 451 名	【石橋】 ・すべしやる図書館たんけん ・カラフルこいのぼり ・スペシャル工作会「こいのぼりをつくろう」 【国分寺】 ・本の紹介ポップコンテスト ・工作会「スライムをつくろう！」 ・「スーパーボールすくい」 【南河内館】 ・貸出プレゼント ・パネル展示「おしごとそうだんセンター」 ・企画展示 ・メニュー投票	子ども読書週間に合わせてウィーク中にお子様が楽しめるイベントを内容豊富に企画した。イベントに合わせて関連本の企画展示も実施し、利用促進を図った。多くのお子様や親子連れの参加があり、楽しく利用いただけた。今後も読書推進に繋がられる内容で企画していきたい。	全図書館
児童・生徒作品展示	市内小中学校の児童・生徒の作品を展示。	市民	10～2 月に各館において、地区内の小中学校 1～2 校ずつ、1 ヶ月間展示。		51 点（石橋地区） 41 点（国分寺地区） 73 点（南河内地区）	学校から借用した児童の書道や絵画、工作等の作品の展示	生徒の作品を見に来館される保護者やご家族の方が多く見受けられた。今後も作品展示を通して図書館への来館や利用へ結びつけていきたい。	全図書館
古典文学講座	難しい原本を講師の解説で楽しく読みこなして古典文学に親しむ。	市民	「万葉集」を題材に年 6 回（5～10 月の毎月 1 回）開催。	5/25、 6/29、 7/27、 8/31、 9/28、 10/19	延べ 90 名	「小倉百人一首」をテーマとして開催 講師：熊倉 茂氏	小倉百人一首をテーマに取り上げた。来年も継続して開催してほしいとの声を多数いただき、講座の人気の高さを感じた。次年度は「奥の細道」をテーマに継続して開催する予定。	石橋図書館

下野学講座	講師を迎え郷土の歴史などを学ぶ。	市民	郷土の歴史を学ぶ講座と郷土にちなんだ教養講座を開催。	【歴史講座】 12/7 【教養講座】 2/20	【歴史講座】 16 名 【教養講座】 30 名	【歴史講座】 「中世下野の武士」県立博物館移動講座 講師：砂川 恭輝氏（県立博物館職員） 【教養講座】 「すべての子どもたちに読書の喜びを」講師：野口 武悟氏（専修大学教授）	歴史講座では、講師から県立博物館の活動について紹介を織り交ぜながら解説していただき、博物館を知る機会にもなった。初めて参加される方が多く、「興味深かった」、「機会があればまた参加したい」といった声が多く挙がった。今後も郷土の歴史と文化に触れる機会の提供を継続していく。 教養講座は、下野市出身の大学教授を講師としてお迎えし、子どもの読書に関心のある多くの方が参加して下さい。法令や実例を交えながら、子どもの読書バリアフリーについてわかりやすく解説して下さい、電子図書についても理解を深めていただくことができた。アンケートでも好意的なご意見を多くいただいた。講義の中で挙げて下さった、読書バリアフリーの実例を参考にしながら、誰もが利用しやすい図書館となるように努めたい。	石橋図書館
文学講座	文学を身近に感じ、親しみを持って学ぶ。	市民	専門講師をお招きし、主に古典から選んだテーマについて初心者にもわかりやすく解説していただく。	10/6、 10/13、 10/20	延べ 46 名	鈴木 秀男氏(元 石橋高校国語教師)を講師にお招きし、古典文学講座「万葉集を読む」というテーマで 3 回にわたって講座を実施しました。	リピーターが多い人気の講座で今年も多く参加者が集まり、古典文学の魅力を再発見する機会を提供した。今後も継続して実施していきたい。	国分寺図書館
紙しばいと読み語り	楽しみながら本に触れ合う機会を持つ。	児童	月 2 回（第 2・4 土曜日）紙しばいと絵本を読む。年 2 回（夏・冬）ブラックシアター等を開催する。	4/13,4/27, 5/11,5/25, 6/8,6/22,7/ 13,7/27,8/ 10,8/24,9/ 28,10/12,1 0/26,11/9, 11/23,12/1 4,12/28,1/ 11,1/25,2/ 8,2/22,3/8, 3/22	延べ 219 名	絵本・紙芝居・大型絵本の読み聞かせ・パネルシアターの実演	当日の参加者の年齢層や季節に合わせて読み聞かせの本の選書に工夫を凝らして実施した。ブラックシアターは夏と冬のお楽しみ会の際に実施した。通常のおはなし会のスペシャル版として本の読み聞かせだけではなく歌やサンタさんとの触れ合いの機会も提供した。参加することでリピーターの獲得に繋がっている。今後も広く周知し、参加者を増やしていきたい。	南河内図書館
ミニコンサート	音楽に親しみ、また関連本・CDに触れ合う機会を持つ。	市民	地元で活躍する団体による演奏会を年 1 回開催する。	12/21	32 名	南河内第二中学校吹奏楽部生徒による季節に応じたミニコンサートの実施	毎年地区内の学校や地域の団体に依頼をしているが、第二中学校による開催は初となった。小さなお子様からおとなの方まで楽しめる楽曲を選曲していただいたおかげで幅広い層の方に参加いただき楽しんでいただけた。今後も地域の方の発表と芸術に触れる機会の場の提供をしていく。	南河内図書館
怪談図書館	イベントを通し図書館に親しみをもち、また図書に接する機会を作る。	児童	年 1 回開催。怖いお話し会やなぞときゲームを行う。	8/20～8/25	228 名	子どもたちがオリジナルで描いたおばけの絵の展示と投票、期間中本と雑誌を新規で 10 点借りていただいた方に貸出プレゼント、夏のお楽しみ会 & こわいおはなし会、おばけ図書館の実施	夏の風物詩であるおばけをテーマに様々なイベントを企画し、楽しみながら図書館を利用してもらえる試みを展開。夏のお楽しみ会ではブラックシアターを中心におはなし会を実施した。おばけ図書館では Wi-Fi を利用してイベント参加者に 2 階の視聴覚室でおばけから本を借りてもらった。今後も親子で楽しく参加いただける内容で企画し、利用促進に繋げていく。	南河内図書館

歴史講座	郷土の歴史を学び、楽しみながら本に触れ合う機会を持つ。	市民	専門的講師による歴史講座を開催する。	10/9,10/16,10/23	延べ 73 名	「下野薬師寺の住職による下野薬師寺の話」をテーマにそって 3 回にわたって講義いただいた	下野薬師寺の歴史やこれまでの歩みについて住職の視点から詳しく説明していただき、参加者に喜んでいただくことができた。最終回は下野薬師寺本堂で開催し、薬師寺に祀られている仏様をじっくりと見ていただくことができた。今後も郷土の歴史や文化に触れる機会の提供をしていく。	南河内図書館
グ림絵画展	下野市の風景を募集し、直接、市を訪れてもらい作品を創作することにより、より深く知ることができる。更に入賞作品を展示し公開することにより、市内の施設や史跡を広く周知する。	市民	テーマは「一般の部」が下野市の風景、「幼少中の部」が下野市の風景、日常風景など発達段階に応じた独自性のある風景画とし、2 部門に分けて募集。規格は大きさ 4 号から 20 号まで。	作品募集を 4 月から 1 月まで募集	応募数 197 点	1 月 18, 19 日の両日の搬入受付、21 日に審査会を行い、一般の部 19 点、幼小中の部 17 点の入賞作品を決定した。贈呈式を 2 月 8 日に行い、翌 9 日から第 43 回企画展として入賞・入選作品を展示した。	下野市の風景を募集展示することで市への来訪を促し、広く下野市を知っていただくいい機会だと考えられる。市内在住者の応募が少ない傾向にあるので、周知に努めて応募者を増やしていきたい。	グ림の館
グ림童話賞	創作活動を行うことや、優秀な童話作品に触れることにより、幼少年者等の心の成長を促し、文化活動への意識啓発を行う。	市民	毎年テーマを決め、そのテーマに沿った創作童話を「一般の部」と「中学生以下の部」の 2 部門に分けて募集。規程は日本語で書いた自作未発表のものに限り、400 字原稿用紙 10 枚以内の作品。年齢やプロ・アマ・国籍を問わない。	「窓」をテーマに 4 月から 1 月まで実施	応募数 382 編	11 月 3 日の締め切り後、1 月に選考会を行い、一般の部 7 編、中学生以下の部 5 編の入賞作品を決定した。絵画展と同様に贈呈式の後、作品を展示した。	全国から応募があつまる事業ではあるが、例年中学生以下の部の応募が少ない傾向にある。積極的な周知を行うとともに、選考委員の意見を伺いながらより創作意欲をかきたてるテーマの選定に努めたい。	グ림の館
青少年育成公演事業	公演やその他事業を開催することにより、児童又は青少年が文化芸術に触れる機会を増やし、芸術文化の振興に貢献する。	市民	○ファミリー映画劇場 ○グ림のおはなしフェスト ○ネイチャーゲームの開催 ○クリスマスコンサート ○ファミリーコンサート	5/3 6/2 6/1, 12/1 12/15	304 人 約 100 人 60 人 約 300 人	ファミリー映画劇場「のび太の地球交響曲」 おはなしフェスト：読み聞かせ等の公演 ネイチャーゲーム：ゲームや工作を通して自然の様子を観察するプログラム クリスマスコンサート：石橋高等学校吹奏楽部によるコンサート	映画、音楽コンサート、自然体験など、年齢や興味にあわせた複数の事業を行った。無料や安価な参加料で実施することにより、気軽に多くの市民に参加いただくことができた。	グ림の館

(2) 市内の歴史・文化財についての学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
「下野市の伝説」「下野市ふるさとかるた」の有償頒布	下野市のふるさと学習の資料として提供。	小中学生 市民	○下野市の伝説（ふるさとめぐりの旅） ○下野市ふるさとかるた	通年	—	平成 25 年度に作成した下野市に伝わる伝説や民話を集めた「下野市の伝説」や「下野市ふるさとかるた」を頒布した。 ※令和 5 年度：「下野市の伝説」一部改訂。	「下野市の伝説」「下野市ふるさとかるた」は、下野市の小・中・義務教育学校へ配付し、ふるさと学習の資料として活用している。また、市役所や下野薬師寺歴史館等でも販売しており、令和 6 年度は「下野市の伝説」75 冊、「下野市ふるさとかるた」28 個有償頒布した。	学校教育課
しもつけふるさと学習	下野市のひと・もの・こととの関わりを体験活動を中心に行うことで、自分の意識の中でふるさと下野市への理解を深めるとともに、誇りや愛着を育てる。	小中学生	○ふくべ細工体験講座 図画工作、総合的な学習の時間やクラブ活動、部活動における製作活動としてふくべ細工体験を取り入れる。	6 月～ 1 2 月	5 2 8 名	小学校・義務教育学校前期課程では、3 年生の総合的な学習の時間で実施。中学校・義務教育学校後期課程では、美術部の制作活動として実施。市内すべての学校で実施した。	社会科の学習で得た知識を総合的な学習の時間の体験活動で生かすことができた。地域の産業や伝統工芸に関する理解を深めるとともに、産業や工芸に関わる人々の思いに触れることで、郷土への誇りや愛情を深めていきたい。	学校教育課 提言 3(2)
【新規】 ふるさと再発見バス巡り 南河内の歴史再発見	市内の文化財をめぐり、地域の良さを再発見する。	市民	神社、仏閣を中心にめぐり、市民として誇りを持ち、地域に親しみを感じてもらう。	12 月 12 日 (木) 12 月 20 日 (金) 計 4 回	25 名 24 名 延べ 49 名	南河内の歴史について改めて学習し、主な史跡巡りをして地域の良さを再発見する。 そして、歴史ある町であることを認識し地域に親しみを感じてもらう。	アンケート結果を見ると、「大変勉強になった」、「このような講座はシリーズとして毎年企画してほしい」、「今日のコースを再びまわって復習したい」など、大変好意的な意見が多かった。	南河内公民館

【新規】 民話と歴史による“ふるさと探訪”	民話を聞きながら地域・地元の歴史に関心をもち、「ふるさと下野市」をより深く理解してもらう。	市民	下野薬師寺、鑑真和上、道鏡塚、金山の埋蔵金等に関する郷土史を民話という切り口で考察することで地域の魅力を再発見する。	11/1、 11/15、 11/29	延べ 71 名	講話と語り	民話に沿った内容の歴史講話は分かりやすく、南河内の郷土史を深く理解することができた。「下野市の伝説」を受付に準備し、16 冊販売することができた。民俗学と歴史学、二つの学問から郷土史を掘り下げることで、より深く下野市を理解し、その魅力を再発見することに繋げることができたと思われる。	南河内東公民館
しもつけ歴史学講座	下野市の歴史に関する学習機会の提供により、郷土に対する市民の関心を深める。	市民	下野市の各時代の歴史について学ぶ連続講座。	①10/27 ②1/19	41 名 31 名	・下毛野・下野の歴史（通史 1） ・東国の覇者源氏の盛衰	講座を通じて、歴史に触れる機会を提供することができた。	しもつけ風土記の丘資料館
しもつけ子ども歴史講座	下野市の歴史に関する学習機会の提供により、郷土に対する児童の関心を深める。	小学生	夏休みの期間中、調べ学習の一環として、学芸員による子ども向け歴史講座を実施する。	①7/24 ②7/25 ③7/27	①9 名 ②10 名 ③4 名	①「平安のあそびを体験しよう！」 ②「そうだったんだ！しもつけ歴史クイズ」 ③「古墳ってなあに？ー古墳えあわせで学ぼうー」	子どもたちに歴史を学ぶ楽しさを伝えることができた。	下野薬師寺歴史館
体験講座	体験講座を通じて郷土に対する市民の関心を深める。	小中学生 市民	文化財に関する工作教室などの体験講座を実施する。	①7/20～ 9/30 ②7/28 ③8/1 ④8/2 ⑤8/3 ⑥8/4 ⑦8/8 ⑧8/9 ⑨1/13	①130 名 79 名 ②5 名 ③19 名 ④20 名 ⑤20 名 ⑥22 名 ⑦17 名 ⑧15 名 ⑨19 名	①樹脂粘土で作る勾玉づくり講座 おがくず粘土で埴輪を作る講座 ②昔の方法で干瓢を剥く体験講座 ③④「古墳型キーホルダーづくり」 ⑤⑥「描いて貼って、風鈴づくり」 ⑦土器チャームに装飾する体験講座 ⑧螺鈿風ストラップを作る体験講座 ⑨古代の土器に触れる講座	子どもたちに歴史にふれる機会を提供することができた。 今後も継続して児童生徒の受け入れを積極的に行っていく。 出土品に触れる機会を通して参加者が歴史を身近に感じて貰うことができた。	下野薬師寺歴史館 しもつけ風土記の丘資料館
ふるさと学習の支援	下野市の歴史に関する学習機会の提供により、郷土に対する児童・生徒の関心を深める。	小中学生	市内・県内小中学校における資料館・史跡見学の受け入れや資料館を活用した歴史的農作物の栽培と収穫、史跡清掃活動などを実現する。	①6/27 ②7/4 ③7/11 ④7/12 ⑤7/17 ⑥7/18 ⑦11/8 ⑧12/5 ⑨12/19	①84 名 ②39 名 ③58 名 ④83 名 ⑤68 名 ⑥47 名 ⑦85 名 ⑧85 名 ⑨111 名	①南河内小中学校エゴマ定植 ②緑小学校 3 年生干瓢むき体験 ③石橋小学校 3 年生干瓢むき体験 ④南河内小中学校 3 年生干瓢むき体験 ⑤古山小学校 3 年生干瓢むき体験 ⑥祇園小学校 3 年生干瓢むき体験 ⑦南河内小中学校エゴマ収穫 ⑧南河内小中学校エゴマ収穫絞り ⑨国分寺小学校 4 年生下野国分寺跡の落ち葉さらい（里山活動）	子どもたちに歴史にふれる機会を提供することができた。 里山活動を通して学校の名前の由来になっている国分寺についても学習することができ、尚且つ史跡地内の清掃ができた。	下野薬師寺歴史館 しもつけ風土記の丘資料館 提言 3(2)
下毛野古麻呂に学ぶ古代の国づくり	政治制度が未発達な古墳時代から、新たな国づくりを進めた下毛野古麻呂。本県初の実在の人物を通じて古代日本の成り立ちを学ぶ。	市民	日本という国の枠組みと仕組みをつくりあげた飛鳥時代の人々。大宝律令という制度制定において重要な役割を果たした下毛野朝臣古麻呂や藤原不比等など同時代を駆け抜けた人物たちについて学ぶ。	9/29	39 名	『下毛野古麻呂』に学ぶ古代の国づくりとマンガ秘話	マンガを通して、下野の偉人下毛野朝臣古麻呂について幅広い年代への啓発ができた	しもつけ風土記の丘資料館
マンガで学ぶ下毛野古麻呂	令和 3 年度発刊のマンガを活用し、本市域とその周辺の歴史的特性を学習する。	小中学生	本県初の実在の人物、下毛野朝臣古麻呂を軸に古代日本の成り立ちについて学ぶ。		市内全 6 年生	市内全校の 6 年生にふるさとの偉人「下毛野古麻呂」を配布し、地域の偉人の学習を実施した。	マンガを通して、下野の偉人下毛野朝臣古麻呂についての啓発ができた	しもつけ風土記の丘資料館 提言 3(2)

(3) 市内の文化遺産の保存と活用に関する学習

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
歴史体験事業	夏休み期間中や休日 に、文化財に関する体 験活動を実施し、市民 の文化財保護に対す る意識の向上や郷土 愛の醸成を図る。	市民 小中学生	下野薬師寺跡・下野国分寺・尼寺 跡などの遺跡から出土した遺物などを モチーフにしたグッズの手作り体験や昔 の道具を使った干瓢むき体験を実施 する。		↑体験講座と内容が 重なるので統合する			文化財課 下野薬師寺歴史館 しもつけ風土記の丘資料館
発掘調査現地説明会	市民の文化財保護に 対する意識の向上。	市民	史跡整備等に伴う発掘調査の説明 会を開催する。 ○下野薬師寺跡	12/21	50 名	下野薬師寺跡第 43 次発掘調査・復 元回廊再整備工事の現地説明会を 実施した。	発掘調査成果を市民に公開することが できた。今後も継続して発掘調査及び説明 会を開催する。	文化財課
史跡まつり	下野市の文化遺産の 活用を図るためイベント を実施する。	市民	下野薬師寺歴史館及び下野薬師寺 跡でのイベントを実施し史跡の活用を 図る。	実施期間 2/21～3/2	1296 名	ワークショップ 講師 歴史館資料館員 ・らでん風ストラップ作り ・弓矢体験 SNS で梅まつりを投稿しよう！ 謎解きゲーム 軽食販売 講演会「近年の発掘調査の成果～下 野薬師寺跡の令和から現在～」 講師 市文化財課 木村 友則	通常時の来館は、シニア層が多いことか ら、子ども向けのものづくりワークショップを開 催するなど、幅広い年齢層が参加できるよ うにした。	文化財課
史跡下野薬師寺跡工 マ灯明の会	下野市の文化遺産の 活用を図るためイベント を実施する。		下野薬師寺歴史館及び下野薬師寺 跡でのイベントを実施し史跡の活用を 図る。	9/7	450 人	下野薬師寺ボランティアの会 一般ボランティア 30 人 南河内小中学校 11 人	コロナ前の参加者は 200 名程度であつた が、多く方に来場いただくことができた。	
文化財絵画展	児童・生徒の郷土愛の 醸成を図る。	市民 小中学生	市内の文化財に関する絵画の募集を 行い、絵画展を実施する。	①10/7～ 10/16 庁舎 1F ロビー ②10/19～ 11/6 しもつけ 風土記の丘 ③11/9～ 11/21 下野 薬師寺歴史 館	作品計 265 点 市内小学校 231 点 中学校 34 点	市内小中学校・義務教育学校 しもつけ風土記の丘資料館	毎年多くの児童生徒から応募をいただい ている。今後も継続して実施していく。	下野薬師寺歴史館 しもつけ風土記の丘資料館
企画展 下野市内の遺 跡 3	下野市の文化遺産の 活用を図るためイベント を実施する。	市民	本市で進めている、文化財の総合的 な活用による地域づくり「東の飛鳥プ ロジェクト」に対する市民の理解を促 進するための企画展示・講演会を開 催する。	①11/20～ 2/16 ②12/8	①1448 名 ②44 名	①古墳時代終焉から律令時代かけて の土器の変遷を分かりやすく展示した ②薬師寺南遺跡が残したもの（企画 展記念講演会）	下野市周辺で使用された土器類の変化 をととして来場者への啓発ができた。	しもつけ風土記の丘資料館

II. 学びを支援する

1. 市の各種情報の提供・情報収集

継続的な学習活動を行うために必要な学習情報・人材情報の提供、学習相談窓口、資格取得助成制度の充実

(1) 学習相談窓口の充実

施 策 ・ 事 業 名	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
学習相談体制の充実	市民一人ひとりの学びの欲求を個々に適した学習活動に結びつけること を目的として、相談窓口を設置し、専門的職員を配置し、学習機会等 の選択を援助する。 生涯学習情報センターにおける生涯学習コーディネートの充実を図る。	通年	－	各施設のデジタルサイネージを活用し 講座情報の提供を行うとともに、冊子 などを作成しボランティア団体等の活動 状況や人材の情報提供を行った。	ボランティア団体相互の情報共有・交換を 行いながら、コーディネートの充実を図る必要 がある。	生涯学習情報センター

(2) 学習情報の提供

施 策 ・ 事 業 名	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
しもつけシティーガイド情 報の充実	しもつけシティーガイドによる市の情報提供。	通年	-	地図情報の掲載	市内公共施設や史跡等の見学ルート等 を紹介している。	総合政策課 関係各課

生涯学習情報誌等による普及・啓発	生涯学習情報誌「エール」の発行 公民館だよりの発行	【エール】 3/14 発行 【公民館】 年 4 回	—	【エール】 自治会加入者への配布、公民館や図書館への配架を行い、公民館講座や各課での生涯学習に関する情報を発信した。 【公民館だよ】 最新の情報を発信した。	【エール】 公民館講座の申し込みは「エール」によるところが非常に大きいので、今後もより良い内容となるよう検討し発行していく。自治会配送による負担を軽減するため、軽量化を行った。 【公民館だよ】 情報の充実を図る。	生涯学習文化課 全公民館
------------------	------------------------------	------------------------------------	---	---	---	-----------------

(3) 人材情報の提供

施 策 ・ 事 業 名	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
生涯学習人材バンクの整備	市民の学習機会の指導者となる人材の発掘と人材バンクの整備・活用に努める。 ○「生涯学習ボランティアバンク」への指導者登録。 ○「学校支援ボランティアバンク」への登録。	通年	—	○生涯学習ボランティアバンク 登録者数 （個人：63 名、団体：23 団体） ○学校支援ボランティアバンク 登録者数 （個人：309 名）	○生涯学習ボランティアバンク 各保育園や児童館からの依頼が増えてきている。ボランティアバンクの登録者の実態把握及び広報啓発活動に努め、活動の場を広げることが出来た。 ○学校支援ボランティアバンク 各学校から 35 件の学習活動支援等のコーディネート依頼があった。その他郊外活動支援や環境整備など多くの方が活動された。職業人講話や日本語指導、日本の伝統文化体験など地域の方が直接子供たちとかかわりを持つ事業が積極的に行われた。	生涯学習情報センター

(4) 資格取得助成制度

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ボランティアコーディネーション力検定料助成制度	市民活動団体の活動の活性化と、活動の専門性の向上を図る。	市民活動 団体に所属する市民	日本ボランティアコーディネーター協会が主催する「ボランティアコーディネーション力検定」の検定料を半額助成する。			実施なし		市民協働推進課
防災士資格取得補助	自主防災組織や自治会における防災リーダーの養成	市民※	日本防災士機構が実施する防災士の認定を受けた方に対し補助金を交付する。	8/8	2 名	防災士資格取得費用に対する補助金を交付した	制度活用に向けた啓発・周知を継続して行う	安全安心課

※市内の自主防災組織や自治会に加入している世帯の代表者や自治会長の推薦を受けた方で、資格取得後は防災に係る指導的な役割を担う者として、自主防災組織等で活動することを誓約いただける方

2. 生涯学習推進体制の整備

市民の幅広いニーズに応じた学習機会の提供と学習成果の社会還元による協働のまちづくりを推進するために必要となる推進体制の整備

(1) 生涯学習推進本部

施策・事業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
生涯学習推進本部機能の充実	市長・副市長・教育長・各部長等で構成する推進本部会において、生涯学習実施計画を審議・決定し、生涯学習実施機関の事業推進を図る。また、課長等で組織するワーキンググループである幹事会を置き、本部会の求めに応じて意見・提案を行う。	1/31	—	○生涯学習推進本部会議 次の事項を協議した。 ・令和 7 年度下野市生涯学習実施計画(案)の策定について ・下野市生涯学習推進計画（第四次）策定方針及び下野市生涯学習推進協議会への諮問について	生涯学習推進計画（第三次）に基づき、市民との協働を深めていく実施計画が作成できた。	生涯学習文化課
生涯学習推進協議会の機能充実	市民と行政との連携を深め、生涯学習による下野市の文化づくりを推進するため、市民で構成される生涯学習推進協議会に意見を伺う。	7/10 3/25	延べ 16 名	・R 5 生涯学習実績報告について ・R 6 生涯学習実施計画について ・R 7 生涯学習実施事業への提案	市民の代表である委員と協議することで、市民の意見（ニーズ）に即した取組みを本部会へ提案することができた。	生涯学習文化課

3. 生涯学習施設等の整備と充実

継続した学習活動を支援するための学習施設の整備と充実

(1) 生涯学習施設等の整備

施策・事業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
史跡等保存整備	史跡の積極的な保存と活用を図るため、史跡等の整備を実施する。また、市内の貴重な文化遺産についても保存整備を図る。 ○下野国分寺跡 史跡地の管理 ○下野国分尼寺跡 史跡地の管理 ○下野薬師寺跡 第3期保存整備工事 ○資料館の管理運営 しもつけ風土記の丘資料館・下野薬師寺歴史館の管理及び運営の充実			○下野国分寺跡・尼寺跡 市による史跡地の除草作業の他、地域住民による史跡地の除草、見廻り看視を実施した。また、国分寺小学校PTAによる除草作業を実施した。 ○下野薬師寺跡 復元回廊修繕工事を実施した。	下野国分寺跡・尼寺は、例年通り除草清掃を実施し、適切に史跡地の管理を行うことができた。引き続き地元住民に協力を仰ぎ、継続的な維持管理を実施する。 下野薬師寺跡は、下野薬師寺跡第3期保存整備基本計画に基づいて、第3期保存整備を進めていく。	文化財課
社会教育施設の整備	市民の多様な学習活動・市民活動を支援するために計画的な施設・設備整備等を推進する。			【スポーツ振興課】 「下野市体育施設等長寿命化計画」に基づき、施設の維持管理を行った。 【生涯学習文化課】 新規施設整備なし	【スポーツ振興課】 市民の施設利用に支障のないよう、適切な維持管理を行うことができた。施設の維持管理や計画的な改修により、施設の長寿命化を図る。 【生涯学習文化課】 今後も引き続き、適正な維持管理を行っていく。	生涯学習文化課 スポーツ振興課

(2) 生涯学習施設等の充実

施策・事業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
文化施設設備の充実	市民の多様な文化活動に対応できるような施設設備の充実を図るとともに、施設利用を促進する。 ○グリムの館の指定管理			イベント内容の工夫・見直しを行い、お菓子の家や地域団体等と連携しながら利用者の増加を図った。	公園利用者の安全のために、危険高木の選定及び伐採を行い、適正な樹木管理を行う。	生涯学習文化課
スポーツ施設設備の充実	市民の多様なニーズに対応できるよう、設備の充実を図り、施設利用を促進する。	通年		老朽化した施設の修繕及び整備拡充を図った。 ・別処山運動公園照明設備のLED化ほか	随時、老朽化等による施設の改修、修繕を行い、安全に利用できるよう適切な維持管理を行うことができた。 各施設で実施されている競技を把握し、不足備品等の整備を行い、幅広い競技に対応できるよう努める。	スポーツ振興課
史跡等文化財の活用	史跡等市内の文化財の歴史的意義を説明するための展示や普及活動の充実を図る。			文化財バーチャルミュージアム 閲覧数 75,378PV ・ストリートミュージアム（文化財ガイドシステム）の利用状況 しもつけ古墳群 1,088 件 日光街道と一里塚 1,260 件 東山道と周辺の古代史跡 1,936 件 ・YouTube 文化財動画の総再生回数 下野薬師寺跡の復元回廊 614 再生 再建の塔跡付近 444 再生 下野薬師寺歴史館屋上 417 再生 下野薬師寺跡入口付近 1,134 再生 下野薬師寺跡西金堂付近 559 再生 御鷲山古墳 215 再生 三王山古墳 232 再生 下石橋愛宕塚古墳 223 再生 横塚古墳 496 再生	紙媒体の文化財マップのレイアウトを改善し、QRコードによって、バーチャルミュージアムと連携して使えるよう工夫した。	文化財課

社会教育施設等の充実	市民の多様な学習活動・市民活動を支援するために施設等の充実を図る。	【図書館】 空調修繕 8月 照明改修 3月		【図書館】 ・国分寺図書館：空調機修繕工事 ・石橋図書館照：明器具LED化改修工事 南河内図書館灯油タンク修繕工事 【生涯学習情報センター】 講座用パソコンリース事業 講座用パソコン 15 台 市民を対象にパソコン講座（ワード・エクセル基礎講座、年賀はがき作成、デジタル写真編集講座）を開催した。	【図書館】 今後も引き続き、適正な維持管理を行っていく。 【生涯学習情報センター】 ボランティア団体が講師となることで個々に培った技能や学習成果の場を提供するとともに、地域社会活動に活かすことができた。	公民館 図書館 生涯学習情報センター
コミュニティ施設の充実	コミュニティ活動を活性化するための活動拠点として、市内各コミュニティセンター等の施設の充実を図るとともに、推進協議会を施設の指定管理者とすることにより、地域住民の要望に答えた利用促進を図る。			市内 16 あるコミュニティセンターのうち、12 施設について地域のコミュニティ推進協議会を指定管理者としており、選定委員会及び議会において、令和 6 年度から 3 か年の継続が承認されている。	コロナ禍を経て地域のコミュニティ活動が停滞化していることから、活動を活性化させるための支援が必要になる。	市民協働推進課
市民活動拠点の充実	市民活動を総合的に支援する拠点施設として、市民活動センターの充実を図るとともに、まちづくりを担う人材を育成し、活力ある社会の実現を図る。	通年	－	施設の貸出や、団体交流の実施など、市民活動団体を支援した。	令和 7 年度から指定管理者制度を導入するためサービス向上を目指し引継ぎ及び指導をしていく。	
福祉施設の充実	少子化、核家族化等子どもや家庭を取り巻く環境の変化に対応した児童の健全育成と、家庭教育支援の拠点としての児童館等の設備を充実するとともに、施設利用の促進を図る。	通年	－	老朽化した施設の修繕及び整備拡充を図った。	今後も引き続き、適正な維持管理を行っていく。	児童館 子育て応援課
	障がいのある人へ創作的活動、生産活動、社会参加活動等、自立支援の場を提供する地域活動支援センターの利用促進を図る。	通年	地域活動支援センター － 実利用者：21 人	創作活動、憩いの場、生活・機能訓練等の活動の実施	利用者の希望を取り入れたプログラム実施で、より主体的な活動が可能となる	社会福祉課
学校施設設備の有効利用	市民の身近な学習の場として、管理・責任体制を整えながら、学校施設開放と有効利用の促進を図る。	通年		学校施設開放により、定期利用団体、自治会等の地域団体に貸し出しを実施。	小中学校と連携し、市スポーツ少年団や定期利用団体等が施設を円滑に利用できるよう対応した。	スポーツ振興課
図書館の蔵書・教材の充実	幅広い年齢層の学習要求や課題に対応した図書や学習資料の整備充実に努める。	随時	-	3 館毎に特色ある図書館づくりを目指しながら、利用者の要望や課題解決に応えられるように努めた。	リクエストやレファレンスで要望のあった資料の購入に関しては 3 館で検討し、市外の図書館や国会図書館からの借用も含め可能な限り応えられるよう努めた。	全図書館
視聴覚教材の充実	学校や地域での行事、グループ・団体での活動など、市民の幅広い学習に活用し、その学習効果を高めることを目的として、視聴覚機材や教材を充実する。 ○下都賀地区視聴覚ライブラリー	－	－	【下都賀地区】 視聴覚教材の購入 7 本 【下野市】 教材フィルムの利用 0 本 教材ビデオの利用 0 本 教材 DVD の利用 45 本	今後も引き続き、下都賀地区視聴覚ライブラリーの教材について、活用・周知を図っていく。	生涯学習文化課
ネットワーク化による施設利用の促進	公民館・スポーツ施設・市民活動センターのインターネット予約による施設利用の促進を図る。	通年		【スポーツ振興課】 インターネットにより、施設の空き状況の閲覧や仮予約を実施した。 【市民活動センター】 施設予約の手順を簡単にまとめた資料を登録団体に配布し、利用を促した。	【スポーツ振興課】 インターネットを活用した情報提供や仮予約の受付を実施し、施設の利用促進を図ることができた。 【市民活動センター】 定期的に団体へ利用を呼びかける必要がある。	公民館 スポーツ振興課 市民活動センター
ICT を活用した学習の推進	各種講座、セミナー、研修会等の開催にあたり、WEB 会議端末を活用し、実施する。 ○ZOOM 基礎講座 ○各種講座における講師オンライン参加 等					各課 提言 2(2)

III. 学びを活かす

1. 生涯学習成果の発表の場の充実

市民が学習で培った知識・技能や経験を活かすために必要な発表の機会・場の充実

(1) 市民芸術文化祭の開催

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
しもつけ市民芸術文化祭	市全体の芸術文化の向上と地域文化の振興に寄与する。	市民	市民や、市内活動団体による作品展示や舞台発表、呈茶席の設置。	9/14、 9/15、 10/19、 10/20、 11/2、 11/10、 11/16、	延べ 1,305 人	市内公民館等の 4 か所にて、ステージ発表や作品等の展示をおこなった。	コロナ感染も緩和され、コロナ禍以前のとおり開催することが出来た。 参加者が減っている舞台部門について、開催の仕方を調整する必要がある。	生涯学習文化課
天平の桜歌会	歌碑建立を契機に、文化に親しみ文化の高まりを目指し、天平の丘公園に定着するイベントを充実する。	市民	天平の丘公園全体をフィールドミュージアムとして利用し、「人と人が交わる場所に新しい文化が生まれる」をコンセプトに、薄墨桜をキーワードとした幅広いジャンルのアーティストが公園をステージに見立てパフォーマンスを作り上げる。	3/24	延べ 2,500 人	短歌俳句大会入賞作品表彰式 文化人スペシャルトークショー 野点「一期一会」 書道会「一書一会」 文化パフォーマンス 文化のみち ぶらり吟行ツアー 森の美術館 ワークショップ 中学生平和研修派遣事業報告会 石橋高校歴史研究部研究発表	公園全体を利用しての実施のため、表示の工夫が必要であったが、のぼり旗等を主な会場に設置した。	生涯学習文化課

(2) 公民館まつり等の開催

施 策 ・ 事 業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
公民館まつり	○公民館まつりの開催	【南河内東公民館】 2/22(土)、 23(日)	【南河内東公民館】 400 名	【南河内東公民館】 展示 5 サークル ステージ発表 8 サークル	【南河内東公民館】 感染症対策の緩和により、令和元年度以来、5 年ぶりに以前のような規模の「公民館まつり」として開催できたことは良かった。 ・参加したサークルは、日頃の練習の成果を発表する機会が設けられたことを喜んでおり楽しんでいた。 ・東公民館は、駐車場が狭隘なため、出演者や来場者の安全を考慮して南河内公民館での開催とした。 ・参加サークルは 1 年間の集大成として「公民館まつり」を開催したいという思いがあるため、会議や準備も熱心に携わってくれた。 ・パンサークル合同の販売や農産物加工組合やキッチンカーの出店もあったので、大変にぎわっていた。 ・コロナ以前のような賑わいが公民館に戻ったことは良かったと思う。 ・東公民館で活動してる一般サークルを含め、令和 7 年度は、より多くのサークルが参加する「公民館まつり」となるよう働きかけをしていきたい。	全公民館

		【国分寺公民館】 2/1、2/2	【国分寺公民館】 延べ1500名	【国分寺公民館】 作品展示6団体、ステージ発表13団体、体験コーナー4団体、模擬店3団体	【国分寺公民館】 多くの方に来場していただき、参加団体の活動内容を知っていただくことができた。また、参加団体の相互交流を深めることができた。	
市民活動センターまつり	○市民活動センターまつりの開催	10/20	25 登録団体	登録団体による、活動内容の展示やワークショップ、模擬店などを行った。 会場：市民活動センター、 グリーンタウンコミュニティセンター、 屋外駐車場	多くの方に来場していただき、参加団体の活動の内容を知ってもらうことができた。また、参加団体の相互交流を深めることができた。 今後は、指定管理者が実施する。	市民活動センター

(3) 市民体育祭、各種スポーツ大会の開催

施 策 ・ 事 業	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
市民体育祭 キンボールスポーツ大会	キンボールスポーツ大会を通じ、スポーツの普及、発展を図り、市民の健康増進と体力向上を目指すとともに、地域のコミュニティの発展を推進する。	市民	地域コミュニティの一体感の醸成を図るため、全市を一つの大会とした自治会対抗形式で開催する。また、キンボールスポーツ競技の普及指導者の実技の向上を図るため、講習会を実施。			台風10号の影響により中止		スポーツ振興課
市民体育祭 ティーボール大会	ティーボール大会を通じ、スポーツの普及、発展を図り、市民の健康増進と体力向上を目指すとともに、地域のコミュニティの発展を推進する。	市民	地域コミュニティの一体感の醸成を図るため、全市を一つの大会とした自治会対抗形式で開催する。また、ティーボール競技の普及振興、指導者の育成及び資質向上の目的で講習会を実施。	6/16	約340名	市民体育祭ティーボール大会の開催。	22自治体がエントリーし、石橋会場、国分寺会場熱戦が繰り広げられた。地域コミュニティの交流や推進を図ることができた。	スポーツ振興課
市民体育祭運動会 スポーツフェスティバル	運動会を通じ、スポーツの普及、発展を図り、市民の健康増進と体力向上を目指すとともに、地域のコミュニティの発展を推進する。	市民	地域コミュニティの一体感の醸成を図るため、市民体育祭とスポーツフェスティバルを開催する。	10/13 ・石橋 ・国分寺 ・南河内	約360名 約380名 約350名	リレー ほか リレー ほか グラウンドゴルフ ほか	多くの参加者を得て開催することができた。スポーツを通して、地域コミュニティの交流や推進を図ることができた。	スポーツ振興課

(4) 庁舎等を活用したコンサート等の開催と各種発表展示（フォトギャラリー・アートギャラリー他）

施 策 ・ 事 業	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
自主発表開催の支援	市民の自主的な学習活動の支援。	市民	庁舎等での自主発表開催の支援を行う。	【生涯学習文化課】 9/28～10/4 12/1～12/5 【生涯学習情報センター】 通年	—	【生涯学習文化課】 押し花アート展 第9回下野市美術界協会展 【生涯学習情報センター】 「生涯学習情報センター情報版」を設置しボランティア団体等の学習の成果を展示することで市民の方に発信する。また公民館まつりに合わせボランティア団体が自分たちの活動状況を紹介した冊子を作成し展示した。	【生涯学習文化課】 市役所1階ロビーにて、押し花、油彩、水彩、版画、アクリル画などの作品を一堂に紹介することが出来た。 【生涯学習情報センター】 生涯学習ボランティアバンク登録者、団体の紹介冊子を作成し展示することで活動を紹介するとともに会員募集につなげていく。	生涯学習文化課 全公民館 生涯学習情報センター
ごみ減量化ポスターコンテストの入選作品の展示	環境学習の普及推進及び環境啓発。	市民	ゴミ減量化ポスターコンテストの入選作品を展示し、環境に対する意識を高める。	12/15～ 12/25	掲示者数 24名	令和6年度ごみ減量化ポスターコンテスト入賞作品の展示（12/15 環境フェアから展示開始）	市民のごみ処理に対する意識の高揚が図られ、ごみ減量化の促進につながった。	環境課
選挙ポスター展示	選挙啓発（政治参加の重要性の理解）。	市民	市内の児童・生徒に描いてもらった、明るい選挙を呼びかけるポスターを掲示する。	11/1～17	応募数 164 点 うち 41 点を展示	市役所1階ロビーにおいて、知事選の投票期間で作品展を開催した。	市内の児童生徒の作品を、選挙期間中に期日前投票所付近で展示することにより、多くの市民に選挙啓発を行うことができた。	行政委員会事務局
税を考える週間に合わせた税に関する啓蒙・啓発	「税に関する標語」の作成・展示・広報活動を通して、家庭内・地域・市民の税への理解を深める。	石橋地区 小学生	公益社団法人会石橋地区会主催による小学生を対象とした税に関する標語の入選作品の展示。	11/11 ～11/17	-	入選作品を「税を考える週間」期間中に市役所1階ロビーにて展示	子どもたちの作品を通じて、身近な「税」に対する理解と納税意識を深めていただけるものとなった。	税務課

2. 各種活動支援の充実

各種サークル活動や市民活動の活性化に必要な情報発信、グループ化、補助金交付などの支援

(1) 各サークルの活動支援

施 策 ・ 事 業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
自主グループの支援	公民館や図書館の主催する学級・講座などの受講生を、自主グループ化し、継続した学習を支援する。 また、施設の貸出をはじめとした各種支援を行う。	【図書館】 石橋：毎月第2水曜日 国分寺： ①毎月第3土曜 ②毎月第2金曜 ③毎月第1・3木曜 南河内：毎月第2日曜日 4/14,5/12,6/9,7/14,8/11,9/8,10/13,12/8	【図書館】 石橋：延べ30名 国分寺： ①延べ40名 ②延べ131名 ③延べ235名 南河内：延べ28名	【図書館】 石橋：石橋読書会 国分寺： ①「国分寺読書クラブ」 ②「絵本研究グループ しもつけブックベリー」 ③「古文書を学ぶ会」 南河内：ゆうがおブックサークル 活動内容は、おすすめの本を持ち寄り、その本についての紹介をし合いながら更なる読書への関心を深め合う。	【図書館】 石橋：会員の皆様が楽しそうに活動されている様子を拝見し、市民の文化交流の場になっていることを感じた。今後も場所の提供と資料提供の支援をしたい。 国分寺：①は当日参加できない会員がいるため、今後も参加者を増やすためにポスター掲示などの広報活動を強化し、資料の提供を通じて支援を続けていきたい。 南河内：ビブリオバトルを中心に実施され、各自のお勧めする本の紹介をすることでお互いに更なる読書への興味・関心を高めあうことができていた。今後も活動ならびに施設の貸出の支援を行っていく。	全公民館 全図書館

(2) 市民活動等の支援

施 策 ・ 事 業	主な内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ボランティア活動の支援	平美林会（ボランティア団体）定期清掃活動の支援。	毎月	11 団体	毎月、天平の丘公園の平地林及び花広場等を、構成団体が交替で清掃した、	毎月の定期清掃活動及び3月の一斉清掃は定着し、自主性をもってボランティア活動を実施しているが、構成団体が高齢化等により減少傾向にあり（前年度から1団体減）、新規加入団体が望まれる。	商工観光課
	施設の貸出や活動に関する情報提供。			南河内公民館と連携を図りながら施設の貸し出しや団体活動の展示スペースの場の提供を行った。またFM ゆうがおの番組に出演し自分たちの活動状況について周知し市民への理解を深めた。	今後もあらゆる媒体を活用しボランティア活動の支援に努めていく。	生涯学習情報センター
市民活動の支援	公募型市民活動補助金交付制度の実施 ○「協働のまちづくり」を推進するため、市民活動団体等が、社会・地域のために自主的に行う事業を公募し、審査会を経て採用された事業に対して、経費の一部を助成する。 ○ホームページや情報紙による情報発信	①4/1～3/31 ②通年	①9 事業 ②－	①9 事業に補助を行った。 ②「市民活動センターだより」を年3回発行した。 ホームページでセンターに関する情報を発信した。	①前年度に引き続き、様々な市民活動が展開された。交付決定した事業ができる限り中止となることがないように支援していきたい。 ②情報紙、ホームページで市民活動団体の活動情報を充実させていく必要がある。	市民協働推進課 市民活動センター
コミュニティ事業の推進	コミュニティ組織への助成や施設の整備	①7月 ②通年	—	①コミュニティ推進事業補助金交付 ②施設の修繕	石橋のおみこし広場や国分寺の盆踊り花火大会など、コロナ禍でも工夫して実施しているコミュニティ活動へ補助金を交付することで、活動の活性化を促進した。 また、コミュニティ施設の修繕を行うことにより、利便性、利用率の向上を図った。	
地域のコミュニティ活動の支援	市民の地域活動（自治会、子ども会育成会、老人クラブなど）への積極的参加を促進するとともに、コミュニティ活動を支援する。 ○広報紙等によるPR活動 ○地域青少年育成活動支援事業 ○ジュニアリーダースクラブ会員派遣 ○スポーツ・レクリエーション用品貸出	通年		スポーツ・レクリエーション用品の貸し出し 52 件	自治会、育成会、老人クラブ等からの申請に基づき、スポーツ・レクリエーション用品の貸し出しを行い、地域活動の支援を行った。	スポーツ振興課
				○ジュニアリーダースクラブ 東方台地コミュニティ推進協議会からの依頼を受け、「輪投げ大会」、「みんなの祭り」に参加。	○ジュニアリーダースクラブ コミュニティ活動を支援することができた。	生涯学習文化課
下野市スポーツ推進委員派遣	○目的 スポーツ活動の推進を図り、指導者を育成しスポーツ振興を支援する。 ○対象 一般市民 10 名以上の団体 ○内容 スポーツ、レクリエーション種目の普及的指導	6/20 南河内二中 親子レクリエーション 11/23 緑小 みどRINGフェス	約 50 名 約 200 名	PTA、児童を対象にニュースポーツ体験を実施した。	キンボールスポーツなどの体験を実施し、ニュースポーツの周知及び参加者相互の交流を図ることができた。	スポーツ振興課 （スポーツ推進委員会）
指導者養成講座の実施	地域活動を担うリーダーや指導者としての資質や能力の向上を目指し、各種の研修の機会を提供するとともに、研修後は地域社会に貢献できるよう働きかける。 ○家庭教育オピニオンリーダー研修（県主催） ○親学習プログラム指導者研修（県主催）	通年	—	・家庭教育支援プログラム指導者研修 5 名参加 ・家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修 6 名参加 ・家庭教育オピニオンリーダー研修 参加なし	親学習プログラム修了者による公民館講座「ママナビ～小学校ってどんなところ？～」を実施することができた。	生涯学習文化課 公民館

パソコン講座の実施	パソコン基礎講座（ワード、エクセル、Zoom 講座）やステップアップ講座（年賀状作成、デジタル写真編集講座）でパソコンの基本操作を学び、日常に活かせるまでの技術を習得する機会を市民に提供する。またパソコンボランティア団体に講師を依頼することにより、講師として活躍する場を作り団体を支援する。	4 月～ R7.3 月	延べ 218 名	生涯学習ボランティア団体（下野 PC 愛好会）が講師となり、市民にパソコン技術を習得する機会を提供するとともに、講師としての活躍の場を提供した。 ①ワード基礎講座 10 回 ②エクセル基礎講座 10 回 ③スキルアップ講座 10 回 （はがき作成、デジタル写真編集） ④パソコンなんでも相談会 毎月 1 回	ワード・エクセル講座は共に好評で、復讐のため繰り返し受講される方もいる。受講生は意欲的で着実に技能を習得しスキルアップにつなげている。アンケートからも生活の中でパソコンが役に立っていることがわかる。	生涯学習情報センター 提言 2(1)
-----------	---	----------------	----------	--	---	-----------------------

(3) ボランティア講師による自主講座

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
ボランティアの自主企画講座の開催支援	生涯学習ボランティアバンク登録者の活動機会の創出による制度の活性化。	市民	生涯学習ボランティア自主企画講座の開催。	4 月～ R7.3 月	延べ 名	1「みんなのカタクリの里」の現地見学会の開催～烏ヶ森口演雑木林の北面のカタクリの里の活動紹介～（6/15～17） 2「たて琴 きらきら星を弾いてみよう」（10/2） 3「音訳ボランティア体験講座」（10/10、10/17、10/24） 4 ゆうがお通り周辺『桜とカタクリの里』観察ツアー	ワード・エクセル講座は共に好評で、復讐のため繰り返し受講される方もいる。受講生は意欲的で着実に技能を習得しスキルアップにつなげている。アンケートからも生活の中でパソコンが役に立っていることがわかる。	生涯学習情報センター
国分寺ゴーゴー学び塾	ボランティア講師による青少年講座。	小学生	自分の興味関心に合わせて、講座を選択し、体験的に学習する。	6 月～ 3 月	延べ 5 4 6 名	地域で活動している方や公民館でサークル活動している団体等が講師となり小学生を指導した。	小学生が自分の興味に合わせ、地域の方々から様々な内容について学んだり、実体験する中で新たな人間関係や絆をつくることができた。	国分寺公民館

3. 学習成果を生かした協働のまちづくりへの参画支援

学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を地域や他の人のために活かしたいと考える市民、各種サークル・団体に対する協働のまちづくりへの参画支援

(1) 各団体の活動成果を活かした協働の推進（学習成果の社会還元）

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内 容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
市民活動支援サイト「You がおネット」による団体活動支援	ネットを通じふれあいや協働のきっかけをつくる。また、コミュニティ活動の活性化を図る。	ボランティア、社会貢献活動団体等	「You がおネット」の周知を図り、団体活動の活性化を推進する。	通年	—	情報発信会員 68 団体の情報発信に努めた。	令和 7 年度から指定管理者制度を導入し新たな HP や SNS を活用し支援する。「You がおネット」は廃止する。	市民活動センター
図書館ボランティアによる読み聞かせの実施	図書館ボランティアの活動成果を活かした読書機会の推進	乳幼児～中学生	小中学校や各団体からの要望に応じた読み聞かせ等の実施	・石橋地区 通年 ・国分寺地区 通年 ・南河内地区 祇園小…木曜日(2か月に1回) 南河内小中学校…水曜日(月 1・2 回)	【石橋地区】 ・石橋小学校(1～3年生) ・古山小学校(1～3年生) ・細谷小学校学童 【国分寺地区】 ・国分寺小学校 ・国分寺東小学校 ・けやき ・みのりの杜 【南河内地区】 ・祇園小学校 ・南河内小中学校前期課程	【石橋地区】 お話ボランティア「石橋おはなし会」が地区内の小学校及び学童施設に出向き、本の紹介、読み聞かせを実施する 【国分寺地区】 各朗読ボランティアが地区内の小学校等に出向き、読み聞かせやエブロンシアター等を実施する ・国分寺小学校(むくの木) ・国分寺東小学校(お話ポケットの会) ・国分寺東小学校(はがらか文庫) ・けやき(お話ポケットの会) ・みのりの杜(お話ポケットの会) 【南河内地区】 朗読ボランティア「らこんて」が祇園小学校、南河内小中学校に出向き、本の紹介や読み語り(祇園小学校 5・6 年生はブックトーク)を実施する	ボランティアが各学年に合わせた内容の本を選書し、季節や時期に応じた内容の本の読み聞かせを実施した。今後も支援をしていきたい。	全図書館

【追加】 図書館サポーター制度	図書館業務	中学生 以上	図書館サポーターとして図書館業務の補助を行う。	通年	【石橋】 8名 【国分寺】 5名 【南河内】 3名	・返却された本を所定の位置に戻す ・書架整理 ・本の修理 ・ブックカバーかけ ・リサイクル市の準備 ・環境整備	引き続き図書館サポーターの募集を行う。	全図書館
--------------------	-------	-----------	-------------------------	----	--	--	---------------------	------

(2) 各種公募委員制度

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
各種公募委員の募集	市政への市民の参画を促進する。	市民	各種委員会に公募による委員が参画できるようにする。 【委員会等の名称】 人権推進審議会 男女共同参画推進委員会 自治基本条例検討委員会 市民活動補助事業選考会 健康づくり推進協議会 都市計画審議会 生涯学習推進協議会 等	6/1～ 6/28	2名	都市計画マスタープラン策定委員会の公募委員の募集	募集人数2名に対し、2名参画	各課
				年4回	3名	上下水道料金審議会委員		

(3) 協働による学習機会・場の創出

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
活動団体等との協働による市民講座	生涯学習ボランティア団体等のノウハウの有効活用と活動の活性化を図る。	市民	公民館等の施設を活用したボランティア講師による市民パソコン講座の開催。また、パソコンの操作に関する困りごとに「パソコンなんでも相談会」を月2回開催。	4月～ R7.3月	延べ218名	生涯学習ボランティア団体（下野PC愛好会）が講師となり、市民にパソコン技術を習得する機会を提供するとともに、講師としての活躍の場を提供した。 ①ワード基礎講座 10回 ②エクセル基礎講座 10回 ③スキルアップ講座 10回 （はがき作成、デジタル写真編集） ④パソコンなんでも相談会 毎月1回	ワード・エクセル講座は共に好評で、復習のため繰り返し受講される方もいる。受講生は意欲的で着実に技能を習得しスキルアップにつなげている。アンケートからも生活の中でパソコンが役に立っていることがわかる。	生涯学習情報センター

(4) ふれあい学習の推進

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
市民協働による教育推進事業	学校、家庭、地域の連携による地域全体の教育力向上を目指す。	市民	学校、家庭、地域の連携によって「ファミリエ下野市民運動」を推進する。	通年	－	ファミリエ下野市民運動の啓発用のクリアファイルや絆創膏を会議や窓口で配布し、周知を行った。	学校・家庭・地域の連携による教育を推進するためには、核となる人材の発掘やコーディネーターの育成、ネットワークの形成等の取組みが求められている。	生涯学習文化課
ふれあい学習推進事業	「地域とともにある学校」の実現のため、地域と学校がパートナーとなり、多様な活動を意図的、計画的に展開できる体制を整え、学校、家庭、地域の連携による地域全体の教育力向上を目指す。	市民、 小・中・義務教育学校	○ふれあい学習推進委員会の開催 ○地域学校協働活動推進員の配置 ○学校運営協議会委員を対象とした研修会	10/12 3月(書面)	46名	第1回 ふれあい学習推進委員と学校運営協議会委員を対象に、研修会を実施した。 研修会「学校と地域の連携・協働の推進に向けて」 講師：下都賀教育事務所 ふれあい学習課 熊倉 悠気 氏 第2回 ふれあい学習推進事業・家庭教育学級実績報告について	研修会をととして、これからの学校と地域の連携の必要性や、学校運営協議会の役割について知ることができた。	生涯学習文化課 提言 3-②

(5) 地域とともにある学校づくりの推進

施 策 ・ 事 業 名	目的	対象	内容	実施日	参加人数	実績（実施内容）	成果と要改善点	担当課
学校運営協議会制度	地域とともにある学校づくり推進のため保護者や地域住民の意向を反映し、その協力を得るとともに学校運営への参画を促進する。	小・中・義務教育学校	○全校において学校運営協議会を開催し、学校運営について意見を交わし参画を促進する。 ○地域ならではの創意工夫を生かした特色ある学校づくりを進めていく。	各学校の計画に基づいた実施日	各学校の委員	学校の経営方針や特色ある活動の推進に向けた方策、学校の現状と課題等について協議した。	地域に開かれた学校づくりに向けて、学校のビジョンを地域と共有したり、特色ある教育活動をより一層推進するための協力体制を構築したりすることにつながることができた。	学校教育課